

ご 挨 拶

ロータリーの社会奉仕活動は、地域に住む人々の生活の質を高めるために、ロータリアンおよびクラブが人間尊重、地域発展、環境保全、共同奉仕の観点から超我の奉仕を実行し続けています。毎年知恵を絞り特徴あるまた地域に相応しい事業を実践していますが、地域特性や時代に即した活動を求めている一方で悩み続けておられるのが実状です。

私たち地区社会奉仕委員会では各クラブのこのような悩みの一助になればと、年2回の社会奉仕委員長会議において、参考になる講演と特徴ある優秀な事例を発表していただく機会を設けています。事例発表は時間の制約もあり、各府県から1クラブ程度となっておりますが、各クラブからいただいた活動報告を拝見しておりますと、大変有意義で素晴らしい活動揃いです。

エレクト時代に京都のクラブに表敬訪問されたゲイリーC. K.ホアン2014-15年度RI会長の「ロータリーに輝きを」のテーマや北河原公敬ガバナーの「ロータリーは心くばりー謙虚・誠実・精励ー」のスローガンを実践されているものばかりです。

このような皆様のロータリー精神に則り各クラブの特性を生かした活動がヒントになって、次なる活動に結びつくきっかけになればとの思いでこの報告書を作成させていただきました。各クラブにおかれましては更に充実した事業が実施されますことを祈念いたします。

また、2010-11年度から行われております「まちづくり基金」奨励金につきましても当委員会が担当させていただいております。途中に基金を増額していただいたこともあり、過去5年間で延78クラブの応募があり、優秀賞50万円、優秀賞25万円、奨励賞5万円など延926万円の奨励金は各地のまちづくりを主とした社会奉仕活動に有意義に使われております。2015-16年度も引続き当委員会が担当いたしますので、多数の応募をお願いいたします。

2014-15年度の地区社会奉仕委員会に対するご協力に委員一同、心より感謝申し上げますとともに、地区内97クラブのご発展をお祈りいたします。

国際ロータリー2650地区 2014-15年度 社会奉仕委員会

委員長	岩井美晴	(京都南ロータリークラブ)
副委員長	北野加代子	(栗東ロータリークラブ)
副委員長	影近義之	(京都東ロータリークラブ)
委員	河合 衛	(奈良ロータリークラブ)
委員	坂内利隆	(平城京ロータリークラブ)
委員	宮倉靖幸	(五條ロータリークラブ)
委員	木下隆嗣	(京都洛中ロータリークラブ)
委員	小川 忠	(京都八幡ロータリークラブ)
委員	上田 昇	(京都朱雀ロータリークラブ)
委員	峰 寛雄	(長浜東ロータリークラブ)
委員	岩崎 新	(福井ロータリークラブ)
委員	林田千之	(丸岡ロータリークラブ)

目 次

京都府

綾部ロータリークラブ	1	宮津ロータリークラブ	74	長浜北ロータリークラブ	141
福知山ロータリークラブ	6	園部ロータリークラブ	77	近江八幡ロータリークラブ	142
福知山西南ロータリークラブ	7	宇治ロータリークラブ	83	大津ロータリークラブ	143
亀岡ロータリークラブ	8	宇治鳳凰ロータリークラブ	85	大津中央ロータリークラブ	144
亀岡中央ロータリークラブ				大津東ロータリークラブ	146
京丹後ロータリークラブ	9	福井県		大津西ロータリークラブ	
京都ロータリークラブ	11	福井ロータリークラブ	87	栗東ロータリークラブ	147
京都伏見ロータリークラブ	13	福井あじさいロータリークラブ	88	高島ロータリークラブ	149
京都平安ロータリークラブ		福井フェニックスロータリークラブ	89	野洲ロータリークラブ	151
京都東ロータリークラブ	16	福井東ロータリークラブ	91	八日市南ロータリークラブ	155
京都東山ロータリークラブ	18	福井北ロータリークラブ	98		
京都北東ロータリークラブ	19	福井南ロータリークラブ	101	奈良県	
京都城陽ロータリークラブ	20	福井西ロータリークラブ	102	あすかロータリークラブ	157
京都桂川ロータリークラブ	22	福井水仙ロータリークラブ		五條ロータリークラブ	159
京都北ロータリークラブ	24	勝山ロータリークラブ	103	平城京ロータリークラブ	160
京都南ロータリークラブ	30	丸岡ロータリークラブ	105	生駒ロータリークラブ	165
京都モーニングロータリークラブ	31	三国ロータリークラブ	109	橿原ロータリークラブ	168
京都紫野ロータリークラブ	34	大野ロータリークラブ	110	奈良ロータリークラブ	170
京都中ロータリークラブ		鯖江ロータリークラブ	112	奈良東ロータリークラブ	172
京都西ロータリークラブ	36	鯖江北ロータリークラブ		奈良西ロータリークラブ	176
京都西山ロータリークラブ	37	武生ロータリークラブ	113	奈良大宮ロータリークラブ	180
京都乙訓ロータリークラブ	39	武生府中ロータリークラブ	114	桜井ロータリークラブ	183
京都洛中ロータリークラブ	41	敦賀ロータリークラブ	116	大和郡山ロータリークラブ	185
京都洛北ロータリークラブ	42	敦賀西ロータリークラブ	117	やまとまほろばロータリークラブ	187
京都洛南ロータリークラブ	46	若狭ロータリークラブ	118	やまと西和ロータリークラブ	188
京都洛西ロータリークラブ	49			大和高田ロータリークラブ	190
京都洛東ロータリークラブ	50	滋賀県			
京都嵯峨野ロータリークラブ		びわ湖八幡ロータリークラブ	119	Eクラブ	
京都さくらロータリークラブ	54	五個荘能登川ロータリークラブ	122	日本ロータリーEクラブ2650	193
京都西北ロータリークラブ	57	東近江ロータリークラブ	125		
京都西南ロータリークラブ	64	彦根ロータリークラブ	126	2014-15年度まちづくり基金奨励金	
京都紫竹ロータリークラブ	66	彦根南ロータリークラブ		最優秀賞	
京都朱雀ロータリークラブ		湖南ロータリークラブ		五條ロータリークラブ	194
京都田辺ロータリークラブ	67	草津ロータリークラブ	129		
京都山城ロータリークラブ	68	水口ロータリークラブ	130	※上半期報告書は2014年12月3日、	
京都八幡ロータリークラブ	69	守山ロータリークラブ	135	下半期報告書は2015年6月15日締切で	
舞鶴ロータリークラブ	70	長浜ロータリークラブ	136	ご提出頂いたものです。	
舞鶴東ロータリークラブ	71	長浜東ロータリークラブ			

2014～15年度

綾部

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 委員長
 氏 名 : 小佐々 順夫
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	あやべ水無月花火大会 早朝清掃作業		
実施日	2014年7月27日（日）		
実施場所	京都府 綾部市 丹波大橋下、市民グラウンド交通公園付近一帯		
協力団体	綾部ローターアクトクラブ		
参加人数	会員 20 名 → → 会員参加率 77 %		
	市民 名		
	その他 10 名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	綾部市では、水無月花火大会が7月26日に行われた。 花火大会後の清掃作業を翌日早朝よりRACメンバーと共に行った。   		
事業結果	他の市民団体とも協同して行われる。 清掃作業は、ロータリークラブ、ローターアクトクラブの市民への理解につながる。		
新聞・TV等での報道			
事業予算	10,000	円	
事業執行額	9,332	円	

2014～15年度

綾部

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 小佐々 順夫

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	障害者・就労支援 ロータリー例会卓話				
実施日	2014年10月3日（金）				
実施場所	綾部ロータリークラブ例会場 （京綾部ホテル）				
協力団体	京都府立中丹支援学校				
参加人数	会員	24	名	→ →	会員参加率 92 %
	市民		名		
	その他		名		
事業分野	☒ 1.人間尊重	☐ 2.地域発展	☐ 3.環境保全	☐ 4.共同奉仕	☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	障害者の企業への就労支援に関して理解を深め、障害者の社会参加を支援するために卓話例会を行う。 				
事業結果	ロータリアンの企業より、障害者の就労に関して問い合わせがあった。				
新聞・TV等での報道					
事業予算	0	円			
事業執行額	0	円			

2014～15年度

綾部

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 委員長
氏 名 : 小佐々 順夫
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第62回綾部市総合文化祭（お年寄りの作品展） 出展		
実施日	2014年11月2日（日）～4日（火）		
実施場所	綾部市市民センター		
協力団体	綾部市文化協会		
参加人数	会員 13 名 → → 会員参加率 46 % 市民 多数 名 その他 施設職員10 名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	綾部市の老人ホーム（松寿苑）、老健施設（清山荘）に在籍するお年寄りに文芸作品（書、手芸、絵画等）を綾部市総合文化祭に合わせて展示ブースを確保し、展示をし、広く一般市民に公開しお年寄りに生きがいを感じてもらう。 		
事業結果	松寿苑より約300点（200名参加）、清山荘より約75点（60名参加）があり、ロータリアンは搬入、展示、会場案内、搬出作業を行う。当期間中、一般市民も多数来場し、お年寄りの作品を鑑賞した。最高齢は104歳の方であった。 		
新聞・TV等での報道	あやべ市民新聞、FMいかるにて報道される。		
事業予算	16,000	円	
事業執行額	16,000	円	

2014～15年度

綾部

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 小佐々順夫

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	～由良川にサケよ帰れ～ 綾部サケ放流事業		
実施日	平成27年3月14日(土) 10:00～(サケの稚魚放流日) 他		
実施場所	由良川左岸白瀬橋下(由良川花庭園付近)		
協力団体	主催: 綾部サケ放流事業実行委員会		
参加人数	会員 16 名 →→ 会員参加率 57.14 % 市民 約300 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	①平成26年11月11日(火) 19:00～(第1回綾部サケ放流事業実行委員会) ②平成27年 1月 6日(火) 16:00～20:00(サケの卵配布日) ④平成27年 3月14日(土) 10:00～(サケの稚魚放流日) 事業目的: 綾部市を貫流し、日本海へ注ぐ由良川は、サケが遡上する最南端の川です。 そして、綾部は、サケの稚魚を放流する最上流地点でもあり、子供達の心に ふるさと綾部を愛する心豊かな文化を育てたい…。 また、サケの帰る美しい由良川を守ることを目的に実施された。		
事業結果			
新聞、TV等での報道	地元の新聞「あやべ市民新聞」に掲載された。		
事業予算	0	円	
事業執行額	1,845	円	

2014～15年度

綾 部

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 小佐々順夫

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	ローターアクトとの合同清掃・例会		
実施日	平成27年6月14日(日) 10:00～		
実施場所	清掃場所: 綾部市由良川花庭園付近、綾部市交通公園一带 例会場所: 宝住寺		
協力団体	綾部市クリーンセンター(ゴミの持込み等)		
参加人数	会員 19 名 →→ 会員参加率 67.86 % 市民 名 その他 綾部ローターアクトクラブメンバー 6名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	“由良川を美しく”をテーマに、河川敷の清掃作業、例会を行った。 例会終了後は、バーベキューをしながら、綾部RCメンバー、綾部RACメンバー相互の親睦を深めた。		
事業結果	  		
新聞、TV等での報道	地元の新聞「あやべ市民新聞」に掲載された。		
事業予算	54,800	円	
事業執行額	43,402	円	

2014～15年度

福知山

ロータリークラブ

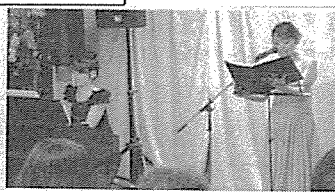
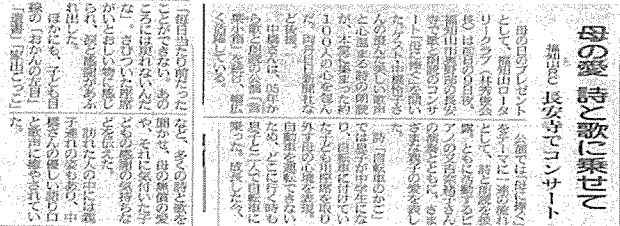
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 正木義昭

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	福知山ロータリークラブから母の日プレゼント		
実施日	2015年5月9日		
実施場所	臨済宗南禅寺派 長安寺本堂		
協力団体	福知山市教育委員会、両丹日日新聞社		
参加人数	会員	21 名	→→ 会員参加率 35 %
	市民	62 名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	福知山市民で子育てと仕事に頑張っておられるお母さんお父さんを励まし ところを癒し和んでいただくことを目的にしました 事業内容は言葉小箱主宰の中橋怜子さんによる歌と朗読のコンサート 		
事業結果	一般市民は60名ほどでもう少し多くの方に来場してほしかったのですが、中橋さんの歌と朗読に魅了されて来場された女性男性は時として涙を流しながら熱心に聞き入っていました。 40代のお母さんは「心が洗われました。穏やかな気持ちになりました」と感想のメールをいただきました。また「ロータリークラブはこんなこともやっているんですか」という言葉もいただきました。 朗読された言葉がこんなに心に響くのか。それを受けて歌がやさしく心をなごませてくれる。言葉の力ってすばらしいなと感じた次第です 会場もお寺の本堂ですので、会員が椅子やテーブルを運んで会場を設営し、交通整理にも立ったりして来場者を迎えました。新しく入会した会員もよく手伝ってくれて、会員のよき親睦にもなりました。 		
新聞、TV等での報道	 		
事業予算	800,000	円	
事業執行額	736,892	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長・理事
氏 名 : 人見 豊（ひとみ ゆたか）
担当委員会名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	新社会人ビジネスセミナー ～模擬面接体験会～				
実施日	2014年9月14日（日）				
実施場所	サンプラザ万助（弊クラブ例会場）				
協力団体	草津RC様、舞鶴RC様（模擬面接の質問内容、評価法等についての資料提供）				
参加人数	会員	21	名	→ →	会員参加率 51 %
	市民	28	名		
	その他	1	名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	就職活動を目前に控えた、福知山市内の高校在学中の生徒を支援する目的で実施した。第一部の実践セミナーでは、JTB西日本様より現役の人材育成担当部長を講師に招き、面接のポイントと目的・社会に出る上での心構えをレクチャーしていただいた。単に講義を聴くだけでなく、参加者には二人一組のペアになってもらい、レクチャーされた挨拶や話し方などをその場で互いに確認し合う形式で進行了（50分）。続いて第二部の模擬面接体験会では、別室にて会員ロータリアン12名が2人一組で模擬面接を実施（参加者一人につき約10分）、その後はアドバイスを加えた。（約5分）また、模擬面接順番の待ち時間には、特別講義として弊クラブ会員による「給与明細の見方」を二回に分け実施した（15分×2回）。				
事業結果	10月現在で参加者の9割以上が内定を受けている。（写真左：セミナー、写真右：模擬面接）  				
新聞・TV等での報道	両丹日日新聞（地方紙）にて報道された。 11月30日 1部面140号 商業部長(1) 両丹日日新聞 就職活動前に模擬面接 市内の高校生対象に 福知山市内の高校生を対象に、10月14日（日）にサンプラザ万助で「新社会人ビジネスセミナー」が開催された。当日は、JTB西日本株式会社の人材育成担当部長を講師に招き、面接のポイントや社会に出るための心構えなどをレクチャーした。参加者は、レクチャーされた挨拶や話し方などを、その場で互いに確認し合う形式で進行了。続いては、模擬面接体験会。別室にて、会員ロータリアン12名が2人一組で模擬面接を実施。参加者一人につき約10分、その後はアドバイスを加えた。また、模擬面接順番の待ち時間には、特別講義として弊クラブ会員による「給与明細の見方」を二回に分け実施した。 				
事業予算	140,000	円			
事業執行額	130,656	円			

2014～15年度

亀岡

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者

役 職 : 社会奉仕委員長

上半期 (7～12月)

氏 名 : 渡邊 裕昭

担当委員会 : 社会奉仕委員会

事業名	「ききょうの里灯り」		
実施日	2014年11月15日(土)～11月24日(月祝)		
実施場所	亀岡市宮前町猪倉 谷性寺門前		
協力団体	ききょうの里を作る会 亀岡市観光協会 亀岡ロータリーアクトクラブ		
参加人数	会員	28名	→ → 会員参加率 80%
	市民	名	
	その他	名	
事業分野	☐ 1. 人間尊重 ☒ 2. 地域発展 ☐ 3. 環境保全 ☐ 4. 共同奉仕 ☐ 5. その他		
事業目的及び事業内容	本年は「第2回ききょうの里灯り」を11月15日～11月24日に開催いたしました。 紅葉の時期とも重なり谷性寺のライトアップを行い、さらに竹藪をイルミネーションで飾り、和と洋の光のコラボレーションで、地元の人々をはじめ、他地域の人々にも広く来場をしていただき、亀岡の歴史文化、自然の魅力を発信することができました。		
事業結果	○ 入場者 2152名達成 ○ 本年度は10日間という短期間ではありましたが、昨年以上の来場者があり、盛況であった。また、音楽イベントにおいては、地元子供による和太鼓の演奏、ゴスペル等、亀岡RACメンバーが中心となり開催する事が出来ました。絵画制作においては子供達やお年寄りが平和を祈念する願いを込めた桔梗の絵画を出品いただきました。		
新聞・TV等での報道			
事業予算	605,464 円		
事業執行額	605,464 円		

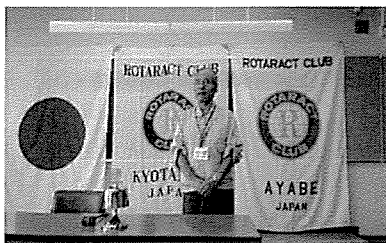
社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 伊東 眞

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	「KTRAC～汽車に感謝～」への参加協力				
実施日	2014年9月7日(日)				
実施場所	北近畿タンゴ鉄道「峰山駅」「網野駅」「木津温泉駅」				
協力団体	京丹後ローターアクトクラブ				
参加人数	会員	9	名	→ →	会員参加率 33.33 %
	市民	9	名		
	その他	14	名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	地元や観光客に愛される北近畿タンゴ鉄道「峰山駅」「網野駅」「木津温泉駅」を清掃することにより、皆様に気持ちよく利用していただけるようにする。 				
事業結果	石段にガムがこびりついていたり、トイレが汚れていたり、窓もゴミだらけ…。思っていたより汚れていて時間が足りませんでした。清掃終了後には木津温泉駅名物の足湯につかりながら参加者との交流を図りました。真心を込めて清掃した各駅を乗客の皆様に気持ちよく利用していただきたいです。  				
新聞・TV等での報道	毎日新聞				
事業予算	円				
事業執行額	円				

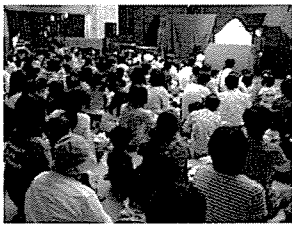
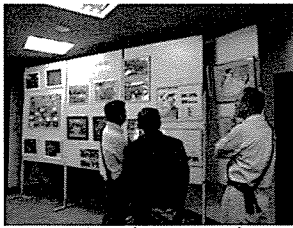
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 伊東 眞

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	「相手の幸せを思う」その心づくり おはなしフェスティバル		
実施日	2015年5月24日		
実施場所	京丹後市峰山地域公民館		
協力団体	京丹後市教育委員会 みかんの木文庫 京丹後ローターアクトクラブ		
参加人数	会員 13 名	→ 会員参加率 48 %	
	市民 230 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 事業目的はこのまちの未来を担う子どもたちの思いやりを持った豊かな心を育てることです。 事業内容は、京丹後市民の皆様にお集まりいただき、読み聞かせグループ「みかんの木文庫」による大型絵本読み聞かせ、人形劇公演です。 また、会場入口には社会奉仕事業活動写真をパネルにより展示したり、ポリオ撲滅活動基金の募金箱を設置しました。			
			
事業結果 子どもも大人も物語に引き込まれました。			
 大型紙芝居  来場された皆さん  活動写真展示パネル			
新聞、TV等での報道 ・市内全域の各幼稚園・保育所・学校・各自治会にポスターを掲示。 ・新聞チラシの折込み。 ・当日の様子は新聞各紙・ケーブルテレビにて報道されました。			
 毎日新聞 2015. 5. 25			
事業予算	316,642	円	
事業執行額	357,934	円	

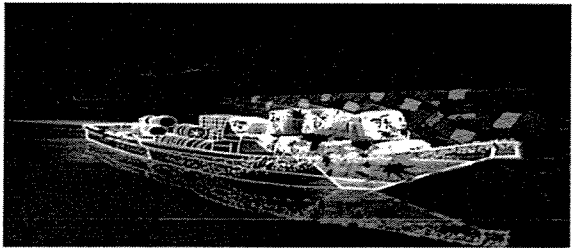
社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 理事・社会奉仕委員長

氏 名 : 平岩孝一郎

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	高瀬川開削400周年記念事業への資金拠出				
実施日	2014年9月5～7日				
実施場所	京都市中京区高瀬川周辺				
協力団体	京都市中京区役所、(株)京都ホテル				
参加人数	会員	50	名	→ →	会員参加率 25 %
	市民	300	名		
	その他	10	名	京都市役所職員	
事業分野	☐ 1.人間尊重	☒ 2.地域発展	☒ 3.環境保全	☐ 4.共同奉仕	☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	角倉了以・素庵父子によって開削された高瀬川は、今年開削 400 周年を迎えました。江戸・明治期に京都の物流を支え、また森鷗外の小説の舞台ともなりました。大正時代に運河の役割を終えたあとは、町衆が護ってきましたが、近年は放置自転車や景観・環境面で様々な課題を抱え、また周りをビル群に囲まれ、折角の歴史資源を活かしきれていないのが現実です。そうした中で8月に京都市等の関係諸団体が開削 400 周年記念事業実行委員会を立ち上げ、高瀬川の歴史を振り返り、その価値を再認識する一方で、これからの 400 年、高瀬川を守り続けていくことを目的に、一連の記念事業を実施することになりました。京都RCでは、この事業の意義に賛同し、その一つである高瀬川ライトアップ・プロジェクションマッピング事業に対し資金提供を行い、ロータリークラブの活躍を多くの市民に知ってもらうこととしました。				
事業結果	京都RCからの申出等により資金面での目処が立ったため同マッピング事業は、さる9月5～7日に実施に移されました。当日は多数の市民が電飾された高瀬舟の見物に集まりました。現場ではロータリークラブの広報活動も行い、当クラブとして有意義な活動が出来ました。11月19日の例会には京都市中京区長が来訪、当クラブ佐竹会長に「高瀬川開削400周年記念ライトアップ事業への協賛」に対しての感謝状が手交されました。				
					
新聞・TV等での報道	8月28日、京都新聞にて、本事業が大きく取り上げられました。その中でプロジェクションマッピング事業についても言及がありました。				
事業予算	700,000		円		
事業執行額	700,000		円		

2014～15年度

京都

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

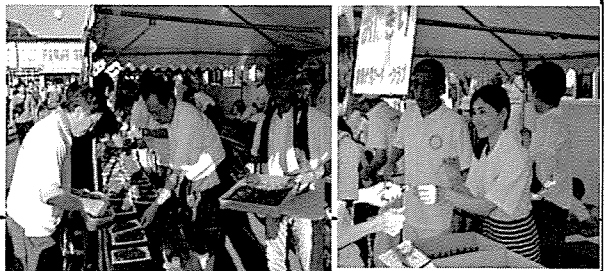
報告者	役	職	:	社会奉仕委員会委員長
	氏	名	:	平岩孝一郎、大原幹夫
	担	当	委	員
	会	名	:	社会奉仕部門各委員会

事業名	ロータリー希望の風奨学金 募金活動		
実施日	2015. 2. 25(水) 他		
実施場所	例会場、週報紙面		
協力団体	ナシ		
参加人数	会員	146 名	→→ 会員参加率 72.28 %
	市民	— 名	
	その他	—	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	今年度も「ロータリー希望の風奨学金」に協力すべく、年度始めに当委員会より拋出すべく予算立てしていたが、より多くのご寄付を募るため、社会奉仕の財源となるニコニコ箱の担当であるニコニコ委員会に協力を要請し、1年を通じ例会や紙面で会員各位に呼び掛けPR活動を行い、例会に於いて募金活動を行った。		
事業結果	地区からの協力要請 1人1万円の寄付には及ばなかったが、100万円の送金が可能となった。青少年の成長を見守る奨学金であるので、長く協力出来ることを念頭に於き、次年度にも引き継いで行きたい。		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	1,000,000	円	
事業執行額	1,000,000	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 委員長
氏 名 : 竹中 徹男
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	呉竹フェスタ「夏」				
実施日	平成26年7月26日				
実施場所	京都市立呉竹総合支援学校グラウンド				
協力団体	同校PTA				
参加人数	会員	32	名	→ →	会員参加率 35.95 %
	市民		名		
	その他	37	名	京都伏見RAC7名・京都伏見IAC30名	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他				
事業目的及び事業内容	本事業は、例年取り組んでいる継続事業であるが、当クラブにとって非常に意味のある社会奉仕事業である と考える。障害を持つ児童達と友に楽しい時間を共有し、夏祭りのお楽しみのひとつである焼きそばや飲 み物の提供を通じて「生きる」事の大切さや、親子の「愛情」そして学校関係者の「努力」に触れ、「社 会奉仕」の必要性を再認識できる機会であるからである。 これを通じて各ロータリアンが我々の存在意義や事業の重要性を感じると共に、親睦をも図り、今後の ロータリー活動を円滑にすすめるための事業でもあったと考える。				
事業結果	例年になく高温になり非常に環境が悪い中では合ったが、会員各位並びに学校側のご協力により大変ス ムースに準備も進み、焼きそば、おにぎり、飲み物の配布も上手く運営出来たのではないかと思います。支援 学校の生徒や父兄ともRC並びにRAC, IAC会員が触れ合うことも出来、社会奉仕の重要性が再認識できたと 考える。 また、反省会でも半数以上の方にご参加いただき本事業の反省と親睦を図るという目的は十分に達成出 来たと感じた。				
新聞・TV等での報道	なし 				
事業予算	¥475,000	円			
事業執行額	¥359,388	円			

2014～15年度

京都伏見

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 幹事

氏 名 : 人見康裕

担当委員会名 : 東日本震災復興支援特別委員

事業名	藤森祭り&石巻青少年交流事業				
実施日	2014年9月13日～15日				
実施場所	藤森神社他				
協力団体	藤森神社・京都市・京都市教育委員会・京都新聞・KBS京都・FM京都・京都伏見RAC 砂川小学校・藤森中学校・聖母学院中学・高等学校				
参加人数	会員	58	名	→ →	会員参加率 65 %
	市民	約2000	名		
	その他	15	名	石巻市青少年14名+引率者4名	
事業分野	☒ 1.人間尊重	☒ 2.地域発展	☐ 3.環境保全	☒ 4.共同奉仕	☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	エリア内の由緒ある神社で伏見RC企画・主催の「お祭り」を開催することにより、地域住民の交流を促進し、地域の賑わいを創出して活力を高める一助とするとともに、京都伏見RCの活動を広く市民に発信する「ロータリーデー」といたします。 また、IM主管を契機に継続的に支援を続けている石巻市から、青少年15名に京都にお越しいただき、①地域の青少年との交流や②石巻の文化・物産の発信を体験することにより、参加した青少年には変わらぬ復興支援という「絆」を感じていただくとともに、伏見地域の市民には復興支援への意識啓蒙をはかってまいります。				
事業結果	①好天にも恵まれ、約2000名という大勢の方にご参加いただき、大変な賑わいとなりました。 ②砂川小学校（約10名）に太鼓演奏、藤森中学校吹奏楽部（約30名）・聖母学院中高吹奏学部（約30名）にはそれぞれ吹奏楽の演奏を披露していただき、日頃の練習の成果を大いに発揮していただくとともに、大勢の聴衆にも大好評でありました。 ③特に、聖母学院吹奏楽部の伴奏と招待した石巻市青少年の合唱で復興支援ソングである「花は咲く」を演奏していただき、聴衆も一体となった感動的な大合唱を実現することができ、復興支援への意識啓蒙に対し大きな効果があったと確信いたします。 ④石巻市青少年を中心に実施した「石巻焼きそば」・「石巻汁」などの石巻物産の提供・販売も非常に好評で、全て完売（石巻汁約1000食、焼きそば350食等）となりました。売上金（約20万円）は義捐金として寄付いたしました。				
新聞・TV等での報道	翌日の京都新聞朝刊、産経新聞朝刊にて紹介されました。  				
事業予算	180万（本会計40万円+復興支援積立金140万円） 円				
事業執行額	180万 円				

2014～15年度

京都伏見

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 竹中 徹男
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	社会奉仕フォーラム		
実施日	平成27年3月27日金曜日		
実施場所	ホテルグランヴィア京都（例会場）		
協力団体	稀少難病つながるネット		
参加人数	会員	61 名	→→ 会員参加率 64.89 %
	市民	0 名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	現在社会でも取り上げられている「稀少難病」について当クラブのメンバーにも当事者をお呼びして理解を深め、今後の奉仕活動につなげるため実施した。「稀少難病つながるネット」理事長の香取久之氏を招聘し、自らも難病に苦しみながら当事者とその家族を支援している現状についてお話しいただいた。 ご自身の体調が優れず、色々な病院を転々としながらも会社での理解が得られず辛かった思いや、その中で自らその家族を支援する団体を立ち上げて現在どのような活動をされているかをお話しいただいた。		
事業結果	会員との質疑応答も含めて、難病患者を社会としてどのように受け入れ、対応して行けばいいかを考える良い機会となった。単に「哀れみ」の思いや、募金活動を行うのではなく、個人として、また、企業として何をすればよいかを考える機会となった。 実際会員からは「そのような難病が有ることも知らなかった」とか「社員で患者が出たときにどのように対応すべきか考えなければならぬ」などの意見も聞かれた。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	30,000	円	
事業執行額	30,000	円	

2014～15年度

京都東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 伊東久重

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	吉田山地域一斉清掃と環境美化				
実施日	6月8日 午前9時～午前12時				
実施場所	吉田山とその周辺				
協力団体	吉田山を美しくする会 吉田学区各種団体連絡協議会 吉田山の里山を再生する会				
参加人数	会員	5	名	→ →	会員参加率 2 %
	市民	150	名		
	その他	2	名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	当クラブは2008年度から社会奉仕委員会が中心となって吉田山の桜の植樹を下半期に行っているが、今年度は上半期の奉仕活動として吉田山地域一斉清掃と環境美化に参加した。下半期の植樹とともに継続事業として会員全員に参加を呼びかけたいと思っている。				
事業結果					
新聞・TV等での報道					
事業予算	0	円			
事業執行額	0	円			

2014～15年度

京都東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 伊東久重

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	吉田山さくら植樹		
実施日	2015年3月1日		
実施場所	吉田山		
協力団体	吉田山の里山を再生する会 吉田学区各種団体連絡協議会 ボーイスカウト京都第42団 他。		
参加人数	会員	32 名	→→ 会員参加率 30 %
	市民	不明 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 吉田山は当クラブのテリトリー内において昔から住民の心の拠り所と言っても過言ではないと思われる。2008年度から始められた吉田山の桜の植樹は、社会奉仕委員会のみならず環境保全委員会をはじめ当クラブ会員各位の協力で今日まで継続して行われてきた。吉田地区の各種団体などの積極的な協力もあり毎年変わらぬ盛り上がりを見せている。吉田山を豊かな里山にするという奉仕活動が大きな成果をあげてきたことは当クラブとして誇りとすべきことで、この活動をこれからも継承し充実させてゆくことが大切であり、そのことによりロータリーの社会奉仕活動を広く世間に知らしめる大変意義深いことである。そしてそれは将来の会員増強につながることに考えると考えられる。			
事業結果 本年度の社会奉仕フォーラム「吉田山さくらの植樹」は3月1日に雨天の中で行われた。天気予報では明日は朝から雨ということで、明日の植樹は中止になるなど思いながら朝食をとっていたところ電話があり、桜の苗木の根の都合で植樹は延期できないので、雨具を着用して作業してもらえる方の参加要請が吉田山の里山を再生する会からあった。そこで健康に支障のない会員に奉仕いただくということになり、参加予定の会員に急遽その旨を事務局からFAXを送った。当日は天気予報どおり朝から雨で何人の会員が参加されるか心配したが、予定者のほとんどが参加され、当クラブ会員の「吉田山さくらの植樹」に対する厚い思いを改めて知った次第である。			
新聞、TV等での報道 なし。			
事業予算	500,000	円	
事業執行額	500,000	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 坂田 均
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	地域のこどもたちに歓声と笑顔の一日を		
実施日	2014年11月24日（月・祝）		
実施場所	京都市東部文化会館		
協力団体	共催 NPO法人山科醍醐こどものひろば 後援 京都市・京都市教育委員会		
参加人数	会員	50 名	→ → 会員参加率 70 %
	市民	530 名	
	その他	9 名	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	《事業目的》は、これからの社会における親とこどもたちとの関係を問い直すというものです。 《事業内容》第1部はやなせたかしの「ハルのふえ」「アンパンマンの生まれた日」を上映、 2部は2011年に当クラブが社会事業として地域のこどもたちと制作した「山科かるた」を使ったかるた取り大会、 第3部で、山科醍醐こどものひろばのこどもたちによる児童演劇「けふこえて～はじめのいっぽい！」を上演しました。		
事業結果	総勢530名を超える市民が集い、会館ホールも満席となりました。こどもたちはいい笑顔をしながら、それぞれのイベントを楽しんでいました。今後、女性の社会進出はますます容易になっていくものと予想されます。このような時代変化のなかで、男親も、女親も、また単独親も、子供とどのように向き合うのが問われています。 新しい人間関係、家族関係を構築していかなければなりません。 このような課題を考えていくきっかけになったのではないのでしょうか。 （なお、アンケート調査結果があります。ご依頼があれば送付致します。）		
新聞・TV等での報道	 		
事業予算	1,500,000	円	
事業執行額	1,270,000	円	

2014～15年度

京都北東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 足達 慶信

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	ロータリー・デー 京都北東ロータリークラブpresents JOY倶楽部ミュージックアンサンブルコンサート		
実施日	2015年4月4日(土)		
実施場所	京都府立文化芸術会館		
協力団体	後援 京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、京都府歯科医師会、京都新聞、KBS京都		
参加人数	会員	22 名	→→ 会員参加率 92 %
	市民	378 名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	「JOY倶楽部 ミュージックアンサンブル」は我が国で唯一 障害のある青年たちのプロの楽団です。彼らの演奏活動を通じて、社会において障害のある人々と健常な人々が当たり前のように共生すること、すなわち「ノーマライゼーション」の理念と、職業を持つことにより社会参加されている姿を地域の方々に楽しみながら知っていただきたいと思います。		
事業結果	まず、各障害者支援団体をはじめ、新聞、テレビ、チラシ及び人海戦術による広報により、障害を持った方々の来場も多く健常な方との一体感が図れたこと。障害のある方の活動と能力に理解を得られたこと。それらのことがロータリークラブとして発信できました。そして、何より多くの方から「コンサートに元気をもらった」「来てよかった」「楽しかった」との声を頂きました。又、新入会員をはじめ会員のモチベーションが上がりました。		
新聞、TV等での報道	京都新聞社会欄への掲載 NHKテレビ、KBS京都、みやビジョンでの番組内での開催案内 αステーションでの案内		
事業予算	1,500,000	円	
事業執行額	1,719,277	円	

2014～15年度

京都市陽

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 岩城 康雄

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	街頭防犯カメラシステム設置				
実施日	2014年10月8日				
実施場所	近鉄電車 京都線寺田駅南側踏切				
協力団体	佐々木整形外科病院				
参加人数	会員	3	名	→ →	会員参加率 10 %
	市民	0	名		
	その他	5	名	(新聞記者3名)	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他				
事業目的及び事業内容	城陽市には街頭防犯カメラ設置が少ないという話が出まして地域から寄付をして欲しいという要望がありました。 城陽警察署と協議をしたところ、警察は寄付を直接受けられないので、場所を希望するのでそちらの方に寄付をして欲しいという事になりました。				
事業結果	近鉄電車京都線寺田駅南側の踏切の南西の角に佐々木整形外科病院があります。その院長先生と話をし、病院の外壁に踏切を向けて防犯カメラを設置する事になりました。				
新聞・TV等での報道	新聞は京都新聞、地元の洛南タイムス、城南新報の三社で報道してもらいました。				
事業予算	400,000	円			
事業執行額	313,200	円			

2014～15年度

京都城陽

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 岩城 康雄

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都城陽ロータリークラブ「ふれあいコンサート」				
実施日	2015年5月24日(日)				
実施場所	文化パルク城陽「ふれあいホール」				
協力団体	京都フィルハーモニー室内合奏団 城陽市少年少女合唱団				
参加人数	会員	22	名	→→ 会員参加率	73 %
	市民	280	名		
	その他 京都フィルハーモニー室内合奏団18名、城陽市少年少女合唱団20名				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	「地域社会に奉仕と友情を」 子供たちに素晴らしい音楽を聞いてもらい、青少年の健全育成につなげたい。 又、音楽を聞く機会が少ない障害者の方にも本物のコンサートを聞いてもらいたい。 第一部は京都フィルハーモニーの演奏で合唱団が歌うジョイントコンサートで、第二部は京都フィルハーモニーの演奏。この事業は地区財団補助金を使っています。				
事業結果	城陽市と久御山町と両教育委員会の後援をもらい、両者の小中学校と公民館にポスターを張らせてもらい、地域新聞2社に掲載してもらっただけで、事前申し込み不要、入場料無料で参加人数が予想出来ず不安であったが、結果は1、2階ともほぼ満席で参加者からも非常に好評で御礼を言われた。又、少年少女合唱団も京都フィルハーモニーの演奏で歌えた事に感動していました。 				
新聞、TV等での報道	2015年5月9日付で城南新報、洛南タイムスに掲載。				
事業予算	966000(内408,000補助金)				
事業執行額	906,472 円				

2014～15年度

京都桂川

ロータリークラブ

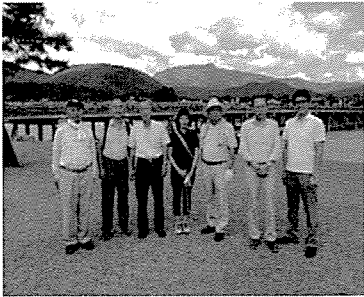
社会奉仕部門 業報告書

上半期（7～12月）
事

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 上原 正

担当委員会名 : 従

事業名	嵐峡の清流を守る会「河川清掃活動」				
実施日	2014年9月7日（日）				
実施場所	嵐山渡月橋上・下流一帯の大堰川、桂川沿い				
協力団体	嵐峡の清流を守る会				
参加人数	会員	8	名	→ →	会員参加率 27 %
	市民	130	名		
	その他		名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	捨てられたゴミは河川を流れ海にたどり着き、地球環境汚染を引き起こします。それを防止するため他団体と協力して、世界的な観光地である嵐山の河川の清掃活動を通して、海外および国内からの観光客にも、環境美化の啓発とマナー向上を訴えた。				
事業結果	毎年継続事業として行われているが、経年的に散乱ゴミは減少し、環境美化の成果がえられている。 				
新聞・TV等での報道	毎年、地方紙の地域版に取り上げられている。				
事業予算	円				
事業執行額	円				

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1~6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 上原 従正

担当委員会名： 社会奉仕委員会

事業名	障害のある人と家族のためのレクリエーション 2015
実施日	2015年4月19日(日)
実施場所	インスタントラーメン発明記念館
協力団体	西京福祉福祉協議会
参加人数	会員 5 名 → 会員参加率 17 % 市民 55 名 その他 京都府立洛西高等学校インターアクトクラブ 5名、西京福祉協議会 5名
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	心身の障がいのある人およびその家族は日頃より地域社会よりややもすれば疎外され、経済的にも恵まれず心安くレクリエーションを楽しむ機会が少ない。また、親・家族同士が交流する機会も少なく、各々が孤独な状況になっているのが現状ではなかろうか。毎年、我々は1日のレクリエーションを設け親睦を深めて交流の輪が広がること祈念してこの事業を継続している。今年は4月19日に催行した、朝より雨天であったが、楽しさと期待に胸を膨らませた子供たち26名と親・兄弟29名はバス2台に分乗し大阪府池田市のインスタントラーメン発明記念館に向かった。マイカップヌードル・ファクトリーでは自分でスープとトッピングを選び自分だけのカップヌードル作りを体験し、館内見学では創業者安藤百福氏が『食世平』理念で当地でのカップヌードルの発明から世界食さらに宇宙食へと発展し新しい食文化と成ったインスタントラーメンの足跡を学んだ。その後、大阪城公園の見学を予定していたが雨天のため鶴見アウトレットモールに変更し広大な場内でお土産などのショッピングを楽しんだのち帰路についた。
事業結果	日頃食べ親しんでいるカップヌードルではあるが、障害のある人は自分の好みのスープとトッピングで自分だけのマイカップヌードルを楽しく作り上げその達成感、満足感を健常人以上に感じてくましました。洛西高等学校インターアクトクラブのメンバーもバスの乗降、移動時などで介助、誘導などをサポートして障がいのある人との交流を通じて障がいのある人への心配りや人間尊重を理解してくれました。家族同士も車内や昼食会場などで交流する機会が多々あり、今回の出会いを機に親睦・友好が深まると期待している。
新聞、TV等での報道	なし
事業予算	494,400 円
事業執行額	494,400 円

2014～15年度

京都北

ロータリークラブ

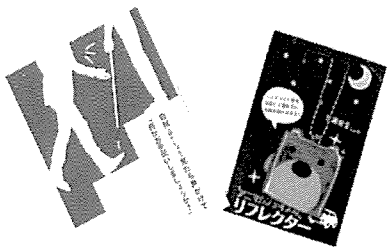
社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 大塚 直樹

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第48回京都白杖安全デー参加		
実施日	11月16日		
実施場所	元春日小学校～鳥丸御池		
協力団体	社会福祉法人京都ライトハウス		
参加人数	会員 8 名 → → 会員参加率 12 %		
	市民 名		
	その他 7 名 RAC4名、家族3名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	社会福祉法人京都ライトハウスが実施する「第48回京都白杖安全デー」のパレードに参加し、視覚障害者に対する市民の理解を深める活動を行う。 ノベルティーのリフレクター（夜道のヘッドライト等を反射して運転手に危険を知らせるグッズ）作成代を寄付。 		
事業結果	 		
新聞・TV等での報道			
事業予算	0	円	
事業執行額	22620	円	

2014～15年度

京都北

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 大塚 直樹
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都市ハザードマップ立体模型贈呈				
実施日	11月27日				
実施場所	同志社小学校				
協力団体	同志社小学校				
参加人数	会員	10	名	→ →	会員参加率 15 %
	市民		名		
	その他		名		
事業分野	☐ 1.人間尊重	☒ 2.地域発展	☐ 3.環境保全	☐ 4.共同奉仕	☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	近年頻発している自然災害に対する知識と、その対処方法を学ぶ機会を提供する。 京都市が公表している災害ハザードマップを映しこんだ立体模型を作製して同志社小学校に寄贈し、災害に対する授業を実施します。（下半期）				
事業結果	 				
新聞・TV等での報道					
事業予算	1200000		円		
事業執行額	下半期に完了のため未定		円		

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 大塚 直樹

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	視覚障害者を対象としたマジックショー		
実施日	12月12日		
実施場所	社会福祉法人 京都ライトハウス 鳥居寮		
協力団体	京都ライトハウス		
参加人数	会員 15 名	→ →	会員参加率 22 %
	市民 名		
	その他 62 名	寮関係者48名、ライトハウス職員5名、ロータリー関係者9名	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	視覚障害者と晴眼者が共存できる社会を実現するために、共に楽しめるエンターテイメントを提供しました。鳥居寮は後天的に視覚障害者となった方々の社旗復帰を目指すために訓練をするための施設で、年1回の鳥居祭においてマジックショーを実施しました。マジックは、通常晴眼者を対象としたものであり、現われたり消えたりといった視覚的な不思議を楽しむものです。一方視覚障害者を対象とする場合は、視覚に頼ることはできないため、主に触覚と聴覚による不思議さを生じさせ、なお且つ見えない事をマジックのネタにせず、更には晴眼者も共に楽しめる出し物という一見不可能とも思える出し物を準備しました。		
事業結果	通常のマジックとは異なり、同じ道具を数多く用意する必要があったり、触って確認してもらったりするため、かなり頑丈な作りの小道具が必要です。加えて先天的な視覚障害者の方と、後天的な視覚障害者の方ではツボが異なるという点にも注意が必要でした。 演者の今西雅次君は、「A Bubble Circus」というマジック団体の主宰であり、加えて盲学校の講師でもあるためこれらの点の理解は絶大でした。 また、5万円の寄付をいたしました。		
新聞・TV等での報道	当日の様子は京都ライトハウスHPに掲載されています。 http://www.kyoto-lighthouse.or.jp/columns/read/id/251		
事業予算	400,000	円	
事業執行額	354,362	円	



2014～15年度

京都北

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 大塚 直樹

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	同志社小学校 防災教室		
実施日	2015年2月4日		
実施場所	同志社小学校		
協力団体	京都大学防災研究所、東京海上日動火災保険株式会社		
参加人数	会員	7 名	→→ 会員参加率 10 %
	市民	名	
	その他	282名	(児童270名・先生12名)
事業分野	☒ 1.人間尊重	☐ 2.地域発展	☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他
事業目的及び事業内容			
上半期に同志社小学校に対し、京都市の防災マップ水災編（いわゆる水害ハザードマップ）を落とし込んだ立体模型を贈与し、道草授業（同志社小学校独自の授業）・理科や社会の授業において利用して頂いております。 さらに、この立体模型を利用するなどして、同校4～6年生の児童を対象に、東京海上日動火災保険株式会社京都支店のご協力を得て、京都大学防災研究所中北教授を招聘して防災授業を実施いたしました。			
事業結果			
各学年の学習熟度に応じて治防災授業の内容も変化させ、近年多発するゲリラ豪雨の発生メカニズムと対処方法をはじめ、災害が生じた際の影響や事前準備の必要性などを学ぶ場を提供できました。 それぞれの学年の児童が年次に応じた災害の対処方法を知り、自己や家族の身を守るだけでなく、守られる立場から助ける立場になれるように呼びかけました。 授業を受けた児童たちが大人になる時には、積極的に防災に参加してくれるものと期待されます。			
			
新聞、TV等での報道			
同日のKBSとNHK京都放送のニュース番組にて授業内容が報道されました。			
事業予算	1,260,000	円	
事業執行額	1,260,000	円	

2014～15年度

京都北

ロータリークラブ

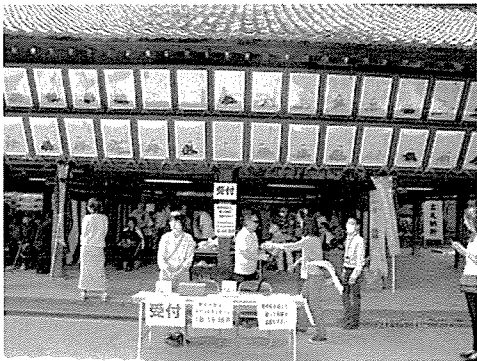
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 大塚 直樹

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都ライトハウス主催 チャリティーマッサージ事業 協賛		
実施日	2015年4月25日		
実施場所	北野天満宮絵馬所		
協力団体	京都ライトハウス		
参加人数	会員 12 名 → 会員参加率 18 % 市民 277 名 その他 31 名 (施術者24名 ライトハウス職員5名 アクト会員2名)		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都ライトハウスが主体となり、視覚障害者を対象とする老人ホーム「船岡寮」の必要性をアピールするとともに改築資金を募るために、格安料金にて一般市民に対し視覚障害者によるマッサージの施術をし、寄付も募る事業を行われます。当クラブはこの事業を強力に推し進めるため全面的に協賛し、場所・昼食・飲料の提供と、呼び込みやビラ配り、視覚障害者の手引きなどをしました。		
事業結果	当日は晴天にも恵まれ、視覚障害を持つプロのボランティアマッサージ師が1回15分500円の格安料金にて277名もの人々に対して施術しました。加えて浄財も4万円弱ご寄進頂きました。 		
新聞、TV等での報道	4月23日の京都新聞において、事前報道されました。		
事業予算	54,000	円	
事業執行額	54,000	円	

2014～15年度

京都北

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 大塚 直樹

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	“社会を明るくする運動” 啓発物資作成経費の助成		
実施日	5月		
実施場所			
協力団体	京都府推進委員会「第65回“社会を明るくする運動”」		
参加人数	会員	名 →→ 会員参加率	%
	市民	名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	非行の端緒となりやすい夏休みを初めて迎える府下の中学一年生に対し、非行防止を呼び掛ける端緒となる啓発物資作成に対する助成を行う。		
事業結果	10万円の寄付を行いました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000	円	
事業執行額	100,000	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 小笠原 宏行
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	小児病棟に笑いを届けるプロジェクト				
実施日	2014年8月4日（月）9月1日（月）10月6日（月）11月10日（月）12月17日（予定）				
実施場所	京都大学附属病院小児科病棟				
協力団体	NPO法人日本ホスピタルクラウン協会				
参加人数	会員	62	名	→ →	会員参加率 29.5 %
	市民		名		
	その他	22	名		
事業分野	☒ 1.人間尊重	☐ 2.地域発展	☐ 3.環境保全	☒ 4.共同奉仕	☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	難病を抱える入院中の子供達に「笑いの力」で少しでも明るく、元気になって早期退院し、家庭にもどってもらうという趣旨のもと、平成26年8月から12月におけるNPO法人日本ホスピタル・クラウンの京都大学附属病院小児科病棟での活動を支援する。また、ホスピタル・クラウンの活動を広く市民に理解してもらう為、まず、会員にこの活動の意義をしっかりと理解してもらう必要があると考え、当クラブでフォーラムを開催しました。 				
事業結果	平成26年9月25日に当クラブのフォーラムにて、NPO法人日本ホスピタル・クラウンの大棟耕介氏にクラウンのパフォーマンスを交えた講演をしていただき、日本各地の小児病棟における活動において、療養中の子供達やその家族、病院のスタッフの反応について詳しく説明をしていただき、当クラブ会員からホスピタル・クラウンの活動に協力することの賛同を得られた。子供達の病状や病院の体制を考慮し、毎回の訪問に我々が同行することは叶わないが、クラウンから毎月の報告書を提出していただき、子供達の楽しい様子が垣間見れました。これまでの4回の訪問で、延べ22名のホスピタル・クラウンに活動していただき、延べ160名の療養中の子供達に「笑い」を届けてもらいました。また、12月17日にはクリスマスパーティーを企画し、入院中の子供達にクラウンのショーを楽しんでもらい、クリスマスプレゼントとしてすべての子供達に万華鏡キットをプレゼントし、プレイルームに特殊な万華鏡を寄贈する予定です。				
新聞・TV等での報道	未定				
事業予算	557,040		円		
事業執行額	293,700		円		

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 委員長
氏 名 : 田中和朗
担当委員会名 : 社会・職業奉委員会

事業名	京都市内（京都マザーグースの会）読み聞かせコンサート活動の支援				
実施日	2014年6月29日（日）8月24日（日）10月26日（日）				
実施場所	京都子育て支援総合センター 子どもみらい館				
協力団体	特定営利活動法人音楽のまちづくり				
参加人数	会員 3 名 → → 会員参加率 13.3 % 市民 各回 約80 名 その他 18 名 *施設関係者及び演奏者と読み聞かせ担当				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	京都市こどもみらい館・京都マザーグースの会と共催で子どもの情操の為の読み聞かせコンサートを行う。年間4回～5回程度の予定で、上期には7月（本年初回は6月29日となった）と8月、10月に実施予定。下期は2月は読み聞かせで、5月は定例読み聞かせにコンサートなどをプラスした特別企画の催しとしている。楽器の紹介や楽器体験ワークショップも行う。毎回演奏者の交通費や演奏費を助成することにより、できるだけ高い技術と志を持った音楽家の生演奏に子供たちを触れさせる機会を増やしていくようにしている。 乳幼児期の子どもに本物の芸術をという活動はとても重要ではあるが、その機会はそう多くないのが現状でありに子どもだけでなくその保護者も対象とすることで「子育てを音楽で支援する」という狙いも含んでいる。 ※毎回、朗読と演奏の前には前方スクリーンに「協賛：京都モーニングロータリークラブ」と大きく映し出されることにより、父兄の方々に広くクラブの存在を広報する。				
事業結果	第1回 6月29日（日）「ブレーメンの音楽隊」演奏はチェロ。大人67名、子供65名。 第2回 8月24日（日）「もぐらのバイオリン」演奏：ヴァイオリン 大人44名、乳幼児38名。 第3回 10月26日（日）「ないたあかおに」演奏：ピアノ（リトミック）大人21名、乳幼児：15名。 ※10月は天候もよく、行楽に適した月である為か参加者が少なかった。開催月としては適切でなかったように見受けた。今後の実施時検討に生かしたい。 おおむね毎回100名近い来場があり、継続実施の催しとしては大変講評をいただいている。第2部のワークショップでは楽器体験のみならず音感、リズム感を鍛えるようなリトミック的取り組みを行うなどの工夫もし、乳幼児・大人が共に楽しめるように勤めている。又、ヴァイオリンなど幼少からスタートさせたい楽器などについては、両親らが尋ねたい内容についてスタッフが適切な質問を事前に用意し演奏者に尋ねるなど、様々な努力を重ねている。				
新聞・TV等での報道	本事業に関する特別な報道はないが「NPO法人音楽のまちづくり」の取り組みは数多くの新聞等にその活動内容が取り上げられております。				
事業予算	180000 円				
事業執行額	30000 円				



2014～15年度

京都モーニング ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 田中和朗

担当委員会名 : 社会・職業奉仕委員会

事業名	京都市内（京都マザーグースの会）読み聞かせコンサート活動の支援（下期）		
実施日	2015年2月22日（日） / 3月1日（日）		
実施場所	京都子育て支援総合センター 子どもみらい館（図書部・事業部）		
協力団体	特定非営利活動法人音楽のまちづくり		
参加人数	会員 3 名 →→ 会員参加率 7.1 % 市民 各約100 名 その他 18名 ※秘説関係者及び演奏者と読み聞かせ担当		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都市こどもみらい館・京都マザーグースの会と共催で子どもの情操の為の読み聞かせコンサートを行う。 年間4回～5回程度の予定で、上期には7月（本年初回は6月29日となった）と8月、10月に実施予定。下期は2月は読み聞かせで、5月は定例読み聞かせにコンサートなどをプラスした特別企画の催しとしていたが、本年は3月1日に「ほっこりミニシアター」と題して、弦楽器のトリオによるミニコンサートが実施された。 楽器の紹介や楽器体験ワークショップも行う。毎回演奏者の交通費や演奏費を助成することにより、できるだけ高い技術と志を持った音楽家の生演奏に子供たちを触れさせる機会を増やしていくようにしている。		
事業結果	※前期に引き続き・・・ 第4回 6月29日（日）「スーホの白い馬」演奏は馬頭琴。大人65名、乳幼児67名。 第5回 8月24日（日）「ほっこりミニシアター」演奏：ヴァイオリン、チェロ、ピアノ 大人70名、乳幼児61名。 ※おおむね毎回100名近い来場があり、継続実施の催しとしては大変講評を頂いている。第2部のワークショップでは楽器体験のみならず音感、リズム感を鍛えるようなリトミック的取り組みを行うなどの工夫もし、乳幼児・大人が共に楽しめるように勤めている。又、ヴァイオリンなど幼少からスタートさせたい楽器などについては、両親らが尋ねたい内容についてスタッフが適切な質問を事前に用意し演奏者に尋ねるなど、様々な努力を重ねている。		
新聞、TV等での報道	本事業に関する特別な報道はないが「NPO法人音楽のまちづくり」の取り組みは数多くの新聞等にその活動内容が取り上げられております。		
事業予算	180,000	円	
事業執行額	40,000	円	



2014～15年度

京都モーニング ロータリークラブ

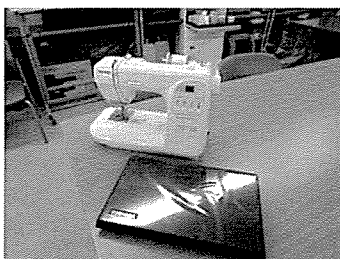
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 田中和朗

担 当 委 員 会 名 : 社会・職業奉委員会

事業名	14-15年度社会奉仕実施事業 継続支援団体（2団体）への支援		
実施日	たんぽぽハウス（2014.12月18日）/和敬学園（2015.5月実行）		
実施場所	ふれあいサロンたんぽぽ（市内西京区）/児童福祉施設 和敬学園（市内上京区）		
協力団体			
参加人数	会員	4 名	→→ 会員参加率 9.5 %
	市民	0 名	
	その他	15	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
継続支援団体（2団体）において、当年度も支援を致しました 【たんぽぽハウスへの支援内容】 1. ミシン寄贈願い 京都市受託清掃事業に使用する清掃道具の“雑巾”について、従来は市販品購入していたが、心身障害者メンバーが自ら寄付で寄せられた古着を加工し雑巾を作ることにも就労支援の一環としたい、との意向を汲み取り、ミシンを支給 2. パソコン寄贈願い ボランティアスタッフの援助管理のためのパソコン支給 ***** 【児童福祉施設和敬学園への支援内容】			
事業結果			
上記の2団体は、長年クラブがかかわりを持ち支援し続けてきた団体であり、各々も、堅実な活動を続ける福祉施設団体である。よって、自立した活動の中でも、とかく不足しがちな、活動資金の一部を補助することで、活動環境を整えることも支援の一環と考え、継続支援事業として取り組んでいる【写真はたんぽぽハウスでの贈呈式の様子】			
  			
新聞、TV等での報道			
事業予算	370,000	円	
事業執行額	382,722	円	

2014～15年度

京都紫野

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕理事
氏 名 : 岩谷 泰輔
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都市立紫野高校中庭整備及び東日本大震災被災者支援プロジェクト				
実施日	平成26年10月14日（火）				
実施場所	京都市立紫野高校中庭				
協力団体	NPO法人「一歩の会」 名取復興支援協会 太田幸男様 関上地区のボランティア活動をされているシンガーソングライターしおりさん				
参加人数	会員	55	名	→ →	会員参加率 94.8 %
	市民	約100	名		
	その他		名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	2014～15年度のスローガンの一環として提唱されている「ロータリーデー」として京都紫野ロータリークラブは地域内の京都市立紫野高校で毎年行っている「就職模擬面接」「シュバリエカレッジ（豪州）との短期留学支援」事業で地域の青少年育成に力を入れており、その一環として紫野高校より申し出のあった中庭の緑化を生徒と共に行う。加えて自分達の手で作上げた中庭において人道的・教育的見地より、東日本大震災の被災者の方々を招待し、当クラブ・RAC及び家族をも含め紫野高校の生徒達と共に交流を図ってもらい、心身のケアを行う事業。				
事業結果	紫野高校中庭整備は7月より実施され、現在冬芝用の整備継続中であり、生徒は勿論、卒業生、保護者にとっても大切な場所となりつつある。その大切な場所で東日本大震災の方々と交流を図ってもらい（10月14日）心身のケアを行う事が出来、紫野高校の生徒に東北の現状、これからの支援を考えさせる場となった。				
新聞・TV等での報道	10月14日 KBS京都 newsフェイス にて放送 10月15日 京都新聞掲載				
事業予算	1,614,200		円		
事業執行額	1,376,391		円		

2014～15年度
社会奉仕部門 事業報告書
下半期(1～6月)

京都紫野 ロータリークラブ

報告者 役 職 : 社会奉仕理事
氏 名 : 岩谷 泰輔
担当委員会名 : 社会奉仕委員会・青少年奉仕委員会

事業名	紫野地区清掃活動～ロータリーデー～		
実施日	2015年4月26日		
実施場所	京都市北区紫野地域		
協力団体	京都市立紫野高校		
参加人数	会員 13 名 →→ 会員参加率 24 % 市民 23 名 その他 京都紫野RAC 6名 洛星IAC 2名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 京都市北区紫野地域と当クラブ会員、ローターアクトクラブ会員、インターアクトクラブ会員をはじめ地域の方々、紫野高校の学生と共に紫野地域の一斉清掃活動を行なう。			
事業結果 ローターアクターの手配で5班に分かれ、清掃活動を行なった。 各班共に多数の地域の方々から感謝の言葉やねぎらいの言葉を頂戴、更に今年度で2回目の地域清掃活動である為、ロータリークラブの奉仕活動について理解を深めて頂く事が出来た。			
 			
新聞、TV等での報道			
事業予算	102,000	円	
事業執行額	51,840	円	

2014～15年度

京都西

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕担当理事

氏 名 : 武田 甫

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	学生環境サミット		
実施日	2014年11月29日土曜日 午後1時から 5時45分		
実施場所	右京区役所 サンサ右京 大ホール、小ホール		
協力団体	京都市、右京区役所、京都市教育委員会、ほか京都市私立大学5校		
参加人数	会員	38 名	→→ 会員参加率 36 %
	市民	94 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 環境保全の一環として、エコ意識の啓発と身近なところからエコ活動の実践に取り組む機会として2008年エコワード事業を創設し毎年小学生を対象にエコに関する作品の表彰を行い地域社会の子供から大人まで一人ひとりの身近なエコ活動の実践の取り組んでいます。中学生による子供サミットの開催、昨年は高校生による高校性環境サミットを開催。今年度はさらに発展させ「大学生が考える環境問題と未来」をテーマに京都の大学でエコを学び実践する学生団体を対象とした「学生環境サミット」を開催いたしました。各大学の口頭発表5校、ポスター発表7団体の参加で大変意義深い社会奉仕事業であった。			
事業結果 			
新聞、TV等での報道			
事業予算	1,100,000	円	
事業執行額	1,005,168	円	

2014～15年度

京都西山

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 依田 純三

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	障害福祉センター「あらぐさ」支援バザー及びロータリーデー		
実施日	2014年10月26日（日）		
実施場所	社会福祉法人 障害福祉センターあらぐさ		
協力団体	あらぐさ後援会、京都西山短期大学、長岡京金管アンサンブル、男の居場所の会、京都新聞		
参加人数	会員 11 名 → → 会員参加率 55 %		
	市民 約500 名		
	その他 名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	当クラブは「社会の弱者」と見做されて不利益を被り易い障害者の人たちの社会参加を支援し、同時にその家族を励ます目的で、「あらぐさ福祉会」が創設初期の無認可団体の頃から支援を継続してきた。その一環として今年も福祉会が開催する「みんなおいでよ あらぐさひろば」を共催し、当クラブのバザーコーナーを開くこととした。会員が持ち寄った物品を会員と会員家族が協力して販売し、売上金全額を「あらぐさ後援会」に寄付贈呈する。同時に、「ロータリーデー」の看板、広報パネルを作成し、配付用の広報紙も準備する。開会式では伊東会長が挨拶のほか趣旨説明を行う時間を頂く。こうして「あらぐさ福祉会」の支援を行うと同時に、地域住民や参加する若者に「ロータリー」への関心を深めてもらうことを目的とした。		
事業結果	事前に「あらぐさ後援会」と緊密な連携をとり、「あらぐさひろば」開催の企画を通じて相互の良好な関係が構築できている。後援会の当日チラシにも当クラブの紹介が盛り込まれる他、開会時に、ロータリー活動とロータリーデーの説明を参加者に行う時間も頂けた。バザーの他、模擬店、金管アンサンブルや軽音楽の演奏、遊びコーナーなどを通じて障害者とその家族、地域住民、地元大学生などと当クラブメンバーの楽しい交流が行われた。バザー準備費用は当クラブで負担し、当日の売上金は全て「あらぐさ福祉会」に寄付した。「ロータリー」に関する質問や説明を求める方もあり、広報冊子を持ち帰る人も多く、「ロータリー」への関心は思いの外高かった。さらに「あらぐさ福祉会」とその関係者から当クラブに対するお礼の言葉も多く、心温まる礼状も頂いた。		
新聞・TV等での報道	なし		
事業予算	円		
事業執行額	39,000	円	



社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 依田 純三

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	原発事故に負けない郷土愛の復興		
実施日	2015年5月24日(日)		
実施場所	福島県いわき市		
協力団体	いわき桜RC、いわき市・教育委員会、議会、JR東日本、地元経済団体、商工会議所、磐城桜		
参加人数	会員 11名 → 会員参加率 55% 市民 約100名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	東日本大震災、福島原発事故による放射能汚染とその風評被害に苦しむ地元住民、他地域に避難したまま郷土に戻らない若年世代を対象に、「原発事故に負けない郷土愛の復興」を再認識してもらい、郷土の復興と再建を鼓舞し、息長い、また青少年を中心とする地元住民に、郷土の幾多の歴史的な苦難を乗り越えた先人の業績と郷土愛を顧みて発奮の糧としてもらう。具体的にはJRいわき駅の南北自由通路（中高生の通学路でもある）に郷土の「偉人肖像画・業績銘板」を設置する。第1号に星製薬、星薬科大学の創設者「星一」を選び、肖像画は地元の磐城桜が丘高校美術部に依頼し作成する。また併せて地元高校生の啓発作文コンクールを開催する。		
事業結果	友好クラブ「いわき桜RC」と緊密な連携の下に、高さ180cm幅270cmのアルミフレーム製の郷土の偉人、星一の肖像画と業績銘板をJRいわき駅南北自由通路に設置した。肖像画は磐城桜が丘高校美術部の6人合同制作による斬新なものである。事業を認可されるに当たって、いわき市議会、いわき市、いわき教育委員会の強い支援を頂き、設置場所等についてはJR東日本の厚意を頂いた。地元経済団体・商工会議所、星薬科大学の協力も得られた。当初予定していた「いわきまちなか案内板」設置は予算の都合で今回は断念した。また地元中高生による啓発作文コンクールは実施中であり、表彰式は近日に行う予定である。 当クラブは主として財政的な支援を行い、地元での折衝はいわき桜RCが主に行った。郷土の偉人肖像画の除幕式は2015年5月24日(日)午前10時から、当クラブ関係者12名、いわき桜クラブ関係者20名ほど、更にいわき市議会、磐城桜が丘高校、地元市民等約70名の参加を得て厳粛に執り行われた。終了後、京都西山RCといわき桜RCの両メンバーによる福島県富岡町（事故時、全地区に避難命令）の訪問を行い、今なおゴースタウン化している実態を見学した。		
新聞、TV等での報道	いわき民報、福島民報の取材を受け、翌日朝刊に写真入りで大きく報道された。 		
事業予算	982,800	円	
事業執行額		円	

2014～15年度

京都乙訓

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 委員長
 氏 名 : 久保 俊介
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名					
実施日					
実施場所					
協力団体					
参加人数	会員	名	→	→	会員参加率 %
	市民	名			
	その他	名			
事業分野	☐ 1.人間尊重	☐ 2.地域発展	☐ 3.環境保全	☐ 4.共同奉仕	☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	乙訓パオ人形劇への協賛金 10,000円 ガラシャ祭への協賛金 20,000円 ガラシャ祭提灯協賛金 5,000円 向日市まつりへの協賛金 20,000円				
事業結果					
新聞・TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	円				

2014～15年度

京都乙訓

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 久保俊介

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	間伐材利用による「ベンチ」寄贈		
実施日	開始日	2014年 7月	～ 予定終了日 2015年 3月
実施場所	長岡京市・向日市・大山崎町		
協力団体	京都府森林組合連合会・綾部京都木材加工センター(間伐材) 公益財団法人・長岡京市緑の協会		
参加人数	会員	20 名	→→ 会員参加率 50 %
	市民	0 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	高齢化社会となり、散歩やウォーキングに出かける人達が大変多くなり途中で休憩するベンチが必要ではないか、或いはバス停にベンチを設置すれば買い物帰りの方やお年寄りに喜んで頂けるのではと考えました。京都府内の森林組合より間伐材を提供して頂いて、「公益財団法人・長岡京市緑の協会」に依頼をして木製のベンチを製作する。完成したベンチは二市一町の行政担当者 と個数や設置場所を決める。また、ベンチの盗難防止のために鎖で地面に固定する金具を取り付ける。設置されているベンチが間伐材を利用して製作された旨とRCが寄贈したことの銘板を取り付けます。		
事業結果	市役所、公園や遊歩道を散歩する方々の休憩場所、談笑される憩いの場所となりバス停では買い物帰りのお年寄りや子供連れのお母さん達がバスの到着するまで利用して頂け、ベンチの設置によってお年寄りや子供達にやさしい町作りの一環として住みよい町作りに寄与できた。尚且つ、間伐材を利用することで森林の環境整備や資源の有効利用にも少しでも貢献できたのではないかと考えます。		
新聞、TV等での報道	市の広報に掲載されました。 目録贈呈式 生島向日市長と田中会長 		
事業予算	258,000	円	
事業執行額	254,724	円	

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 植田貢太郎

担当委員会名 : 創立35周年記念事業実行委員会

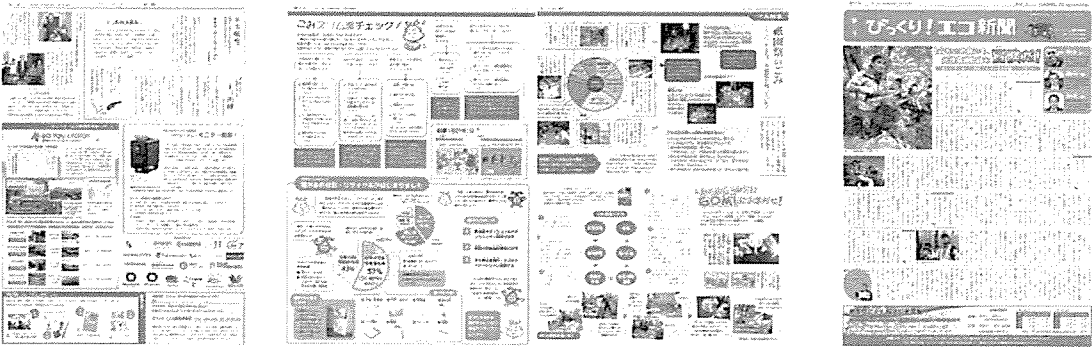
事業名	「千年の都を守るころーおもてなしの防災ー」		
実施日	2015年1月18日(日) 14:00～17:15		
実施場所	龍谷大学アバンティ「響都ホール」		
協力団体	龍谷大学附属平安高等学校IAC、京都洛中RAC、後援：京都市、京都市教育委員会、自衛隊京都地方協力本部、京都新聞、NHK京都放送局、KBS京都、エフエム京都、京都リビング新聞社		
参加人数	会員 67 名	→ 会員参加率 77 %	
	市民 239 名		
	その他 地区来賓10名、他クラブ21名、IAC14名、RAC4名、出演者関係84名、家族3名 計442名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	当クラブ過去3年間に亘り、東日本大震災への奉仕活動を行っており、今回は集大成として『防災を通じて“5000万人観光都市京都”の未来を考える』とし、防災について、命を守ることにシフトした。京都市では観光防災の考えを立命館大学の仲谷教授を中心に纏めつつありますが、広く一般市民には伝わっていないことから仲谷善雄先生による講演会、そして、京都市副市長、清水寺、NTT西日本、自衛隊の方々に、防災についての取組と指針についてパネルディスカッションをしていただいた。そして、東日本大震災に対して震災当初より支援、救済活動をされている歌手庄野真代氏によるミニコンサートとトークをしていただいた。また、地域の小学校(京都市立御所南、高倉小学校)の5年生に防災ポスターを冬休みの宿題として描いて頂き、各学校より50名の作品を会場に展示をした。		
事業結果	東日本大震災を教訓として「防災に対する意識を高め、地域社会の現状と対策を知っていただく、そして“京都を守る”ことの重要性」を考え、さらにロータリーデーとして国際ロータリーおよびロータリークラブについて知名度を高めることを目的とした。京都市の防災を住民だけでなく、観光という切り口から、外国人、修学旅行生、お年寄り、障害を持つ方、多様な側面から考える、災害が起こった時に、被害を最小限に抑えることを考える機会をつくることの重要性を改めて再認識しアンケート結果からも大きな問題意識を提議できた事は一つの大きな成果でした。クラブ会員の出席率が77%ですが、特に入会3年未満の新会員19名中17名が出席(89%)致しました。事業が会員全員の気持ちを一いつに纏め、今後の活動への道筋をつけたことも大きな成果であったと考えます。		
新聞、TV等での報道	開催PRに、京都新聞、リビング京都に広告を掲載。エフエム京都ではラジオでPRをした。京都新聞 2015年1月19日(月)朝刊に掲載された。		
事業予算	4,500,000	円	
事業執行額	4,441,003	円	



社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 林 忠義
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	「びっくり！エコ新聞」に協賛		
実施日	2014年7月		
実施場所			
協力団体	一般社団法人 びっくりエコ発電所		
参加人数	会員	多数	名 → → 会員参加率 %
	市民		名
	その他		名
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	エネルギー問題への関心が高まる昨今、太陽光、風力、水力、地熱の利用などエネルギー資源を見直し、持続可能なエネルギー利用を模索している我々ができる第1歩として、京都市市民協働発電事業を行っている「一般社団法人 びっくりエコ発電所」の発刊する「びっくり！エコ新聞」に協賛しました。		
事業結果			
新聞・TV等での報道			
事業予算	108,000		円
事業執行額	108,000		円

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 林 忠義
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	賀茂献灯祭		
実施日	2014年10月19日(日)		
実施場所	上賀茂神社		
協力団体	賀茂献灯祭実行委員会（主催）		
参加人数	会員	8 名 → →	会員参加率 11 %
	市民	多数 名	
	その他	名	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	上賀茂地域の秋のお祭りが新設されるはこびとなり、明治三年 上賀茂神社への提灯行列の復活と平成27年第42回式年遷宮のお祝いを兼ね、「賀茂献灯祭」と称して提灯行列が企画され、当クラブは協賛をいたしました。 開催趣旨は、今年度は地域のコミュニケーション向上、世界文化遺産 上賀茂神社が持つ文化の理解と周知の機会とし、次年度以降は「京都の秋の風物詩」へと育てていくことです。 提灯行列は当初10月13日に予定されていましたが、台風直撃のため中止となり、献灯神事のみ10月19日に行っていただき、協賛頂いた行燈を15日夜より19日まで境内に飾って頂きました。		
事業結果	今後、本行事が「京都の秋の風物詩」へと育ち、地域発展につながるよう期待しています。  		
新聞・TV等での報道			
事業予算	30,000		円
事業執行額	30,000		円

2014～15年度

京都洛北

ロータリークラブ

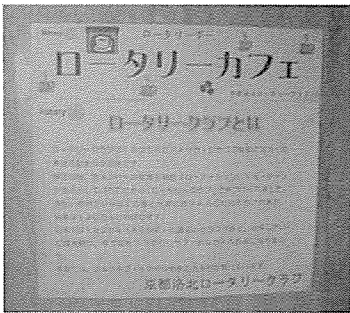
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 林 忠義

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	岡崎わいわい文化祭		
実施日	2015年2月7日(土)		
実施場所	京都市国際交流会館		
協力団体	岡崎自治連合会(主催)、NPO法人音の風(主催) 岡崎学区社会福祉協議会(特別協賛)		
参加人数	会員	20名	→→ 会員参加率 30%
	市民	数百名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都市左京区岡崎地区では、地域の発展・地域住民の親睦のための集い「岡崎わいわい文化祭」が開催され、老若男女さまざまなグループにより、楽器演奏・踊り・コーラスなどの多彩なパフォーマンスが繰り広げられました。 当クラブはこのイベントに対し事業費用を贈呈し、出演、イベント鑑賞なども行いました。 また、ロータリーデーとして、当クラブは本イベントにて「ロータリーカフェ」を主催しました。		
事業結果	本イベントは、出演する地域住民にとっては、発表の場を得てやりがいを感じることができ、観客側にとっては、身近な地域住民のパフォーマンスを楽しむ場となり、地域住民の交流・親睦を深めることができました。 各種学校・PTA関係者や障害者授産施設の方も参加され、感銘を受けた方も多くおられました。		
	  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	10万	円	
事業執行額	10万	円	

2014～15年度
社会奉仕部門 事業報告書
下半期(1～6月)

京都洛北 ロータリークラブ

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 林 忠義
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都さくらよさこい		
実施日	2015年4月4日(土)・5日(日)		
実施場所	京都市役所前広場、下鴨神社、清水寺など全8ヵ所		
協力団体	京都さくらよさこい実行委員会(主催)		
参加人数	会員	15名	→→ 会員参加率 22%
	市民	多数名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 今年で第11回目となった「京都さくらよさこい」は、年ごとに参加チーム数が増え、全国から集まる踊り子は4,500人に達する大きな事業となりました。 メイン会場に加えて、世界遺産の下鴨神社、清水寺など全8ヵ所で踊りが繰り広げられました。 当クラブはこのイベントに毎年協賛を行っています。			
事業結果 京都さくらよさこいは、京都の春の恒例イベントとして多くの観客を集め、京都の観光産業に貢献しています。また、このイベントはごみ減量や清掃活動など、環境美化にも一役かっています。			
			
新聞、TV等での報道 特集記事掲載：読売新聞4/2			
事業予算	10万	円	
事業執行額	10万	円	

2014～15年度

京都洛南

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者	役	職	:	社会奉仕委員長
	氏	名	:	若山 俊一
	担 当 委 員 会 名	:	社会奉仕委員会	

事業名	「伏見大手筋年末防火パレード」開催				
実施日	2014年12月19日（木）				
実施場所	月桂冠昭和蔵大ホールから西側大手筋商店街～御香宮神社				
協力団体	伏見消防署				
参加人数	会員	10	名	→ →	会員参加率 31.25 %
	市民		名		
	その他	120	名	伏見消防署、伏見区の消防団各分団、関連者等	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	* 地域発展の基礎となる災害と防火の意識と高揚に努める。				
事業結果	* 伏見大手筋商店街のアーケードの西口から御香宮神社迄、京都市消防吹奏楽団の皆さんを先頭に、今年は昨年協賛して作成したメモ帳と火災防止のチラシを市民の皆さんに配布しながらパレードした。伏見大手筋商店街では歳末の恒例行事となっている。今年は昨年度の協賛品で間に合ったので費用は発生しなかった。				
新聞・TV等での報道					
事業予算	150,000		円		
事業執行額	0		円		

2014～15年度

京都洛南

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 若山俊一

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	「第21回伏見吹奏楽のつどい」		
実施日	2015年4月29日（水・祝）		
実施場所	京都市呉竹文化センター ホール		
協力団体	伏見地区保護司会		
参加人数	会員	20 名	→→ 会員参加率 62.5 %
	市民	1,500 名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	* 青少年の健全な育成、相互理解、地域住民との文化交流と地域発展を目的として続けている。 * 京都市呉竹文化センターを一日貸切、京都市伏見区内の公立中学校・高等学校の吹奏楽部の発の場として「伏見吹奏楽のつどい」を開催している。 * 一般市民の方々に無料で公開し、楽しみにされている地域住民の方々に癒しの場の一助となればと思っております。		
事業結果	* 今年で21回目を迎え、年々地域住民が楽しみにされている。お陰様で年々来場者も増え、会館より過剰来場による安全面も考えて頂きたいと指摘されるほどになってきた。 * 中学生も高校生のレベルの高さに感激し、日々努力し、地域の高校の吹奏楽部への入部を希望する者が増えている現状で生徒たちも演奏を発表する場として、また、沢山の他校の演奏を聞ける場として楽しみにしてもらっている。近年中学校2～3校合同で演奏の場を持つ事で相互間の刺激にもなり、より良い演奏が披露されてきている。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	300,000	円	
事業執行額	344,120	円	

2014～15年度

京都洛南

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 若山 俊一

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	創立30周年記念事業として「リトルアン」贈呈		
実施日	2015年5月30日（土）		
実施場所	リーガロイヤルホテル京都 創立30周年記念例会場		
協力団体	京都市伏見消防署		
参加人数	会員 30 名 →→ 会員参加率 93.75 % 市民 名 その他 来賓、他RCロータリアン、会員ご夫人、米山奨学生、伏見消防署員等 約160名余		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	*当クラブ創立30周年記念事業の一環として、伏見消防署へ多人数のCPRトレーニングの為にリアリズムと品質を損なうことなく開発されたマネキン＝リトルアン4体を贈呈しました。 *毎年年末防火パレード開催時にお世話になっている伏見消防署より、持ち運び便利なリトルアンで、市民の皆さんにAED使用方法を広めたいとの申し出により、贈呈することに決まりました。		
事業結果	*伏見消防署の皆さんより、1体、1体専用袋に入っているので、軽くて持ち運びにとっても便利であり、大切にに使わせて頂くとのことでした。 *リトルアンでAED使用方法を広めることにより、より多くの人命が救助されることを期待する。 *5月30日の当クラブ記念例会場にて、門川市長へ贈呈目録を渡し、門川市長より西川会長へ感謝状を頂戴しました。 現物は、当日伏見消防署さんへお渡し致しました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	150,000	円	
事業執行額	119,880	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 平岡弘行
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	小倉山特別保存地区の竹穂垣の補修改善				
実施日	2014年9月27日(土)				
実施場所	京都市右京区嵯峨小倉山 大河内山荘近辺				
協力団体	京都洛西RAC 近隣嵯峨野地区竹林を守る会				
参加人数	会員	28	名	→ →	会員参加率 53 %
	市民	10	名		
	その他	15	名	京都洛西RAC 2名 嵯峨地区竹林を守る会メンバー	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	地域の環境保全の一貫として、竹林の美しい景観を守るために竹穂垣の補修改善を地区の方々の協力も得て継続事業として作り上げていく。				
事業結果	古くなった竹穂垣を補修改善して竹林を整備致しました。その結果、嵯峨野の竹林の風景を守ることができました。   				
新聞・TV等での報道	京都新聞 9月28日朝刊 京都市右京区嵯峨野に生け垣が付いた。竹穂垣の補修改善作業が行われ、美しい景観が保たれた。作業は、京都洛西RACと近隣住民の協力で行われた。 嵯峨野の竹穂垣 美しく 京都洛西RAC 散策路で補修作業  嵯峨野の竹林を守る会と京都洛西RACのメンバーが、散策路沿いの竹穂垣の補修作業を行った。作業は、午前9時から午後3時まで行われ、約100メートルの竹穂垣が補修された。作業は、地元住民の協力で行われた。				
事業予算	200000	円			
事業執行額	200000	円			

2014～15年度

京都洛東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長
氏 名 : 大野木伸幸
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	東山区独居老人宅見守りLEDランプ設置事業				
実施日	平成26年11月				
実施場所	京都市東山区清水学区及び今熊野学区内				
協力団体	社会福祉法人東山区社会福祉協議会及び京都女子大学				
参加人数	会員	26	名	→ →	会員参加率 65 %
	市民	10	名		
	その他	6	名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他				
事業目的及び事業内容	高齢化が進む京都市東山区の独居老人宅の軒下に2色（白/オレンジ）のLEDランプを設置し住人が昼夜電球を切り替える事により、一人暮らしの高齢者の安否を見守活動を行う事を目的にLEDランプの設置を40件行った。この事業はロータリー財団地区補助金事業であり、当クラブ予算30万円+地区補助金50万円合計80万円の事業規模です。				
事業結果	平成26年10月16日午後3時より東山清水学区の独居老人宅にLEDランプの設置並びに試運転に立ち会い正常に動作するかを確認し、設置した住宅の方をはじめお集まり頂いたLEDランプ設置予定の方からお礼の言葉を頂いた。尚設置確認の後社会福祉法人東山社会福祉協議会会議室をお借りしてお集まりいただいた40名で京都女子大学山田准教授より、これからの東山区の高齢化のスピード並びにこの度のLEDランプ設置の意義をお話いただき散会した。				
新聞・TV等での報道	平成26年11月19日京都新聞朝刊市民版に『軒先電球色で安否発信』という見出しでこの度の事業が紹介された。				
事業予算	800,000	円			
事業執行額	800,000	円			

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長
 氏 名 : 大野木伸幸
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	山科区老人クラブ連合会『京都洛東ロータリークラブ杯グランドゴルフ大会』				
実施日	平成26年11月8日				
実施場所	京都市山科区勸修寺グランド				
協力団体	山科区老人クラブ連合会				
参加人数	会員	21	名	→ →	会員参加率 52.5 %
	市民	228	名		
	その他	1	名	愛生会山科病院看護師（ボランティア）	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他				
事業目的及び事業内容	山科区老人クラブの会員の心身の健康保持・増進と、地域との連携及び健やかな生活を築くための一助としてグランドゴルフ大会を実施する。				
事業結果	平成26年11月8日土曜日、京都市勸修寺公園グランドにて午前8時30分より老人クラブ会員225名、京都洛東ロータリークラブ会員21名（内グランドゴルフ参加10名）参加のもとに総勢235名にてAグループ、Bグループの2グループに分け第1ラウンド、第2ラウンド、第3ラウンドの競技を行った。競技方法は社団法人日本グランド・ゴルフ協会2011年競技規則のもと行われた。参加人数が多いため競技終了時刻の正午ぎりぎりまでかかったが無事けが人も出さずに終了し、勸修寺公園内にて表彰式も行われた。				
新聞・TV等での報道	この競技結果は11月23日の京都新聞夕刊スポーツの紙面で一部成績が掲載された。				
事業予算	300,000	円			
事業執行額	300,000	円			

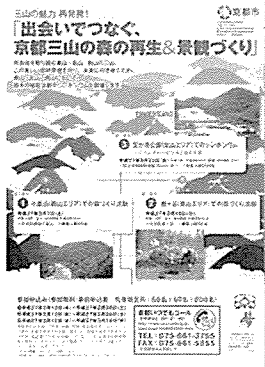
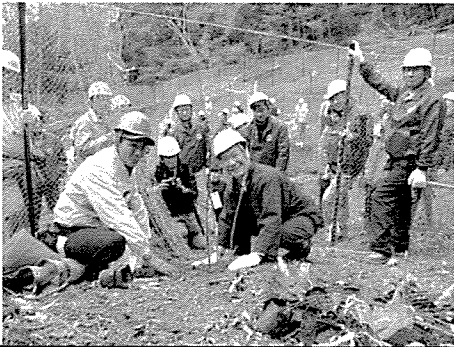
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 大野木伸幸

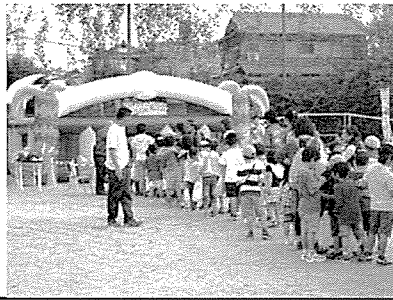
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	「出会いでつなぐ、京都三山の森の再生&景観づくり」への協力参加		
実施日	2015年3月15日		
実施場所	左京区鹿ケ谷		
協力団体			
参加人数	会員 28 名	→→ 会員参加率 70 %	
	市民 50 名		
	その他 京都市長はじめ京都市職員約30名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	市街地を取り囲む東山・北山・西山の三山、この美しい森林景観を守り、未来に引継ぐため、東山・北山・西山の植樹活動やシンポジウムが京都市主催で開催された。 当京都洛東ロータリークラブは創立二十五周年事業として東山の景観を守るため除伐並びに植樹事業を行った実績があり、一般応募以外の枠で京都市より協力の要請があり、当クラブとしては東山エリア（鹿ケ谷）での植樹事業に協力参加した。 		
事業結果	当日は午前9時に左京区鹿ケ谷円重寺前に集合し京都市林業振興課の指示に従い植樹場所まで約30分ほど山登りの後、門川京都市長はじめ約120名で植樹作業にあたった。作業終了後植樹場所一帯の歴史的背景などを元京都市文化財保護課の方より説明を受け下山した。当日は天候にも恵まれ怪我人もなく無事に終了する事が出来た。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

2014～15年度
社会奉仕部門 事業報告書
下半期(1～6月)

京都洛東 ロータリークラブ

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 大野木伸幸
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	山科・醍醐地区「やんちゃワールド 2015」への協力		
実施日	2015年5月16日		
実施場所	京都市立春日野小学校		
協力団体	山科・醍醐ブロックやんちゃワールド実行委員会〈山科・醍醐ブロック19児童館〉		
参加人数	会員 26 名 →→ 会員参加率 65 % 市民 1321 名 その他 実行委員会他協力スタッフ 147 名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
山科・醍醐地区の19児童館が一同に集まり山科、醍醐地区交代で小学校を借りて子供の為のお祭りを毎年開催している。 この事業に当日の運営並びにコーナー遊びの「ふわふわ恐竜迷路」のレンタル費などをを協力のした。			
事業結果			
今年は春日野小学校で開催され午前の部は体育館で近隣の諸団体が音楽演奏・歌・ダンスを披露した。午後の部は運動場で各児童館がコーナー遊びを展開。京都洛東ロータリークラブは午前中の準備の協力、午後からは「ふわふわ恐竜迷路」のコーナーを展開、児童館の先生も協力していただき大盛況のうちに無事終了することができた。			
		 	
新聞、TV等での報道			
事業予算	200,000	円	
事業執行額	200,000	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 喜多見日出夫
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	玉ねぎ栽培事業（植付け）				
実施日	平成26年10月25日（土）				
実施場所	京都市右京区嵯峨観空寺明水町				
協力団体	京都市保健福祉局子育て支援部児童家庭課				
参加人数	会員	17	名	→ →	会員参加率 44.7 %
	市民	6	名		
	その他	88	名	（施設児童66名、引率22名）	
事業分野	☒ 1.人間尊重	☐ 2.地域発展	☐ 3.環境保全	☐ 4.共同奉仕	☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	青少年育成活動の一環として、児童養護施設から児童を招き、一緒に玉ねぎの苗植付けから収穫までを行う事業です。自然とふれあい、玉ねぎを介してみんなで作業することで、社会の協調性や食の大切さを分かり合おうという事を目的としています。毎年恒例になって、各施設の子供たちも楽しみにしているようです。9月には関係者が集い、活発な意見交換を行いました。				
事業結果	好天に恵まれ、児童66名の参加で4000本の苗を植えました。サツマイモは昨年同様不作でしたが子供たちは大喜びでした。植付けも土まみれの作業でしたが、苗が綺麗に植え終わると皆の顔には爽快感が満ち溢れていました。虫取りやクイズ遊びをして会員との交流も出来、有意義な活動が行われたと思います。  				
新聞・TV等での報道	今回は特に行っておりません。				
事業予算	300,000	円			
事業執行額	278,197	円			

2014～15年度

京都さくら

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 喜多見日出夫

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	世界の京都・まちの美化市民総行動～楽しくきれいを広げよう～「京都まちの美化大作戦」				
実施日	平成26年11月2日（日）				
実施場所	京都市役所前広場				
協力団体	世界の京都・まちの美化市民総行動実行委員会				
参加人数	会員	11	名	→ →	会員参加率 34.5 %
	市民		名		
	その他	4	名	会員ご家族	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	「京都市美しいまちづくり推進月間」の11月に、市民、事業者及び行政の協同により、「世界一美しいまち・京都」の実現をめざして、角掃き、ごみのポイ捨て禁止等の呼び掛けや不法投棄、放置自転車、違反広告物等のまちの美観を損なうものの一掃に向けた美化活動に、クラブも協力して参加する。				
事業結果	雨天の為、清掃活動は各グループ・団体にまかされたため、京都さくらRCは開会式に参加しましたが途中で解散になりました。				
新聞・TV等での報道	今回は特に行っておりません。				
事業予算	50,000				円
事業執行額	0				円

2014～15年度

京都さくら

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 喜多見日出夫

担当委員会名: 奉仕プロジェクト委員会

事業名	玉ねぎ栽培事業		
実施日	2015年5月30日		
実施場所	京都市右京区嵯峨観空寺明水町		
協力団体	京都市保健福祉局子育て支援部児童家庭課		
参加人数	会員 29 名	→ 会員参加率 74.3 %	
	市民 名		
	その他 児童66名、引率22名、家族会員3名、京都新聞取材1名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 今回で8年目の継続事業として、市内の児童養護施設から児童に参加していただき、秋に玉ねぎの苗植付け、そして今回の収穫までを一緒に行なう事業です。土に触れ、苗の植え付けから半年間での玉ねぎの成長を目で見、肌で感じ、食べ物や自然の大切さを実感し物の尊さを体験していただくのが目的です。収穫時に採れたての玉ねぎで、手作りのハンバーガーや鉄板焼きを青空の下、みんなで食べたり、クイズを行ないます。			
事業結果 晴天の下、児童66名と玉ねぎの収穫を行ないました。今回も「児童と共に」を基本に置き、最初に会員と友愛の握手から、収穫した玉ねぎの袋詰め、食事の用意、後片付け、そして最後に全員、輪になって「手に手つないで」を歌いました。また催しとして玉ねぎに因んだ、〇×クイズを行い、全員に参加賞、全問正解者に優秀賞を用意しました。答えが発表される度に、子供たちの元気な歓声が上がりました。帰り際には、それぞれが玉ねぎや、景品、お菓子などを手に、ありがとうございましたと元気良く声をかけてくれたことで、準備の苦労も吹き飛びました。朝から真夏日でしたので、参加者の健康を考慮し、約一時間切り上げて終了しました。			
  			
新聞、TV等での報道 翌5月31日（日）の京都新聞 朝刊市民欄に掲載していただきました。 2015年5月31日 日曜日 児童66名と、玉ねぎの収穫を行いました。収穫した玉ねぎは、お菓子やハンバーガーなどに使われ、みんなで食べました。 （写真） 			
事業予算	500,000	円	
事業執行額		円	

2014～15年度

京都西北

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 西村 篤

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都西北ロータリー文庫		
実施日	2014年		
実施場所	京都市立嵯峨小学校		
協力団体			
参加人数	会員	名 → →	会員参加率 %
	市民	名	
	その他	名	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・ 京都西北ロータリー文庫の拡充		
事業結果	・ 生徒が読みたい本、おすすめの図書を小学校に設けられている「京都西北ロータリー文庫」へ寄贈準備をしています。今回は学校からの希望で図鑑を多数、今年中に寄贈する予定です。		
新聞・TV等での報道			
事業予算	200,000	円	
事業執行額		円	

2014～15年度

京都西北

ロータリークラブ

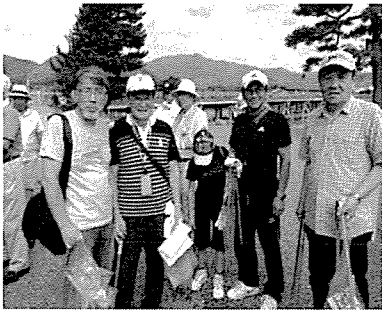
社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 西村 篤

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	嵐峡の清流を守る会 清掃活動				
実施日	2014年9月7日				
実施場所	渡月橋上・下流一帯の大堰川、桂川沿い				
協力団体	嵐峡の清流を守る会主催				
参加人数	会員	7	名	→ →	会員参加率 15 %
	市民		名		
	その他	各種団体200 名			
事業分野	☐ 1.人間尊重	☒ 2.地域発展	☒ 3.環境保全	☒ 4.共同奉仕	☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	・毎年恒例ではありますが、近年の豪雨により嵐山桂川も河川増水に見舞われ、被害も多大に受けております。河川環境の美化・保全活動に参加することで一般市民・多数訪れる観光客に地元の環境への取り組みに対し関心も高めて欲しい。				
事業結果	・地域住民と河川環境の美化・保全活動に参加し、清掃奉仕活動を行いました。 				
新聞・TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	円				

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 委員長
氏 名 : 西村 篤
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第35回大堰川幼魚放流行事				
実施日	2014年11月				
実施場所	渡月橋上・下流一帯の大堰川、桂川沿いの河川				
協力団体	京都西南・西北・桂川・嵯峨野R C、ライオンズクラブ、プロバンスクラブ、近隣銀行、近隣幼稚園、嵐山保勝会、保津川漁協共同組合嵐山通船株式会社、地元商店街他				
参加人数	会員	4	名	→ →	会員参加率 9 %
	市民		名		
	その他	20	名	ほか、各種団体	80名
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	嵐山の自然に囲まれながら大堰川に幼魚を放流する園児達に自然環境保護の大切さと生き物の命の大切さを育んでもらおうと近隣幼稚園児参加のもと、ふなの放流を行う。次世代に「山紫水明の嵐山」を残す努力をされておられる嵐峡の清流を守る会に協賛する。				
事業結果	当クラブ会員の幼稚園児も参加。山下京都府副知事をはじめ多数の協賛団体からの出席を得て河川美化啓蒙活動を行った。  				
新聞・TV等での報道					
事業予算	20,000		円		
事業執行額	20,000		円		

2014～15年度

京都西北

ロータリークラブ

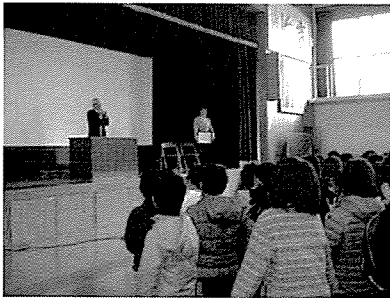
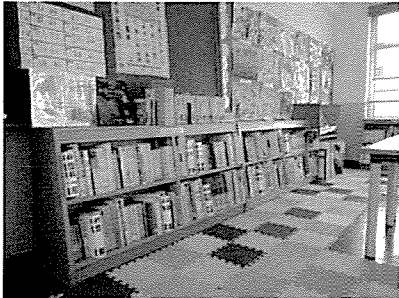
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 西村 篤

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都西北ロータリー文庫		
実施日	2015年2月2日(月)		
実施場所	京都市立嵯峨小学校		
協力団体			
参加人数	会員 3 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他 生徒450人、教職員20名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・ 京都西北ロータリー文庫（嵯峨小学校）の拡充 本離れの現在、興味のある事の本から、少しでも読書への関心を持ってもらい、文字に触れ、心豊かな子ども成長につながればとの思いで寄贈を行っている。 単なる本の寄贈に留まらず、読書を通して小学生との心の交流を目指す。		
事業結果	・ 本年度も子ども達の希望の本に重点を置いて寄贈した。 明るい、過ごしやすい図書室に設けてもらった「京都西北文庫」の棚にも毎年積み重ねられた本が並べられ、充実した図書となっております。 子ども達から本の大切さ、楽しみ等、心温まる感想を発表してもらった。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	200,000	円	
事業執行額	200,000	円	

2014～15年度

京都西北

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 西村 篤

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	右京少年消防クラブへの寄贈		
実施日	2015/3/11、2015年4月19日		
実施場所	らんざん（例会場）、右京消防署		
協力団体			
参加人数	会員	35 名	→→ 会員参加率 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重	☒ 2.地域発展	☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	・幼少期から火の大切さや、火の正しい使い方を学習し、消防についての理解を深めてもらうため結成されている少年消防クラブへ本年度は、制帽、ヘルム、育成指導備品を“右京少年消防団”に寄贈する。		
事業結果	・本年度も入退会式には会長が出席し、消防クラブの活動報告を受け、地域の災害に関心を持ち、活動されて成長された子ども達の姿が確認出来ました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000	円	
事業執行額	50,000	円	

2014～15年度

京都西北

ロータリークラブ

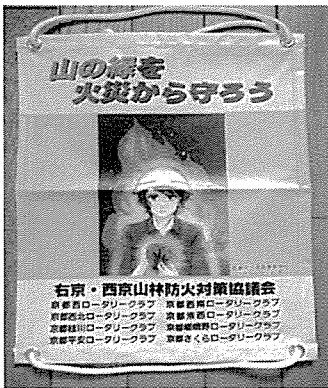
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 西村 篤

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	右京・西京山林防火対策協議会協賛		
実施日	2015年4月19日		
実施場所	嵐電嵐山駅		
協力団体			
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 右京消防署，右京消防団（嵯峨分団），右京・西京山林防火対策協議会及び嵐山保勝会が，行楽客，ハイカー等に対し，山林防火を呼び掛ける啓蒙運動に協賛			
事業結果 4月19日に啓蒙運動を行う。  資料 山林防火パトロール  ハイカーへの山林防火の啓発活動 山林防火啓発用看板貼付け			
新聞、TV等での報道			
事業予算	20,000	円	
事業執行額	20,000	円	

2014～15年度
社会奉仕部門 事業報告書
下半期(1～6月)

京都西北 ロータリークラブ

報告者 役 職 : 委員長
氏 名 : 西村 篤
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	障がい者と企業のかけはし2015		
実施日	2015年3月29日(日)		
実施場所	メルパルク京都5F 会議ホール		
協力団体	(一財)長岡記念財団障害者就業生活支援センターアイリス、京都府、京都氏、京都労働局、京都障害者職業相談室、京都障害者職業センター		
参加人数	会員 30 名	→→ 会員参加率	%
	市民 100 名		
	その他 アクト・15名、		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
地区財団補助金を活用して行いました。 府内の企業経営者や人事担当者の皆様に、障がい者雇用に対する認識を深めていただき、障がい者雇用を進める契機とすることを目的に、啓発イベントを開催 当日はパネルディスカッションを行い、ブースを設けて、雇用への理解、促進を促した。 ブース(13:00～16:00) ・障がい者雇用を進めている企業による就労の現場を紹介 ・障がい者雇用を進めるにあたっての相談 パネルディスカッション(13:50～14:50)			
事業結果			
5年前に障害者雇用についてのシンポジウムを開催し、以降継続的に障害者理解を深め障害者雇用についてのイベントに参加してきました。なかなか障害者雇用率が先進国の4%以上に比べ我が国では1.7%程度という低雇用率です。地道ではありますが、理解を深めて頂くような事業を継続的に行うことで、中小企業でも障害者雇用に少しでも関心を深めて頂き、雇用へとつなげていって頂ける事業となった。 また、障がい者、障がい者を抱えた家族にとっても、実際に働く障がい者を目にし、相談にのって頂ける団体を紹介し、いろいろな人たちの生も声を聞いて頂き、雇用について考えるいい機会だったとの声を頂きました。			
  			
新聞、TV等での報道			
事業予算	600,000	円	
事業執行額	556,571+458,460(補助金)	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 本任プロジェクト理事、社会奉仕委員長
氏 名 : 前田 剛
担当委員会名 :

事業名	嵐山こども相撲大会				
実施日	2014/8/30				
実施場所	嵐山中ノ島公園				
協力団体	後援：京都府・京都市・京都市教育委員会・嵐山保勝会 協力：京都府相撲連盟・京都嵯峨芸術大学				
参加人数	会員	32	名	→ →	会員参加率 70 %
	市民	約570	名		
	その他		名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容					
右京区西京区の小学生を対象とした子供すもう大会。日本伝統の相撲を通じて、子供たち、保護者の皆さん、地域の方々との交流をはかり、また子供たちの心身の成長に寄与する。					
子ども力士、真剣勝負  右京・西京・中京から個人出場 嵐山保勝会 					
事業結果					
小学生力士を含め総勢600名近くの地域の方々の参加となりました。 対戦は白熱し、保護者等の応援にも熱が入り会場全体が盛り上がりました。 当日は来賓として、京都市教育長、京都府スポーツ振興課長、右京区長、西京区長、嵐山保勝会会長、京都府相撲連盟会長他多数を迎え取組や運営についても実際に見聞され、地域への貢献について認識いただいたと共に継続事業としての期待も頂きました。 事前準備である各行政機関との根回し・広報・右京区西京区全小学校への説明・動員活動、当日の運営についてはクラブの手弁当で行いチラシ・土俵等の機材、他設営にかかる費用はクラブから支出しています。小学1年生から6年生までの子ども力士男女184名を含め総勢600名近くの地域の方々の参加行事となり、これら活動を通じて事業目的、ロータリー活動の広報及び地域の活性化を達成することができました。また青少年の健康な心身の成長に寄与することができました。					
新聞・TV等での報道					
当日夕方KBS京都のニュースで放映、翌日の京都新聞の朝刊には写真と記事が掲載。京都府広報監まゆまるオフィシャルサイトです～まゆまるニュース、西京区マスコットキャラクター「たけにょん」のfacebookでも紹介されました。					
事業予算	円				
事業執行額	1,198,712 円				

2014～15年度

京都西南

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕理事

氏 名 : 前田 剛

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	西京・福祉フェスタ2015		
実施日	2015年3月7日		
実施場所	ホテル 京都エミナース		
協力団体	京都市西京区社会福祉協議会		
参加人数	会員 15 名	→→ 会員参加率 33 %	
	市民 約1350 名		
	その他 []		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	西京区内で活動する福祉関係団体が一同に介して実施するお祭りです。地域住民の歌あり、踊りあり、「ふれあいステージ」や楽しいゲームや福祉体験・防災体験コーナー、掘り出し物満載のバザーなど、盛りだくさんの内容。福祉体験、防災体験をすると大抽選会に参加できる企画。京都西南RCが協賛し、大抽選会の豪華景品を提供しました。 また同じ会場で友好クラブである台湾・三重ロータリークラブとの国際奉仕共同事業として「日台友好子供絵画交換展示会」を開催した。台北市のライオン幼稚園児が「中秋節」をテーマに描いた絵20点と京都市西総合支援学校の小学部から高等部の生徒41名の皆さんの協力を得て、計61点の絵画を展示できた。又、「ロータリーデー」として「ロータリーとは・ロータリー希望の風奨学金・ポリオ撲滅」のアピールも行った。フェスタ当日は西京区内の園児や中学生・高校生の演奏やストリートダンス、各団体の太鼓やコーラスなど多くのパフォーマンスがあり参加者たちを楽しませていた。同協議会から感謝状が当クラブに送られた。		
事業結果	大規模な福祉イベントであり、普段福祉活動に触れる機会の少ない年齢層の方々の参加も多い事から、福祉啓発の機会として大変有効であった。 また福祉に理解のある地域住民が増える事で、支援を必要とする方々への取り組みの一層の展開等が期待できた。 当日、午前の式典において西京区社会福祉協議会会長より“社会福祉活動協力団体”として感謝状を受領した。  		
新聞、TV等での報道	「日台友好子供絵画交換展示会」の会場で「ロータリーデー」として「ロータリーとは・ロータリー希望の風奨学金・ポリオ撲滅」のアピールも行った。		
事業予算	100,000	円	
事業執行額		円	

2014～15年度

京都紫竹

ロータリークラブ

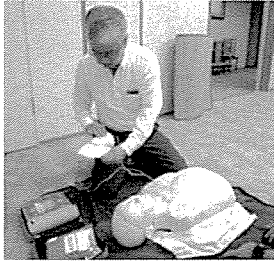
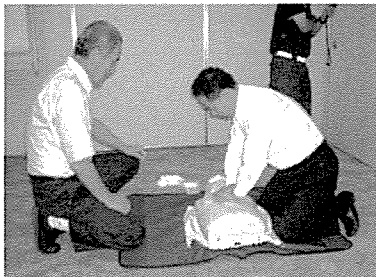
社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 吉田達生

担当委員会名 :

事業名	AED講習会				
実施日	9月19日（金曜）14:00～17:00				
実施場所	下鴨神社 参集殿				
協力団体					
参加人数	会員	15	名	→ →	会員参加率 57.6 %
	市民	5	名		
	その他		名		
事業分野	☒ 1.人間尊重	☐ 2.地域発展	☐ 3.環境保全	☐ 4.共同奉仕	☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	救急救命を求める人が目の前に居てそこにAEDもあるのに自分では何も出来なかったら悔いが残りませんか？ましてその方が自分にとって大切な人だったら、、、京都市消防局左京消防署からお二人の講師をお迎えしてAED（自動体外式除細動器）の講習会を企画しました。   				
事業結果	正式には「普通救命講習」という心肺蘇生法や止血法や異物除去法の講習で、胸骨圧迫による心臓マッサージや気道確保、人工呼吸と実際にAEDを使っの心臓除細動操作の体験など3時間に及びました。座学より実習に重きを置いた講習はかなり体力を必要としました。いざと言う時に「落ち着いて対処できるように」と、心臓マッサージを一人30回ずつ5人が交代で5分間続けましたが、息も切れ切れになりながら皆で声を掛け合って頑張りました。 対象者の状況確認・119番通報・AEDの手配・救急車が到着するまで（全国平均で8分）心臓マッサージを続けるなど、周囲の人の協力を得ないととても一人二人ではできないということを実感しました。				
新聞・TV等での報道					
事業予算	0				円
事業執行額	0				円

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 藤 野 好

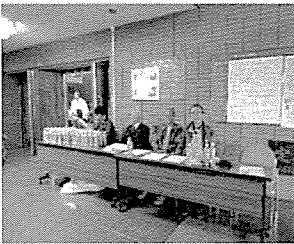
担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕事業委員会

事業名	創立20周年記念事業		
実施日	2015年5月30日 (土曜日)		
実施場所	京田辺市商工会館内 キララホール		
協力団体	自衛隊京都地方協力本部、室生寺管長、宇治市「ひとりものがたり」、コール・スイートピー (後援) 京田辺市、京田辺市教育委員会		
参加人数	会員 16 名	→→ 会員参加率 95 %	
	市民 44 名		
	その他 洛南12RCメンバー・福島東RC・台湾台北雙園RC・ 45名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	2011年3月11日、東日本大震災が発生し早4年が過ぎました。特に福島県では原子力発電所の破壊で非難区域の双葉郡を中心として現在も地元には帰れない方々の現状を理解し、この地域の高校生が他の学校でサテライト校にて授業を受けています。私たちのクラブは2011年10月7日にそのサテライト校の生徒さんへ、大学受験向け模擬試験受験料の義援金拠出致しました。この事業には姉妹クラブである台北雙園扶輪社との共同事業として実施致しました。この事業には福島東ロータリークラブ様には多大なるご協力を賜りました。 福島県双葉郡教育復興ビジョン推進協議会が復興を実現する鍵は人材育成で有ると考え「双葉郡教育復興ビジョン」を取りまとめ、このビジョンの柱の一つとして、本年4月8日に「ふたば未来学園校」が開校しました。当クラブは今回の20周年記念事業を行うにあたり、現在も福島県内のサテライト校で学んでいる生徒さんを支援するため、この未来学園高校に対して支援する事に決定致しました。記念講演を企画し、ご参加頂きましたロータリアン、市民、台北雙園扶輪社の皆様から頂戴いたしました御祝金及び寄付金と、当クラブからの寄付金を合せて支援金とし、ふ		
事業結果	今回の事業を通じて、福島県において現在も苦難な状況が続いている事の認識が京田辺市民に深く訴える事が出来ました。地域新聞への広告や新聞報道及び講演会等の発信により、出席して戴いた市民の皆様はじめ、近隣クラブのロータリアンの皆様にも被災地の現状把握と認識をした頂きました。 姉妹クラブを通じて、台湾地域へも現状を伝えましたので今後も協力して、未来を背負って頂く若者への支援の輪を広げる事が出来ました。 当クラブは会員数が少人数ですが、自分のクラブでこのような事業が出来た事にも誇りを持つ事ができ、奉仕の原点を探り寄せられたと自負しております。 福島県未来学園高校への義捐寄付金は¥1,134,208 (内募金箱¥74,602-) と少額ですが、心のこもった義援金を贈らせて頂きます。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	1,500,000	円	
事業執行額	926,128	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 福井 康裕
担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	ロータリーデー・いづみホール交流会				
実施日	2014年11月1日（土）				
実施場所	木津川市中央交流会館 いづみホール				
協力団体	京都府 山城南部地域障害者自立支援協議会 8か所団体				
参加人数	会員	30	名	→ →	会員参加率 79 %
	市民	150	名		
	その他		名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	京都府の南部地域障害者施設が一同に会し、交流会を過去3回行いました。いづれも施設入所者、家族に好評で、再度4回目を企画した。 ・障害のある方が、住み慣れた地域で安心して生活することができるよう支援する。 ・会員が障害のある方々と交流することにより会員が学ぶことが多い。 ・施設スタッフ間の交流を計り問題点などを共有し考える場づくり。 みんな一同でコンサート、食事（ロータリアンが配膳。焼きそばづくり）ゲーム、就労アドバイスなど				
事業結果	・参加の障害者の皆さんが、大変喜んでくださり、再度の開催を希望された。 ・施設スタッフの皆さんが、合同で事業を喜んでくれた。 ・就労ミーティング講師（クラブ会員企業）が、就労について説明、理解を得られた。 ・会員は、地域への奉仕をして、すがすがしく、心が洗われた気分になれた。  				
新聞・TV等での報道					
事業予算	540,000		円		
事業執行額	610,000		円		

2014～15年度

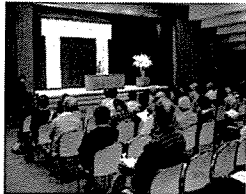
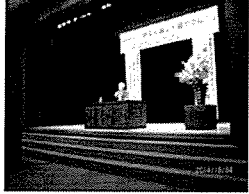
京都八幡

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 畑中 清博
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	高齢化社会を明るく楽しく健やかに		
実施日	2014年10月4日		
実施場所	八幡市文化センター		
協力団体	後援 八幡市 協賛 八幡市社会福祉協議会・八幡市老人クラブ連合会・京都やわたライオンズクラブ		
参加人数	会員	15 名	→ → 会員参加率 60 %
	市民	220 名	
	その他	16 名	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 高齢化社会を明るく楽しく健やかにするために、医学的な知見に接しかけがえのない人生を全うする為に、講演会を開催した。講演一部の講師には「認知症にならないためのスリーAゲーム」と題したNP法人認知予防ネット理事長の高林 実結樹様 講演二部の講師には元気で長生きPPKのコツ～笑顔の医学的考察～と題した医師の元気で長生き研究所所長の昇 幹夫様をお迎えをした。			
   			
事業結果 八幡市をはじめ近隣の市町村から予想以上の参加者であった。八幡市役所の職員や市議会議員、各協賛団体の参加も見えたところ。両講師共にユーモアを交えた素晴らしい講演をいただき会場は大きな笑い声が絶えない内容であった。第一部の高林さんは体を動かし認知症予防する「スリーAゲーム」では会場内参加者の皆さんとが一緒になって手や足を動かしゲームを楽しみました。二部の昇さんの講演では、医師から見た食事の内容や添加物また現在と昔の食事の違い元気で長生きの為にはどのような食事をするべきかなど内容の濃い講演であった。参加者からは、多くの質問がなされ関心の高さが見れた。			
新聞・TV等での報道			
事業予算	400000	円	
事業執行額	400286	円	

2014～15年度

舞鶴

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者	役	職	:	副委員長：社会奉仕担当
	氏	名	:	足立 清治
担当委員会名			:	奉仕プロジェクト委員会

事業名	五老ヶ岳「ロータリーの道」登ろう会		
実施日	2015年5月9日（日）		
実施場所	文化公園体育館→五老ヶ岳山頂公園→五老スカイタワー広場		
協力団体			
参加人数	会員	25 名	→→ 会員参加率 89.3 %
	市民	340 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
目的：自然とふれあえる「五老ヶ岳ロータリーの道」を、多くの市民の方々に健康と親睦を計れる場として、登ろう会の事業を行い、新緑のトレッキングと山頂公園でのコンサートを通じて、ロータリーの活動を知っていただく事。 事業内容：今年度は、第30回記念として、地域の子供から大人までの参加者と一緒に、五老ヶ岳山頂公園までの「ロータリーの道」を登り、山頂では、ボーイスカウト舞鶴第四団育成会からトン汁の炊き出しをいただき、100匹の鯉のぼりの上がる五老スカイタワー広場にて、吹奏楽団ブルーマリnzのコンサートを開き、観光客の方々と一緒に音楽を楽しんでいただく事が出来ました。			
事業結果			
晴天に恵まれ、怪我もなく参加者全員が楽しく過ごす事が出来ました。当日は、母の日と重なり、参加者一人一人にカーネーションと記念の手提げ袋をプレゼントし、大変喜んでいただけた。初めて参加された市民も多く、ロータリーの活動の一部が伝えられたと思います。  			
新聞、TV等での報道			
5月13日には読売新聞、5月15日には舞鶴市民新聞にそれぞれ写真と事業内容を、掲載していただきました。			
事業予算	280,000	円	
事業執行額	236,541	円	

2014～15年度

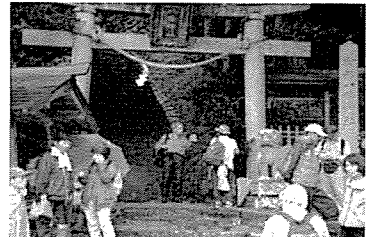
舞鶴東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 波多野 勝
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	舞鶴の道 ハイキングⅡ				
実施日	2014/11/9				
実施場所	舞鶴市 田井～成生				
協力団体	無し				
参加人数	会員	9	名	→ →	会員参加率 26 %
	市民	29	名		
	その他		名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	舞鶴の北東、田井、成生、水が浦の漁村を巡って古代海人族、平家の落人伝説などの古墳後や石垣、海際の神社などをめぐり、そして「ブリ御殿」と言われた漁村の風景や若狭湾の眺望と紅葉を堪能しながら、舞鶴の漁村の歴史を市民との交流を深めながら楽しみたいと計画しています。				
事業結果	当日はあいにくの雨になりました。しかしながら一般から「29人」ロータリーの会員が「9名」合計「38名」の参加を頂きました。 9時に田井小学校跡を出発し成生を目指しました。途中田井の海臨寺の石橋を渡り、石仏、経塚、八幡神社、成生のブリ御殿といわれた集落を楽しみながら田井の海臨寺に戻って昼食としました。 午後の予定の水が浦は、雨が強くなってきましたので中止といたしました。 しかし目的の歴史の検証や雨中に煙る若狭湾は十分に楽しめたと思います。 尚、会費500円を徴収しましたが、全額ポリオに寄付しました（合計19,000円）  				
新聞・TV等での報道	一般市民の募集は京都新聞、舞鶴市民新聞、舞鶴市の広報を通じて実施しましたが、当日の新聞・テレビ対応はありません。				
事業予算	70,000		円		
事業執行額	65,807		円		

2014～15年度

舞鶴東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 波多野 勝

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	白鳥街道の桜の植樹と整備		
実施日	平成27年4月4日(土)		
実施場所	白鳥街道バイパス道		
協力団体			
参加人数	会員	10名	→→ 会員参加率 30%
	市民	6名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	◎白鳥街道の桜並木の整備と植樹 旧街道の桜の木が道路整備のために伐採されたり、又老木のため枯れた木もでてきた。そこで新しく完成した白鳥バイパス道の沿道斜面に排気ガスに強い山桜を植樹、桜の名所の復活を計画した。		
事業結果	平成27年4月4日実施 ① 会員参加10名、一般参加6名 ② 車の排気ガスに強い桜を考慮しヤマザクラを選定 15本(高さ3m～4m) ③ 前日から穴掘りの準備をし総員で15本全部を植樹 ④ 継続事業として来年度の植樹の場所の調査		
新聞、TV等での報道	 		
事業予算	100,000	円	
事業執行額	100,000	円	

2014～15年度
社会奉仕部門 事業報告書
下半期(1～6月)

舞鶴東 ロータリークラブ

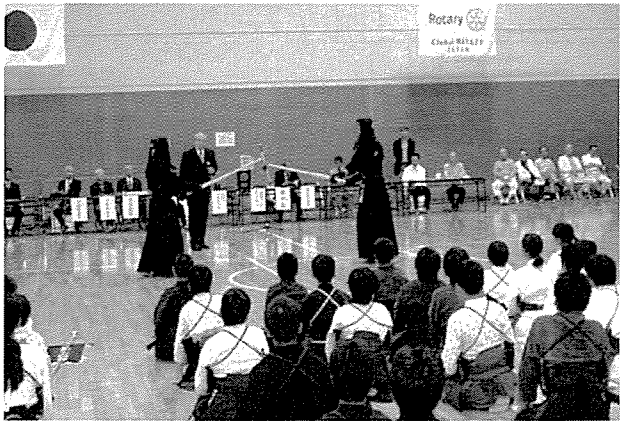
報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 波多野 勝
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	舞鶴の道ハイキング（親子で楽しむハイキング&バーベキュー）		
実施日	平成27年5月17日（日）		
実施場所	舞鶴青葉山ろく公園		
協力団体	福祉施設 みずなぎ学園		
参加人数	会員	12 名	→→ 会員参加率 35 %
	市民	63 名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	当クラブが2年前に発刊した「ガイドブック舞鶴の道」を基に福祉施設「みずなぎ学園」の人たちや一般の市民、そしてロータリーの会員をまじえてハイキングを楽しみます。 またガイドブックを参考に舞鶴の古道の歴史検証や、清掃奉仕をしながら市民との交流を図ります。 昼食には全員で本格的なアメリカンバーベキューや、ギター、ウクレレの演奏会を楽しみます。		
事業結果	平成27年5月17日（日）絶好のハイキング日和となりました。 午前8：30東舞鶴駅に集合、電車で福井県高浜町青郷駅に到着 9：30ハイキング開始、高浜青郷駅 → 杉森神社 → 吉坂の峠 → 松尾寺駅 → 青葉山ろく公園到着（12：00）（その間舞鶴の古道の歴史検証や道路の清掃実施） 12：00から昼食開始、本格的アメリカンバーベキューと子供たちが楽しみにしていたギターとウクレレの演奏会で交流を深めた。 予想を超えた多数の参加者があり大いに盛り上がり、全員が無事故でそして一体となった事業となりました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	230,000	円	
事業執行額	188,641	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 担当責任者
氏 名 : 森屋松吉
担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	宮津RC創立60周年記念事業 第10回宮津ロータリークラブ杯争奪少年少女剣道大会		
実施日	平成26年9月23日(火・祝日)		
実施場所	宮津市民体育館		
協力団体	宮津市教育委員会、与謝野町教育委員会、宮津市体育協会、宮津市剣道連盟		
参加人数	会員	20 名	→ → 会員参加率 60.61 %
	市民	300 名	
	その他	11 名	来賓8名、特別講師3名
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
当クラブは創立50周年を記念して名勝天橋立の地に岩見重太郎仇討の場の記念碑を建立したが、それを機に、少子化により減少する学童の健全な成長と少年少女の郷土愛を育むことによる地域活性化を願って、少年少女剣道大会を開始し、その後も同趣旨の下に毎年開催してきている。 本年度は創立60周年を記念して、小学生・中学生・高校生だけでなく、社会人の部も設け、各年代が共に剣道を通じて親睦と交流を図ることのできる大会とした。また、少年少女の技術の向上を願って、京都府警察本部から剣道主席師範及び剣道特錬の先生方を特別講師としてお招きをして、講話のほか、模範演技及び試合の講評をいただいた。			
事業結果			
参加された選手だけではなく、応援に来られたその家族や地域の方々の親子三世代の交流の輪が広がり、本大会は地域活性化にも大いに役だったとの評価をいただいた。			
			
新聞・TV等での報道			
京都新聞、朝日新聞及び読売新聞の地方版に掲載され、ロータリークラブの奉仕活動を地域の方々に知っていただくことができました。 また、本大会の開催については新聞チラシにより地域の皆様に周知しており、その点でもロータリークラブの奉仕活動を知っていただいたものと思われる			
事業予算	298,012	円	
事業執行額	381,860	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 担当責任者
氏 名 : 森屋松吉
担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	宮津RC創立60周年記念事業「第10回日本三景天橋立 ふゆ花火」に障害者の皆様をご招待		
実施日	2014(平成26)年10月26日(日)		
実施場所	宮津阿蘇海上の「ふゆ花火観賞船」からの観覧		
協力団体	宮津市、宮津市身体障害者団体連合会、社会福祉法人よさのうみ福祉会		
参加人数	会員	17 名	→ → 会員参加率 47.22 %
	市民	35 名	
	その他	25 名	宮津市職員4名、京都新聞社1名、会員家族20名
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	屋外に出る機会が少ない障害者に外に出ていただき、しかも船上から花火観覧をしていただいた。 		
事業結果	この事業は障害者自身にとっても、また、日頃の介護でお疲れの付添人の皆様にとっても大変有意義なものであったと思われる。さらに、当クラブにとってはロータリークラブの奉仕の理念及びその活動を広く社会にPRすることができた。 参加者からは感謝の言葉が多く寄せられ、中には当クラブの小林会長に抱きつき、感謝の気持ちを伝える障害者の方もいるなど、良い社会奉仕活動ができたと考えている。 また、「当クラブ会員及びその家族」と「障害者及びその付添人等」との交流の輪が広がったのも本事業の成果である。		
新聞・TV等での報道	京都新聞の社会面に掲載され、ロータリークラブの奉仕活動を地域の方々に知っていただくことができた。		
事業予算	100,000	円	
事業執行額	173,764	円	

2014～15年度

宮津

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕担当責任者

氏 名 : 森屋松吉

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト

事業名	天橋立清掃				
実施日	平成27年4月5日（日）				
実施場所	日本三景 天橋立				
協力団体					
参加人数	会員	7	名	→→	会員参加率 20 %
	市民	1000	名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	事業目的： 天橋立の美しい姿を未来につなぐため、貴重な財産を守り、天橋立を大切に思う心を育み、保全の輪を広げることが目的としている。 事業内容： 関係自治体、府振興局、自治会、観光協会など多くの団体により構成される「クリーンはしだて1人1坪大作戦実行委員」が主催する天橋立クリーン作戦に共同奉仕として参加した。				
事業結果					
新聞、TV等での報道	朝日新聞及び京都新聞の各地方版に本事業目的や事業内容が報道された。				
事業予算	0	円			
事業執行額	0	円			

2014～15年度

園部

ロータリークラブ

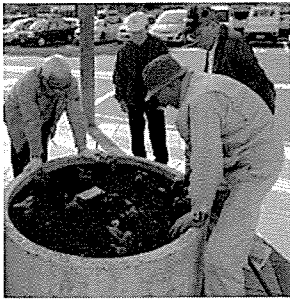
社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 國府 久益

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	美化作業				
実施日	2014年7月9日(水)、2014年11月11日(火)				
実施場所	J R 園部駅西口				
協力団体					
参加人数	会員	10	名	→ →	会員参加率 42 %
	市民		名		
	その他		名		
事業分野	☐ 1.人間尊重	☐ 2.地域発展	☒ 3.環境保全	☐ 4.共同奉仕	☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	当クラブは年2回J R 園部駅西口の花壇の花の植え替えをおこなっています。 7月9日(水) 廣瀬源太郎会員が育てられた花の苗100株を会員12名で花壇に植え替えしました。夏場は雨の日以外は毎日水やりを欠かさず、花の手入れをしています。 11月11日(火) 廣瀬源太郎会員が育てられた花の苗100株を会員10名で植え替えしました。				
事業結果	7月の植え替えの様子。 11月の様子。 廣瀬会員から手順・説明を受けてから作業に取り組みます。   				
新聞・TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	円				

2014～15年度

園部

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者	役	職	:	奉仕プロジェクト委員長
	氏	名	:	廣瀬 仙義・國府 久益
	担当委員会名	:	新世代・青少年交換委員会	

事業名	ナックルフォア・カヌー体験				
実施日	2014年8月24日（日）				
実施場所	南丹市八木町大堰川河川敷				
協力団体	南丹市教育委員会社会教育課				
参加人数	会員	名	→	→	会員参加率 %
	市民	名			
	その他	名			
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	オリンピック候補の吉田 拓選手を招きカヌー教室・4人乗りボートのナックルフォア体験を計画しました。学校では体験できない行事をおこなうことにより、毎日顔を合わす友達だけでなく、初めて出会う子供たち同士が力を合やす事、協力することの大切さを学び、自然とふれあい、心豊かにそして暑さに負けない体づくりに磨きをかけて欲しいのが目的です。				
事業結果	残念ながら大雨の影響で川が増水し、急流になり中止となりました。				
新聞・TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	円				

2014～15年度

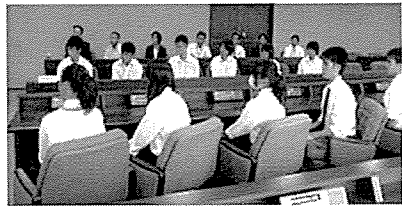
園部

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会
 氏 名 : 廣瀬 仙義・國府 久益
 担当委員会名 : 新世代・青少年交換委員会

事業名	ホッケー部員激励会				
実施日	2014年9月17日（水）				
実施場所	南丹市国際交流会館				
協力団体					
参加人数	会員	12	名	→ →	会員参加率 50 %
	市民		名		
	その他		名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他				
事業目的及び事業内容					
当クラブテリトリー内の京丹波町を中心にホッケー競技が盛んであることから、園部高等学校と須知高等学校のホッケー部の生徒や指導者と、日本ホッケー協会副会長・関西ホッケー協会会長 北河原 公敬ガバナーとの懇親の場を計画し、京都府選抜として長崎国体に出場する高校生たちやホッケー指導者に北河原ガバナーより激励の言葉をかけていただき、記念品が贈られました。					
事業結果					
なかなか出会う事のできない日本ホッケー協会副会長と話をする機会を大変喜ばれ、これからも地域のためにも東京五輪出場を目指して頑張ることを改めて決意されました。					
 					
新聞・TV等での報道					
南丹市ケーブルテレビ、京丹波町ケーブルテレビにおいて、激励会の様子が放映されました。京都新聞にも掲載されました。					
事業予算	30,000	円			
事業執行額	30,000	円			

2014～15年度

園部

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 國府 久益
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第9回南丹船井交通安全大会				
実施日	2014年10月26日（日）				
実施場所	南丹市日吉中 スプリングスパーク ひよし水の杜フェスタ会場内				
協力団体	南丹市・南丹船井交通安全協会				
参加人数	会員	5	名	→ →	会員参加率 20 %
	市民		名		
	その他		名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	第9回南丹船井交通安全大会における来場者に交通安全の重要性をアピールし、交通事故防止の啓発活動。				
事業結果	子ども達だけでなく来場者に事故防止の啓発活動ができました。また、記念式典において、当クラブが地域の交通安全活動の推進に貢献した事にたいして感謝状をいただきました。				
新聞・TV等での報道					
事業予算	50,000	円			
事業執行額	50,000	円			

2014～15年度

園部

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 國府 久益

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	献血活動				
実施日	2014年12月10日（水）				
実施場所	南丹市園部公民館				
協力団体					
参加人数	会員	名	→	→	会員参加率 %
	市民	名			
	その他	名			
事業分野	☒ 1.人間尊重	☐ 2.地域発展	☐ 3.環境保全	☐ 4.共同奉仕	☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	クラブ創立3年目から年2回献血活動を始めて30年目になります。今年度1回目の献血活動は12月10日に行う予定です。				
事業結果					
新聞・TV等での報道	新聞広告で、献血前に献血のお願いの広告を2000枚配布し、ロータリー広報を兼ねています。				
事業予算	円				
事業執行額	円				

2014～15年度

園部

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト理事

氏 名 : 國 府 久益

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	献血活動		
実施日	2015年3月6日金曜日		
実施場所	京丹波町瑞穂保健福祉センターほほえみ		
協力団体	京丹波町		
参加人数	会員	12 名	→→ 会員参加率 50 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
創立3年目から年に2回献血活動をはじめて30年目になります。今年度1度目は上半期12月10日に南丹市園部公民館にて行いました。今回2度目の献血活動は京丹波町にて行いました。 			
事業結果			
今年度2度目の献血活動を京丹波町瑞穂ほほえみ 保健センターにて行いました。献血受付者は53名、献血数41人、総採血量16,000ml 			
新聞、TV等での報道			
新聞広告を入れて、献血前に献血の御協力をお願いをしております。また、献血のお願いを京丹波町のケーブルテレビで広報していただいております。			
事業予算	円		
事業執行額	11,568	円	

ロータリークラブ

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 内良 益雄
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	クリーン宇治				
実施日	2014年7月6日及び9月7日				
実施場所	宇治川右岸				
協力団体					
参加人数	会員	16	名	→ →	会員参加率 44 %
	市民		名		
	その他		名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	環境美化整備へ取り組む				
事業結果	他の団体の参加もあり全市規模で行う				
新聞・TV等での報道	なし				
事業予算	21000 円				
事業執行額	円				

2014～15年度

宇治

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 :

氏 名 : 内良 益雄

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員長

事業名	中国帰国子女への支援活動		
実施日	2015年5月10日		
実施場所	宇治市立南宇治中学校		
協力団体			
参加人数	会員	12 名	→→ 会員参加率 32 %
	市民	約 100 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	中国帰国子女への日本語教室・交流会への支援活動 当事業を通じて中国帰国子女家族との一層の交流を図り、帰国子女家族の日本人社会での共生を願うものである。		
事業結果	南宇治中学校の中文剣部員の協力を得て中国武術の披露を行い、また参加者全員参加でのゲーム・スポーツによる交流、ロータリーメンバーによるバルーンアート等を楽しんだ。 朋友館日本語教室生徒と講師による学習成果の発表(日本語の歌の合唱等)も行った。		
新聞、TV等での報道	地元2紙(洛南タイムス・城南新報)掲載		
事業予算	300,000	円	
事業執行額	300,000	円	

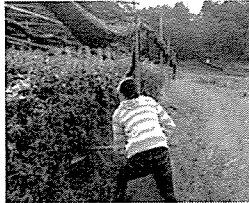
社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 白井龍介

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	クリーン宇治（年間3回）・宇治鳳凰茶園茶摘み（除草作業2～3回）		
実施日	クリーン宇治 7/6・9/7 宇治鳳凰茶園の除草作業 7/26・10/11		
実施場所	宇治神社周辺・宇治市白川茶畑		
協力団体	学校法人かおり幼稚園、社会福祉法人宇治明星園、有料老人ホームゆうゆうの里		
参加人数	会員	39 名	→ → 会員参加率 78 %
	市民	0 名	
	その他	2 名	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	より良い地域社会実現の為の一助となる活動を地域の他団体とも協力し活動する。クリーン宇治運動推進協議会の事業として平成26年7月6日と平成26年9月7日と平成27年3月1日の合計3回クリーン宇治運動がありますので宇治鳳凰ロータリークラブとして参加させていただきます。宇治鳳凰ロータリークラブの茶園事業として来年5月にはお茶摘みが予定されて楽しみにしておりますが、その一端として除草作業を年間に数回行います平成26年7月26日と平成26年10月11日に除草作業を実施しました。		
事業結果	クリーン宇治運動推進協議会の事業として平成26年7月6日と平成26年9月7日の2回クリーン宇治運動がありましたので宇治鳳凰ロータリークラブとして参加させていただきました。宇治鳳凰ロータリークラブの茶園事業として平成26年7月26日平成26年10月11日に除草作業を実施しました。より良い地域社会の為の一助となった活動であったと思います。上半期の事業も無事に終了しましたのも皆様方のお陰であると思います、引き続き下半期の事業も頑張っていきたいと思っておりますので皆様方のご協力のほど宜しくお願いします。		
	   		
新聞・TV等での報道	(株)洛南タイムス・城南新報・FM宇治		
事業予算	170,000	円	
事業執行額		円	

2014～15年度

宇治鳳凰

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 臼井龍介

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	宇治鳳凰茶園茶摘み		
実施日	2015年5月14日木曜日		
実施場所	宇治市白川茶畑		
協力団体	学校法人かおり幼稚園、社会福祉法人宇治明星園、有料老人ホームゆうゆうの里		
参加人数	会員	38名	→→ 会員参加率 81%
	市民	132名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地元宇治の名産物「宇治茶」の生産を一年を通して体験し、お茶作りの難しさを学ぶことで、地元宇治の郷土愛を再認識すると共に、地域の幼稚園児、老人福祉施設の入居者にもお茶摘みを体験してもらい故郷宇治を誇りに思ってもらい、当日摘みとった茶葉を製茶、加工してもらい後日、幼稚園児と共に福祉施設にお伺いしてお茶を入居者の方々に贈呈する。		
事業結果	当日は、幼稚園児約86名、保護者・先生26名、老人福祉施設の入居者と職員20名を午前・午後の部に分けて招待してお茶摘みを体験してもらいました。幼稚園児・保護者の方々は、ほとんどが初めての体験でしたので、クラブメンバーに要領を教えてもらいながら和やかにお茶摘みを体験していましたし、老人福祉施設の方々は、何人かの方々が、若いときに体験、仕事とされていた方がおられその際の苦労話をお聞きすることができました。結果2時半終了で収穫茶葉は、30kg弱となりました。 クラブが間をとりもつことにより、幼児、クラブメンバー、老人といった3世代の交流を図れました。		
			
新聞、TV等での報道	(株)洛南タイムス、城南新報		
事業予算	100,000	円	
事業執行額		円	

2014～15年度

福井

ロータリークラブ

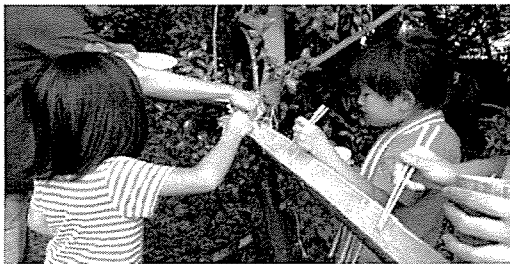
社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕理事

氏 名 : 野尻 章博

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	プレーパーク事業				
実施日	8月22日、23日 10月24日				
実施場所	福井大学横 雑木林				
協力団体	福井大学学生 游房 地域の田原町デザイン会議				
参加人数	会員	8	名	→ →	会員参加率 %
	市民	1	名		
	その他	10	名		福井大学生
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容 プレーパークとは子供が、【自分の責任で自由に遊ぶ】ことを目標として、大人がおてがった遊びを押し付けるのではなく子供が自分でやりたい遊びを自由に遊ぶことができる環境を作って大人は見守って手助けするくらいの関係で、子供たちの創造性や決断力を養える場とすることを目的とする。					
事業結果 10月24日（金）よりプレーパーク実施初日は、10名の子供たちが参加。森の中で、ブランコや、木登り、ロープ渡りや、のこぎりを使った遊びを子供たちが自由に遊びまわった。新聞に載ってから、問い合わせの反響があり毎週金曜日午後3時より5時までの間毎週10名の子供たちが遊びに来る。					
 					
新聞・TV等での報道 新聞には2回載ることができました。					
事業予算	100,000 円				
事業執行額	円				

2014～15年度

福井あじさい ロータリークラブ

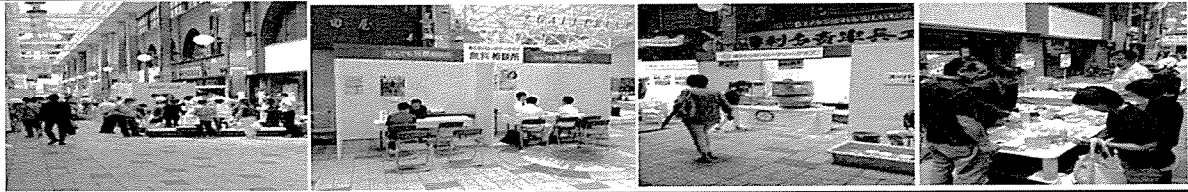
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 福澤幹也

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	福井あじさいロータリークラブバザール		
実施日	平成27年6月7日（日）		
実施場所	福井駅前ガレリア元町アーケード街		
協力団体			
参加人数	会員	30 名	→→ 会員参加率 50 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	福井あじさいロータリークラブの活動を広く市民に紹介する、ロータリーデーの一環。 我がクラブとして今回は、地域で活動している奉仕団体として15周年を迎えるあじさいの足跡のパネル掲示と会員各位からの物品提供を願い販売し寄付したいと考えている。 当日の売上金及び募金は、地区ガバナー事務所等を通してネパール地震の災害援助にクラブとして募金させていただきます。		
事業結果	福井あじさいロータリークラブ創立15年となるクラブの活動を、パネル展にして広く市民に紹介しました。会員がバザー品を持ち寄って販売するほか、駄菓子類の販売、くじ引き、サワガニ釣り、スーパーボールすくい、スマートボールなどのコーナーを設け、親子で楽しんでもらいました。会員の弁護士、社会保険労務士による無料法律相談もしました。フィナーレにはビンゴ大会もあり、バザーで買い物をした人にビンゴカードを渡しました。会場には募金箱を置き、収益金とともに寄付いたしました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

2014～15年度

福井フェニックス

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 竹内順子
 担当委員会名 : 地域奉仕部会

事業名	カヌーを通して心からの相互交流を促す体験教室				
実施日	2014年8月31日				
実施場所	福井県あわら市北潟湖 カヌーポロコート				
協力団体	福井県カヌー協会 福井大学カヌー部 福井県立金津高校				
参加人数	会員	22	名	→ →	会員参加率 40 %
	市民	153	名		
	その他		名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容 〈目的〉 障害者施設や児童養護施設の入所者を招待し、カヌーというスポーツを通じて相互交流をすることによって、お互いの理解を深め、ノーマライゼーション実現への契機とする 〈事業の内容〉県カヌー協会・福井大学カヌー部・福井県立金津高校の協力を得て、県内の福祉施設入所者約100名を招待し、RC会員、協会関係者ら計160名の参加のもと、あわら市の北潟湖においてカヌー体験教室を当クラブ主催で開催した。					
事業結果 ファミール芦原・あすわ支援センター・ピープルファン・コミュニティふくい・コミュニティかすみ・あいの里・悠々福祉会の入所者が参加し、ふれあいを通して互の心身をリフレッシュすることができ相互理解が深まった。					
  					
新聞・TV等での報道 福井新聞に掲載					
事業予算	553,760 円				
事業執行額	568,681 円				

2014～15年度

福井フェニックス ロータリークラブ

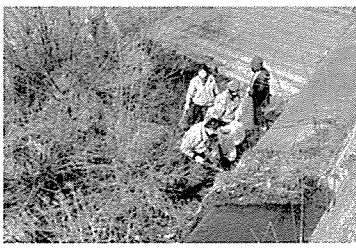
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 竹内順子

担当委員会名 : 地域奉仕部会

事業名	足羽川清掃活動		
実施日	2015/3/15 (日) AM8:00～10:00		
実施場所	福井市足羽川の河川敷		
協力団体	NPOドラゴンリバー交流会 (各自治会・一般市民・一般企業等・ドラゴンリバー会員等)		
参加人数	会員 17 名 → 会員参加率 31 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	福井県九頭竜川水系の豊かな水環境の保全と創造を図るため「水を創り、水を活かし、水と生きる」をテーマとして、住民参加型の幅広い活動を展開している特定非営利活動法人 ドラゴンリバー交流会主催の、足羽川清掃活動に福井市内の他ロータリークラブとともに参加し、足羽川清掃活動を行った。		
事業結果	全体で56団体 1,300人の参加があった。   		
新聞、TV等での報道	新聞・TVでの報道はなし		
事業予算	2,500	円	
事業執行額	3,024	円	

2014～15年度

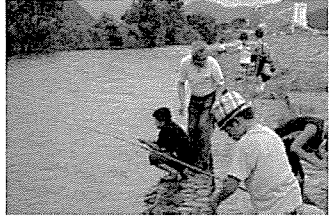
福井東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 土谷隆男
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	九頭龍川に親しむ会				
実施日	2014年8月3日（日）				
実施場所	九頭龍川防災センターとその周辺				
協力団体	特定非営利活動法人 ドラゴンリバー交流会				
参加人数	会員	7	名	→ →	会員参加率 19.4 %
	市民	90	名		
	その他	13	名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	「九頭龍川水系環境保全の普及啓蒙」を目指しの小学生を対象に河川に親しむとともに現状の河川環境を理解し考えることを通じて、今後の水環境保全環境活動に役立てる。				
事業結果	昨年も実施予定でしたが、台風接近のため中止となり残念な思いをしましたが、今年は、沢山のファミリーも参加いただき開催できました。 活動内容 ①ビデオ鑑賞 ②お話、ゲーム等 ③鮎のつかみどり ④バーベキュー ⑤魚釣り ⑥魚の観察 ⑦魚の放流				
	  				
新聞・TV等での報道					
事業予算	50000	円			
事業執行額	50000	円			

2014～15年度

福井東

ロータリークラブ

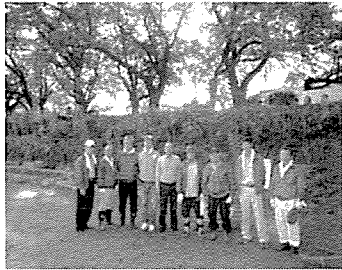
社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 土谷隆男

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	セイタカアワダチソウ駆除				
実施日	2014年9月28日（日）				
実施場所	福井市足羽川左岸 花月橋駐車場周辺				
協力団体	特定非営利活動法人 ドラゴンリバー交流会				
参加人数	会員	9	名	→ →	会員参加率 25 %
	市民		名		
	その他	200	名	15団体	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	【目 的】足羽川の水辺環境を守るため 【事業内容】市街地を流れている足羽川の緑地などに生い茂っているセイタカアワダチソウ(在来植物をおしのけて拡大している要注意外来植物)の一斉駆除				
事業結果	継続事業として今年度もドラゴンリバー交流会に協賛し奉仕作業を行いました。天候にも恵まれ、15団体（約200人）の参加の皆さんとともに汗を流しました。今後も豊かで潤いのある河川環境の保全活動を継続して参りたいと思います。				
					
新聞・TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	1937 円				

2014～15年度

福井東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 土谷隆男

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	懐メロ歌謡祭				
実施日	2014年11月9日（日）				
実施場所	アオッサ8F 県民ホール				
協力団体	福井ナツメロ愛好会				
参加人数	会員	3	名	→ →	会員参加率 8.3 %
	市民		名		
	その他	36	名	施設入居者	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	日頃、施設でお過ごしのお年寄りを招待し、昔懐かしい懐メロを聞いて頂き、楽しい時間を過ごしていただく。（昨年からの継続事業）				
事業結果	福井市の5施設 36名の方にご参加頂き、大変喜んで頂き嬉しく思います。				
新聞・TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	44935	円			

2014～15年度

福井東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 土谷隆男

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	足羽川清掃「春の足羽川を美しくしましょう」		
実施日	2015年3月15日（日）		
実施場所	足羽川 大瀬橋から足羽大橋、下新橋～下流600M		
協力団体	NPO法人ドラゴンリバー交流会		
参加人数	会員	16 名	→→ 会員参加率 41 %
	市民	名	
	その他	56団体（約1300人）	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	豊かで潤いのある河川環境の保全と創造を目指す事業として、毎年、NPO法人ドラゴンリバー交流会が呼び掛け毎年行っている。クラブの継続事業として毎年参加しております。		
事業結果	毎年恒例の足羽川清掃。当日は、天候にも恵まれる中、河川敷を歩きながらゴミを拾いました。燃えるごみ、燃えないごみいろいろあり、分別して、指定されたところに集積いたしました。当日は、56団体（約1300）人が参加し、ゴミの量は、4トントラック約10台分（約40トン）になりました。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	1,377	円	

2014～15年度
社会奉仕部門 事業報告書
下半期(1～6月)

福井東 ロータリークラブ

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 土谷隆男
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	ナツメロ歌謡祭		
実施日	2015年4月19日(日)		
実施場所	アオッサ県民ホール		
協力団体	福井ナツメロ愛好会		
参加人数	会員 6 名	→→ 会員参加率 10 %	
	市民 600 名		
	その他 21名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	昭和の名曲を歌う会。歌い手と観客が一体となり古き良き時代を懐かしみ、楽しむことを目的としている。 地域の老人ホームから観客として20人から40人の方々をご招待し、日頃閉鎖的になりがちなご老人や障害者の方々に「解放感」と「娯楽」を堪能して頂き心身の活性化に役立てていただく奉仕事業。		
事業結果	福井市の4施設 21名をご招待。 昼食を一緒にし、そのあと会場入り。懐かしい歌など堪能いただきみなさん大変喜んでいただきました。		
新聞、TV等での報道	福井新聞		
事業予算	円		
事業執行額	30,000	円	

2014～15年度

福井東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 土谷隆男

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	福井県立盲学校のグラウンド及び周辺の除草清掃		
実施日	2015年4月26日 (日)		
実施場所	福井県立盲学校グラウンド及びその周辺		
協力団体			
参加人数	会員	13 名	→→ 会員参加率 37.5 %
	市民	名	
	その他 教員		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	県立盲学校の運動会開催前にあわせ、奉仕事業を実施（継続事業） グラウンド及びその周辺の草刈、清掃を実施。		
事業結果	継続事業として、県立盲学校の運動会前にあわせ、早朝より奉仕活動を開催。時節柄、入学式も済み、新入生の気持ちも新たなこの時期に、子どもたちの楽しい運動会の一助になればと、会員、及び教員の方々と汗をながしました。 雑草が生い茂っているところは、草刈り機で作業を行い、清掃後はきれいになり、運動会が気持ちよく迎えられるお手伝いができたことをうれしく思います。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	2,262	円	

2014～15年度

福井東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 土谷隆男

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	国の史跡「朝倉氏遺跡」周辺の清掃、除草		
実施日	2015年6月13日(土)		
実施場所	朝倉氏遺跡		
協力団体			
参加人数	会員 20 名	→→ 会員参加率 48 %	
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	平成11年度25周年記念植樹跡とその周辺の清掃活動		
事業結果	平成11～12年度に朝倉氏遺跡に「義景館解説盤」を寄贈、周辺に記念植樹事業を実施。昨年に引き続き、解説盤の清掃及びその周辺の草刈清掃を実施。新会員の方も参加いただき、クラブの歴史を感じていただきました。また、北陸新幹線の影響で観光客も増えており、気持ちよく朝倉氏遺跡を観光いただけたらなお幸いです。  ●福井東ロータリークラブが清掃率 は、福井市の清掃率ロー タリークラブは13日、同 市の一乗谷朝倉氏遺跡の 朝倉義景館跡周辺の草刈 りや清掃作業を行った。 22人が参加。朝倉氏遺 跡を見学しながら、同館 裏の「義景館」の下草を かまや草刈り機で刈って いった。「一乗谷」最も古 い庭園と推測されている 湯殿跡の草刈りや庭 木の剪定(せんてい)も した。 福井東ロータリークラブは「遺跡 には県外からの観光客が 増えていっていると聞いてお た。 「イメージアップの一 助になれば」と語ってい た。(近藤佳平)		
新聞、TV等での報道	福井新聞		
事業予算	円		
事業執行額	2,283	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 土井幸弘
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	自閉症施設「すだちの家」ふれあい農園整備事業		
実施日	7月5日、7月9日、9月20日、10月11日		
実施場所	福井市東大味町9-15		
協力団体	足羽東保育園、上文殊地区総合開発委員会、東大味地区自治会		
参加人数	会員	100 名	→ → 会員参加率 23 %
	市民	44 名	
	その他	98 名	足羽東保育園園児・職員、すだちの家入所者・職員
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	自閉症施設「すだちの家」の遊休地に自家農園を整備し、さつま芋の苗を植え、収穫する。収穫したさつま芋は、施設の自立支援事業の「焼き芋販売」や「パン製造販売」の材料として使い自立支援をサポートする。作付、草取り、収穫等には近隣の保育所や地域の町づくり団体と協力し自閉症施設の理解を周知する。なお本事業はロータリー財団よりの資金補助を得て行った。  		
事業結果	作付け、草取り、収穫、収穫祭などの作業は、ロータリアンや施設の人のみならず地域のボランティア、近隣の保育園児とともに実施したことにより、自閉症施設の理解を深めたり地域の親睦が深められた。収穫祭は施設のふれあい祭りと合流して実施したことにより、ロータリー活動の広報にも寄与し、「ロータリーデー」としても有意義なものになった。収穫祭には、収穫したさつま芋の一部を、会員の和菓子店にて「芋きんとん」に加工したり会員の奥様が「大学芋」に調理してふるまった。  		
新聞・TV等での報道	草取り、収穫、収穫祭などその都度テレビ、新聞にて報道された。 		
事業予算	1,050,000	円	
事業執行額	1,086,696	円	

2014～15年度

福井北

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者	役	職	:	社会奉仕委員長
	氏	名	:	土井幸広
	担	当	委	員
	会	名	:	社会奉仕委員会

事業名	足羽川清掃奉仕事業		
実施日	2015年3月15日		
実施場所	福井市内足羽川河川敷		
協力団体			
参加人数	会員	23 名	→→ 会員参加率 22 %
	市民	15 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
毎年雪解けを待ち、桜の季節の前に日本の桜百選の足羽川河川敷の清掃を行う。 会員のみならず、会員の家族や会社の社員の参加を促しロータリー活動への理解を深めてもらう。			
事業結果			
午前中の清掃作業で河川敷はきれいになり、数日後の桜の開花に備え用意が整った。			
			
新聞、TV等での報道			
翌日の福井新聞で報道された。			
事業予算	30,000		円
事業執行額	14,500		円

2014～15年度

福井北

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 土井幸弘

担当委員会名 : 社会奉仕委員長

事業名	外来植物「オオキンケイギク」駆除活動				
実施日	2015年6月20日				
実施場所	福井市				
協力団体	福井市和田公民館、市内の小学生。				
参加人数	会員	20	名	→→	会員参加率 19 %
	市民	23	名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	2006年に外来生物法に基づき特定外来生物とされた在来の植物に悪影響を及ぼす外来植物「オオキンケイギク」が河川敷等の多くの場所で生育している。この植物を駆除する活動を開始していく。今年では第一歩として地域の子供たちに啓蒙活動を行う。具体的には、福井市内の和田公民館で当クラブのこの件に詳しい会員（職業分類：種苗生産・販売）が子供たちにレクチャーを行い、その後、近くの河川敷で実際に駆除活動を行う。その後公民館に戻り、当クラブの料理自慢の女性会員の指導で無農薬野菜を使ったヘルシー料理を親子で体験する。 外来種の駆除は広く、永く実施しなければならないので、まず小学生の啓蒙から始め、地域の大人たちに広まっていくことを期待している。「オオキンケイギク」の開花時期が6月のため実施時期がこの季節となってしまった。				
事業結果	子供たちとその保護者、および、ロータリアンが外来種に対する認識を新たにする良い契機になることを期待する。 無農薬野菜などの調理体験と試食により自然の大切さと健康を学ぶ。				
新聞、TV等での報道	福井新聞、福井テレビで報道予定。				
事業予算	20万		円		
事業執行額			円		

2014～15年度
社会奉仕部門 事業報告書
下半期(1～6月)

福井南 ロータリークラブ

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 橋敏夫
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	足羽山公園整備事業				
実施日	2015年4月4日				
実施場所	福井市足羽山公園				
協力団体	福井市自然史博物館				
参加人数	会員	25	名	→→ 会員参加率	83 %
	市民	20	名		
	その他 IAC・ミニバスケットチーム				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	クラブ45周年記念事業として実施。 福井市中心部の足羽山公園にて、樹木名盤・樹木名札の贈呈 取り付けを市民・ミニバスケットチームIACとともに行う。				
事業結果	当日は晴天に恵まれ、除幕式贈呈式 樹木名札の設置等スムーズに進みました。 				
新聞、TV等での報道	地域のケーブルテレビ・報道局 新聞等での報道がありました				
事業予算	円				
事業執行額	円				

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 高木輝夫

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	ポリオ撲滅募金&チャリティーバザー		
実施日	2015年4月18日(土)		
実施場所	ふくい春まつり会場(福井市つくも1丁目の足羽川左岸河川敷)		
協力団体	ボーイスカウト		
参加人数	会員 21 名	→→ 会員参加率 64 %	
	市民 名		
	その他 ボーイスカウト9名と父兄3名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	目的: ポリオ撲滅募金と地域社会にロータリーをPRすること 事業内容: ロータリーデーの一環として、ポリオ撲滅募金及びバザーを行いました。 市民の皆様には足を止めてもらいたくて、会員が家庭から持ち寄った日用品 約300点を格安で販売し、募金もお願いしました。		
事業結果	ボーイスカウトの少年少女たちにも協力してもらい、多額の資金が集まりロータリー財団ポリオ撲滅基金に送金しました。 「ふくい春まつり」に合わせたことにより、たくさんの市民が集まる会場で募金活動をしてロータリーの広報活動にも役に立ったと思います。		
新聞、TV等での報道	  		
事業予算	40,000	円	
事業執行額	40,000	円	

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 鷺田政憲
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第1弾! 地域「心・あったか」事業 蛇の目風和傘の贈呈		
実施日	2015年3月24日		
実施場所	えちぜん鉄道勝山駅構内 はたや記念館ゆめおれ勝山館内		
協力団体			
参加人数	会員	10 名	→→ 会員参加率 %
	市民	名	
	その他 えちぜん鉄道社長、アテンダント、ゆめおれ支配人他関係者		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
地域の皆様にちょっとした気配りの奉仕として、登録有形文化財に登録されている、えちぜん鉄道勝山駅と近代化産業遺産のゆめおれ勝山にて、大正ロマン蛇の目風にデザインされた和傘をそれぞれ30本ずつの合計60本と傘立て（3台）の贈呈式を行いました。 勝山駅では対面式ホームの両方に傘を配置して、雨の日に構内専用として使用します。 ゆめおれ勝山では、雨の日に駐車場までの一時的使用として、また周辺の散策用として観光客に貸し出します。			
事業結果			
えちぜん鉄道勝山駅では2つのプラットホーム間の通路を、不意の雨の時行き来する際に使用。 えちぜん鉄道豊北社長より、 「大正ロマン風の駅舎にマッチした傘で、観光客や乗客に驚きと感動を与えられる」と感謝され、ゆめおれ勝山でも、山本支配人には、 「不意の雨でも来館者に喜んでもらえる」と謝意を頂いた。			
			
豊北社長に和傘を送る小林会長 えちぜん鉄道勝山駅		勝山市はたや記念館ゆめおれにて	
新聞、TV等での報道			
この様子は、福井テレビスーパーニュース、福井新聞、日刊県民福井、勝山市での広報にも取り上げて頂きました。			
事業予算	円		
事業執行額	円		

2014～15年度

勝山

ロータリークラブ

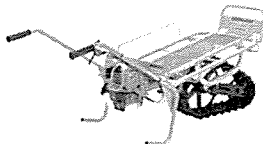
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 鷺田政憲

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	第2弾! 地域「心・あったか」事業 ヨシ刈り活動とシングルローラー運搬車贈呈				
実施日	2015年6月27日				
実施場所	勝山市池ヶ原湿原				
協力団体	池ヶ原湿原連絡協議会				
参加人数	会員	名	→→	会員参加率	%
	市民	名			
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容 木道や湿地でも使用できるシングルローラー運搬車の贈呈。 勝山市池ヶ原湿原は、絶滅危惧植物ミズチドリの県内随一の生育地です。 このミズチドリを保全し、未来へとつないでいくため、ヨシを刈り取る事業に参加、協力、お手伝いすることになりました。					
事業結果 ヨシ刈りはカマやはさみを使って、ミズチドリのまわりに生えているヨシを刈り取ります。 ハンノキの芽生えを根から引き抜きます。 刈られた草を熊手で集め、湿原の外へ運び出します。 一番の問題は、ヨシを運び出す運搬です。 そこで、木道と湿地でも使用できる、シングルローラー運搬車を贈呈。  贈呈のシングルローラー運搬車です					
新聞、TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	円				

2014～15年度

丸岡

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 委員長
氏 名 : 北 勇一
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	丸岡古城まつりに協賛、参加				
実施日	10月11日、12日				
実施場所	丸岡中央公園				
協力団体	丸岡古城まつり実行委員会				
参加人数	会員	5	名	→ →	会員参加率 15 %
	市民	5,000	名		
	その他		名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	地域社会の発展に貢献。 当初より実行委員会に参画し事業内容、予算、集金等にあたる。				
事業結果	委員長は本部受付を担当（2日間） 当日はまずまずの天気となり2日間にわたり多くの市民が公園広場に集まり盛況のうちに無事終わる。 餅まきは場所の都合で、会長と委員長のみ行う。				
新聞・TV等での報道					
事業予算	50,000	円			
事業執行額	50,000	円			

2014～15年度

丸岡

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 北 勇一

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	街頭献血運動の実施				
実施日	12月3日				
実施場所	高椋公民館				
協力団体	日赤福井支社				
参加人数	会員	20	名	→ →	会員参加率 67 %
	市民	35	名		
	その他		名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	地域社会に貢献。				
事業結果	受付時間 12:00～16:00 受付け者数 45人 献血者数 38人 受付から採血が終わるまで1人30分を要するため、採血車では同時に4人までしか対応できず、全部終了したのは17:00となった。受付け者全員に丸岡RCより粗品を提供した。				
新聞・TV等での報道					
事業予算	10,000	円			
事業執行額	10,000	円			

2014～15年度

丸岡

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 北 勇一

担当委員会名 : 社会奉仕委員長

事業名	丸岡城天守前広場緑化事業		
実施日	2015年3月30日、4月25日		
実施場所	丸岡城天守前広場		
協力団体	丸岡 城のまち まちづくり協議会		
参加人数	会員 19 名 →→ 会員参加率 60 % 市民 15 名 その他 5 名 (造園業者、市職員)		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	緑化事業費として3年間積立を行い、市へ225万円を寄付し、合わせてまちづくりの一助になれば と願いこの事業を実施した。		
事業結果	2015年3月30日坂井市長室にて市へ丸岡城天守前広場緑化事業の樹木費として225万円を寄 付。 2015年4月25日丸岡城天守前広場にて、丸岡ロータリー会員、城のまち まちづくり会員及び造 園業者、市職員と共に約20種30本の植樹を実施。翌日、石版による「丸岡ロータリークラブ緑化 事業」の標識版を設置した。 なお後日この事業に対し「2650地区まちづくり基金奨励金優秀賞」頂いた。		
新聞、TV等での報道	地元紙に載った作業の様子 (右写真)		
事業予算	2,350,000	円	
事業執行額	2,350,000	円	



2014～15年度

丸岡

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 北 勇一

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員長

事業名	交通災害防止活動事業（カーブミラー清掃奉仕）		
実施日	2015年3月25日		
実施場所	保育園、小、中学校の周辺のカーブミラー		
協力団体	坂井市坂井警察署		
参加人数	会員	23 名	→→ 会員参加率 72 %
	市民	0 名	
	その他 8名（警察署員）		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	子ども達が安全に通学出来るように学校周辺カーブミラーの清掃奉仕を実施した。		
事業結果	保育園、小、中学校の通学路ごとに6班に分かれてカーブミラー清掃を実施した。 警察署員も班に1人付き交通整理や監視をして頂いた。 おかげですべての作業が安全に終了した。		
新聞、TV等での報道	翌日、地元新聞に作業の様子が掲載された。		
事業予算	5,000	円	
事業執行額	2,500	円	

2014～15年度

三国

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 大嶋 一英

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	障がいのある方とロータリアンが協同行う環境保全活動		
実施日	2015年4月19日		
実施場所	えちぜん鉄道あわら湯のまち駅前広場		
協力団体	・社会福祉法人コミュニティーネットワークふくい ・NPO法人ピアファーム ・社会福祉法人ハスの実の家 ・三国町心身障害児（者）福祉協会		
参加人数	会員	25 名	→→ 会員参加率 80 %
	市民	80 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
目的： この事業を通して、障がいのある方の社会参加と自立の促進に寄与するとともに、障がいのある方に対する社会的理解と認識を深める。 内容： 障がいのある方と三国ロータリークラブ会員とが協同で花のプランターの植え込み作業を行い、当プランターをえちぜん鉄道三国駅・あわら湯のまち駅舎内に設置する。また、作業終了後に足湯体験などのレクリエーション・タイムを設け、お互いの交流を深める。			
事業結果			
   三国RC会員、障害福祉施設利用者と家族計100名が参加して協同で花プランター作りを行った。作業終了後、足湯、昼食を共にしコミュニケーションを計った。 作成した花プランターは5月10日まで、えちぜん鉄道三国駅、あわら湯のまち駅に設置し、この間毎日水やり手入れを行い、この後は各障害者福祉施設（4施設）に寄贈した。			
新聞、TV等での報道			
福井新聞 日刊県民福井			
事業予算	700,000	円	
事業執行額	716,400	円	

2014～15年度

大野

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 源内啓志朗

担当委員会名 : 社会奉仕・環境保全委員会

事業名	第6回 正津・大野ロータリーカップ 学童野球大会		
実施日	平成26年10月18日（土）・19日（日）		
実施場所	真名川憩いの島グランド		
協力団体	大野市軟式野球連盟・市内各スポーツ野球少年団		
参加人数	会員	名 → →	会員参加率 %
	市民	名	
	その他	名	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	ロータリーの精神のひとつである社会に貢献する奉仕活動として、次世代を担う子供たちに少年野球活動を通じて、「目標を持って努力する事の大切さ」を知ってもらために第6回正津・大野ロータリーカップを開催した。さらに大野市初のプロ野球選手「正津英志」投手の功績を称えるために。		
事業結果	時期的に冬の訪れの早い当地において今シーズン最後の大会となることや小学校6年生の引退後初めての大会となるため、楽しただけでは無く子供たちの緊張感や責任感などが感じられ、勝者・敗者にかかわらず大会の目的である「努力する事の大切さ」を感じ取ってくれた。今後も継続して行くべき事業だと感じた。  		
新聞・TV等での報道	地元新聞紙「福井新聞」「日刊県民福井」に大きく取り上げて頂きました。  		
事業予算	120,000	円	
事業執行額	121,840	円	

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 源内啓志朗

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕・環境保全委員会

事業名	有終南小学校 6年生 植樹		
実施日	平成27年5月28日(木)		
実施場所	有終南小学校		
協力団体	有終南小学校		
参加人数	会員 5 名	→→ 会員参加率 13 %	
	市民 87 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 日本人が最も愛している花、それは桜です。 日本人にとって、桜の花は春の訪れを告げるものです。桜の花が咲く4月は、日本の新年度が始まる時です。学校も新学年は4月に始まります。その時期に咲く桜は、新入生を迎える象徴になっています。 しかし、有終南小学校では、その桜の数が少なく思います。 そこで、小学校在籍の記念に6年生と一緒に桜を植樹を有終南小学校に桜を増やす事業を致します。 場所 有終南小学校 内容 6年生と一緒に桜の植樹をしました。 台中R Cと共同で植樹しました。			
事業結果 5月28日木曜日、有終南小学校にて6年生と桜の苗木を植えてきました。 その後は6年生が水やりのお世話をしてくれます。 桜はまだ小さいですが、来年一緒に桜を植えた6年生が、有終南小学校を卒業して中学校に入学する4月には花が咲く予定です。桜が咲いたかを見に来て欲しいです。			
			
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000	円	
事業執行額	41,000	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 酒井芳則
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	やんしき音頭普及実行委員会				
実施日	2014年7月26日				
実施場所	西山公園の広場				
協力団体	やんしき音頭保存協会・鯖江市壮年会グループ連絡協議会・鯖江市教育委員会・鯖江市こども会連絡協議会				
参加人数	会員	32	名	→ →	会員参加率 75 %
	市民	150	名		
	その他	70	名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容 伝統文化のやんしき音頭の普及と継承。音頭を通じて地域の活性化を図る。踊りと歌を通し活力ある子供自信のもてる子供を育む。普及のためのCDを作成し、地域に、配布を予定している。					
事業結果 普及活動：継続3年目はみんなで踊るふるさとの盆踊りとして、各小学校・各地域の保育園や福祉施設によびかけ、やんしき音頭の出前講習会と保存協会さんの踊りを各地域にて3月から7月まで活動をおこなった。7月26日には第41回やんしき祭りのはじめに、子供とおどる時間をもらい、保育園児や小学校児童や中学生など70名の参加いただき、祭りに賑わいをくわえられた。なを事業は継続中である。					
  					
新聞・TV等での報道 福井新聞・日刊福井・丹南ケーブルTVの取材をうけた。					
事業予算	400,000 円				
事業執行額	100,000 円				

2014～15年度

武生

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 竹内紀昭

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	花筐公園への植樹事業		
実施日	2015年3月29日		
実施場所	福井県越前市花筐公園		
協力団体	花筐公園保勝会・武生東高校インターアクトクラブ・栗田部地区そば愛好会		
参加人数	会員	32 名	→→ 会員参加率 53 %
	市民	30 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	花筐公園の整備事業の柱である桜の木の植樹事業に参画し、市民の場所の景観整備を進めて行くことを目的としている。 花筐公園保勝会、武生東高校インターアクトクラブのメンバーに参加いただいて、全員で協力して、植樹、清掃作業を実施して、環境保全の必要性を啓蒙し、世代間の交流を進めた。		
事業結果	午前10時～11時30分 植樹はエドヒガン桜2本、ソメイ吉野3本を保勝会の方々、インターアクト生徒達と協力して、植樹 11時30分～13時 例会と交流食事会（花筐会館2階大広間） 保勝会会長の卓話 栗田部地区そば愛好会のメンバーの手打ちそばで舌鼓を打った 		
新聞、TV等での報道	特になし		
事業予算	400,000	円	
事業執行額	414,082	円	

2014～15年度

武生府中

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 小野谷圭一
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	しくら賞授与式				
実施日	平成26年11月15日（土）				
実施場所	武生商工会館 パレットホール				
協力団体	紫式部顕彰会 武生ライオンズクラブ 武生セントラルライオンズクラブ 武生ロータリークラブ 越前市教育委員会				
参加人数	会員	18	名	→ →	会員参加率 %
	市民	130	名		
	その他		名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	毎年開催のしくら賞授与式を今年も開催しました。当クラブの賞の内容は「社会活動部門」です。ボランティア等に顕著な功績があった、小学6年生並びに中学3年生を対象に表彰しました。対象者は個人21名と団体1つです。 				
事業結果	素晴らしい功績を遺した生徒達への表彰に、生徒達も心なしか誇らしげであり、表彰する我々も非常に嬉しい1日となりました。				
新聞・TV等での報道	地元福井新聞に受賞者の名前の一覧が載りました。				
事業予算	円				
事業執行額	円				

2014～15年度

武生府中

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 小野谷圭一

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	環境美化事業		
実施日	平成27年4月16日(木)		
実施場所	式部公園(越前市)		
協力団体	なし		
参加人数	会員	23 名	→→ 会員参加率 79 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
以前、武生府中ロータリークラブの記念事業として、式部公園に藤棚と水飲み場を設置いたしました。現在、式部公園の藤棚は立派に育ち、市民憩いの場はもとより、地方からも観光に見えております。そこで、桜も散ったこの時節に、藤棚の下等の清掃作業をし、美しい景観の保持と花を見に来られる方々に気持ちよく楽しんで頂きたいと思い実施いたしました。			
事業結果			
枯草や落ち葉の掃き取を行い、見違えるほど散策道が美くなりました。これで、観光に見えた方にも気持ち良く散策して頂けると思います。			
			
新聞、TV等での報道			
ボランティアで行いましたので、報道機関への依頼はしませんでした。			
事業予算	50,000	円	
事業執行額	50,000	円	

2014～15年度

敦賀

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 増山 淳大

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	白梅学園児童生徒との交流会		
実施日	2015年3月7日（土）10：30～13：30		
実施場所	社会福祉法人 白梅学園		
協力団体			
参加人数	会員	10 名	→→ 会員参加率 31.25 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	親と一緒に生活ができない子供達を慰問し、生きることへの希望を伝えると共に、ロータリアンが父親代わりになって一緒に「すき焼き」を囲み会話を通じ、勇気を持って頂くよう交流会を実施しました。		
事業結果	ロータリアンと白梅学園児童・生徒と広間に集合して、最初に岩井会長より挨拶のあと、子供達一人一人に会長よりプレゼント（事前に本人より希望を聞き、準備している。大部分が学校で使う傘とか靴とかが多い。）を手渡したあと、児童・生徒の代表者よりお礼の言葉があり、さっそく「すき焼き」の準備にとりかかった。8テーブルに児童生徒が4～5名とロータリアンが1～2名、一緒に会話しながら食事の準備をしました。最初は無口な子供も時間が経過するにつれ、ロータリアンと仲良しなり、「すき焼き」を食べながら、会話に花を咲かせた。楽しい時間もすぐに経過し、終了近くにはロータリアンと遊んだり、本を読んでもらったりしていた。大変有意義な時間を過ごした。		
新聞、TV等での報道	個人情報保護のため、なし。		
事業予算	100,000	円	
事業執行額	100,000	円	

2014～15年度

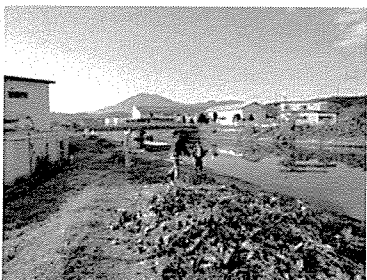
敦賀西

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 竹田潔延
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	櫛川河川公園清掃奉仕作業				
実施日	平成26年10月26日（日）7:00～9:00				
実施場所	櫛川河川公園				
協力団体	井ノ口を美しくする会				
参加人数	会員	12	名	→ →	会員参加率 70.59 %
	市民	6	名		
	その他		名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他				
事業目的及び事業内容	「地域の人と共に汗を流す奉仕活動の実践」 継続的 環境保全に繋がる活動の実施。				
  					
事業結果	平成26年10月26日（日）AM7時～10時（日）秋晴れの中、井ノ口川を美しくする会の皆さんと、櫛川河川公園や河川敷の草刈り清掃作業を実施しました。 草刈り機やカマなどによる、河川敷や公園内の植え込みの、雑草除去やごみの清掃等クラブメンバー12名事務局1名の13名 井ノ口川を美しくする会から6名の参加しての合同作業の実施sita 今年も会員企業より2トンダンプ2台を出して頂き、合計4台を清掃センター迄運びました。 作業後井ノ口川を美しくする会の皆さん手作りの、おにぎり、味噌汁等をごちそうになり次の作業等話が弾みました。 平成26年5月頃に、葛のつるが伸びる前に絶やす作業をやりたいので協力願いたいとの事で、来春に伺うとの事で奉仕作業を終える事が出来ました。				
新聞・TV等での報道					
事業予算	4000	円			
事業執行額	1558	円			

2014～15年度

若狭

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 国際社会奉仕委員長

氏 名 : 福尾健二郎

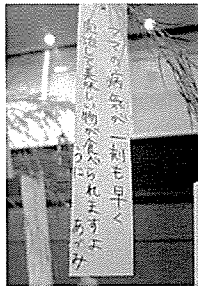
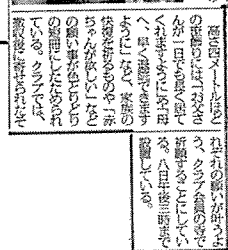
担 当 委 員 会 名 : 国際社会奉仕委員会

事業名	クリーンアップ大作戦				
実施日	2015・6・7(日)				
実施場所	小浜市白鳥				
協力団体	小浜市観光協会				
参加人数	会員	8	名	→→	会員参加率 28.57 %
	市民	8	名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	「クリーンアップふくい大作戦」に若狭ロータリークラブとして今年も参加しました。 空き缶、ペットボトルのキャップ、ビニール袋など海岸には波に流されて沢山のゴミがあり 分別しながら清掃作業を実施致しました。				
事業結果	 				
新聞、TV等での報道	なし				
事業予算	0	円			
事業執行額	0	円			

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 荒川 雅男
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	七夕飾り寄贈（近江八幡市立総合医療センター）		
実施日	2014年7月1日（火）～2014年7月8日（火）		
実施場所	近江八幡市立総合医療センター		
協力団体			
参加人数	会員 15 名 → → 会員参加率 33 %		
	市民 多数 名		
	その他 名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	笹飾りに願い事を書き飾ってもらい、入院、来院患者様やご家族などの心の癒しになることを目的としています。クラブの継続事業（今年度7年目）		
事業結果	今年も沢山の願い事が書かれた短冊がつるされていました。患者様、ご家族の切なる願い事を拝見しますと「天まで届け!」と祈る思いがしました。撤収後、メンバーのお寺（領善寺）でご祈祷いただき奉火いただきました。皆様の願いが叶いますように・・・。    新聞・TV等での報道  2014.7.5 滋賀報知新聞		
事業予算	10,000	円	
事業執行額	9,472	円	

2014～15年度

びわ湖八幡

ロータリークラブ

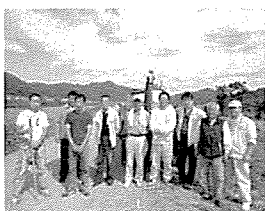
社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 荒川 雅男

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	「友愛の森」・「めだかの学校」・「長命寺川河川敷桜並木」の環境整備		
実施日	2014年10月11日 土曜日		
実施場所	近江八幡市内		
協力団体			
参加人数	会員	13 名	→ → 会員参加率 29 %
	市民	名	
	その他	名	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	行楽シーズンに沢山の方が立ち寄る場所なので、定期的に除草作業や環境整備が必要です。		
事業結果	地元自治会、老人会の方々のご協力もあり散歩したくなるような綺麗な公園になりました。		
	  		
新聞・TV等での報道			
事業予算	5,000	円	
事業執行額	2,441	円	

2014～15年度

びわ湖八幡

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 荒川 雅男

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	近江八幡駅前 ライトアップ
実施日	2014年12月11日 ～ 2015年1月12日
実施場所	JR近江八幡駅前北口広場
協力団体	近江兄弟社高等学校
参加人数	会員 40 名 → 会員参加率 95 % 市民 多数 名 その他
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	地元学生の皆さんとコラボして「イルミネーションで地域を輝かせる」事業計画を実施いたしました。イルミネーションのデザインは、学生の皆さんに募集した絵をモチーフに製作し準備を進めました。点灯予定日の前日、前々日と、冷たい雨が降りしきるとも寒い日にも関わらず、多くのメンバーがイルミネーションの取り付け作業に協力いただき、手作りの素晴らしいイルミネーションが完成しました。点灯式では、駅を往来される多くの人達が足を止めて注目いただく中、学生そしてメンバーによるカウントダウンでイルミネーションが点灯し、今回ご協力をいただきました学生、吹奏楽部による素晴らしい演奏が点灯式に華を添えてくれました。学生と私達メンバーが一体となった意義のある事業だと考えています。そして、この経験によって若い人達が社会貢献できる人間形成の一助になればと願います。
事業結果	学生と私達メンバーが一体となった事業だと思っています。そして、この経験によって若い人達が社会貢献できる人間形成の一助になればと願います。 今後もこの事業が継続され、広く地域の皆様に何かしら感動を与え、癒しのスポットとしての街づくりに寄与することを願うものです。   
新聞、TV等での報道	平成26年12月23日(火) 滋賀報知新聞記事 
事業予算	500,000 円
事業執行額	724,196 円

2014～15年度

五個荘能登川

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 小漆間繁雄
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	びわ湖一斉清掃				
実施日	2014年7月1日				
実施場所	琵琶湖岸（東近江市栗見新田・栗見出在家）				
協力団体					
参加人数	会員	14	名	→ →	会員参加率 73.68 %
	市民		名		
	その他	家族	3	名	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	身近な環境の恩恵に感謝し、環境を大切にする気持ちを高めるために毎年開催されている「びわ湖を美しくする運動」に各種団体の皆さんと共に参加しています。琵琶湖と地域にある内湖の環境保全のために、ゴミ拾いをしました。				
事業結果	当日は、暑い一日でした。びわ湖一斉清掃終了後、桜の植樹場所の草刈り作業も致しました。   				
新聞・TV等での報道					
事業予算	0	円			
事業執行額	0	円			

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 小漆間繁雄

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	能登川ふれあいフェア（ポリオ撲滅キャンペーン開催）		
実施日	2014年10月19日(日)		
実施場所	東近江市ふれあい運動公園		
協力団体			
参加人数	会員	13 名	→ → 会員参加率 75 %
	市民	名	
	その他	名	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	市民の皆さんに楽しんで頂けるように、毎年参加しています。毎回「ポリオ撲滅キャンペーン」を同時開催し、ロータリーが、世界からポリオをなくす活動をしていることを掲示し、募金箱を設置しています。今年はお子様に人気の綿菓子の代金を募金箱へお願い致しました。他に、フランクフルト・ポップコーン・飲み物の販売をしました。		
事業結果	売上金は、材料代を差引いて、ポリオをはじめ各種寄付へ送金致しました。		
	  		
新聞・TV等での報道			
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

2014～15年度

五個荘能登川 ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 小漆間繁雄

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	献血運動				
実施日	2017年6月8日(月)				
実施場所	ビジネスホテル アズイン東近江能登川駅前				
協力団体	一般社団法人 能登川地区まちづくり協議会				
参加人数	会員	13	名	→→ 会員参加率	65 %
	市民	56	名		
	その他				
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	創立当初から行っている当クラブの継続事業です。 滋賀県の献血率は、全国的にみても最下位レベルであり、県内で必要な血液の確保が出来ず他府県より提供されている状況と聞いています。 そんな状況に少しでも貢献できないかと「献血運動」を続けております。 開催日は、毎年近隣で開催される献血日程を考慮して決めています。 また、開催のお知らせは、ポスターの配布と、自治会を通じての回覧、また開催前日に新聞の折り込みチラシで行っています。 当日は、献血者への粗品を提供し、献血への呼び込みに力を入れています。				
事業結果	今年度は、会員全体に献血の状況を知っていただく為に、滋賀県赤十字血液センター献血推進課より卓話に来ていただきました。 また、400ml献血への推進のため、ポスターと新聞折り込みチラシに「採血基準」を記載したため、不採血になる方が減りました。 駅前での開催だったので、駅利用者に献血への呼び掛けをしました。 総献血者数 57名 【 200ml 4名 ・ 400ml 53名 】   				
新聞、TV等での報道					
事業予算	20,000	円			
事業執行額	16,251	円			

2014～15年度

東近江

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

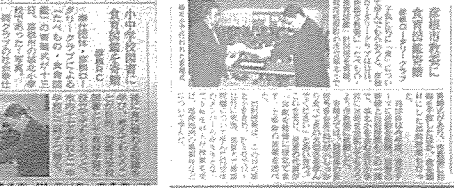
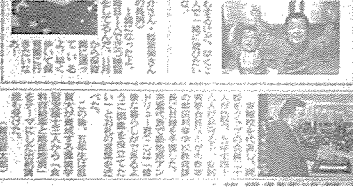
報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 上田善四郎
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	社会奉仕委員会担当例会				
実施日	平成26年9月26日				
実施場所	八日市商工会議所 4階 例会場				
協力団体	公益社団法人 滋賀県宅地建物取引業協会				
参加人数	会員	37	名	→ →	会員参加率 81.25 %
	市民		名		
	その他		名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	平成24年度に一般社団法人から公益社団法人となった滋賀県宅地建物取引業協会の小寺和之会長に公益目的事業の実績を報告して頂き、協会がいかに地域社会と関わっているかを理解を広めるために卓話を依頼した。				
事業結果	(公社)滋賀県宅地建物取引業協会は会員数800社を超える滋賀県下最大の不動産関係団体であるが、公益化になるまでの会員の為の事業に加えて、一般社会との共存共栄を新たな事業の柱として、社会奉仕活動を展開していることが理解出来た。				
新聞・TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	円				

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 委員長
氏 名 : 上田勝之
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	市内小学校へ食育学習支援		
実施日	平成26年11月13日（木）		
実施場所	彦根市立城北小学校		
協力団体	彦根市教育委員会・滋賀大学環境学習支援士会		
参加人数	会員 40 名 → → 会員参加率 62.5 % 市民 名 その他 53 名 城北小学校5年生48名・教育委員会2名・支援士会3名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	【目的】 ①食育基本法にのっとり、食にかかわる知識を学び考える機会をもってもらう。 ②地産地消を学ぶ。 ③食料自給率について学ぶ。 【事業内容】 ①市内小学校にエコフィードで育った近江豚を使用したウインナーの食材提供。（350Kg） ②小学校5校に食育についての出前講座を実施。（対象学年：5年生） ※代表1校（城北小）開催時に移動例会を行い、講座の参観と児童と給食を供する。 ③『たべもの・食育図鑑』を市内小学校全校、中学校1校に学校図書として寄贈。（36冊）		
事業結果	食材提供した近江豚使用のウインナーは、児童たちから「美味しい」と好評であった。また、出前講座の食料自給率を学ぶグループワークでは、世界の食料を分類してそれぞれがが食の大切さを発表した。 		
新聞・TV等での報道	産経新聞・中日新聞に掲載。 		
事業予算	948,232	円	
事業執行額	948,232	円	

2014～15年度
社会奉仕部門 事業報告書
下半期(1～6月)

彦根 ロータリークラブ

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 上田勝之
担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	盲導犬普及活動支援		
実施日	2015年5月24日		
実施場所	彦根ビューホテル「彦根ロータリーアクトクラブ創立40周年式典」		
協力団体	(財) 関西盲導犬協会・彦根ロータリーアクトクラブ		
参加人数	会員 33 名 →→ 会員参加率 52.4 % 市民 23 名 その他 ローターアクトクラブ64名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	日本で初めて盲導犬が活躍した町が彦根であったと知り、七年前から彦根ロータリーアクトクラブと共に支援してまいりました。本年度も関西盲導犬協会へ活動支援の寄付を行う。		
事業結果	支援金100,000円を寄付いたしました。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000	円	
事業執行額	100,000	円	

2014～15年度

彦根

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 上田勝之

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	芹川けやき道清掃活動		
実施日	2015年6月7日		
実施場所	彦根市芹川 池洲橋から芹橋のけやき道		
協力団体	NPO芹川		
参加人数	会員 20 名 →→ 会員参加率 31.7 % 市民 名 その他 NPO芹川 20名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	彦根城が築城された400年前に作り変えられた芹川。今では市民の憩いの遊歩道として再整備され、樹齢100年の大木が並んでいます。この場所を美しく保全するために清掃活動を行う。		
事業結果	天候に恵まれ、清掃活動を実施いたしました。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	3,000	円	
事業執行額	3,000	円	

2014～15年度

草 津

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 馬場 勲
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	フラワーボックスの生花提供事業・遊びの宝島・カッコーコンサート・みなくさまつり		
実施日	通年・2014年10月12日（日）・11月9日（日）・11月16日（日）		
実施場所	J R 草津駅、南草津駅・湖南総合体育館・びわ湖ホール・J R 南草津駅西口広場		
協力団体	草津市花道協会・光泉中学・高等学校・滋賀県子ども会連合会・大津東ロータリークラブ・みなくさまつり実行委員会		
参加人数	会員	名 → →	会員参加率 %
	市民	名	
	その他	名	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・ J R 草津駅のコンコースにフラワーボックスを設置し、草津市花道協会のご協力にて、季節に合わせた心なごます生花の展示を継続しています。 ・ J R 南草津駅は光泉中学・高等学校の華道部他による展示を行っています。 ・ 「遊びの宝島」では光泉中学・高等学校インターアクトクラブによる「ランタン作り」のブース活動を行いました。 ・ 視覚障害者のためのコンサート「カッコーコンサート」ではボランティアスタッフとしてを光泉中学・高等学校インターアクトクラブが活動を行いました。 ・ 「みなくさまつり」では光泉中学・高等学校インターアクトクラブによる「松ぼっくりツリー作り」のブース活動を行いました。		
事業結果	・ 駅を利用する市民に憩いとくつろぎを与えています。 ・ 子ども達の創作意欲の向上と地域とのつながりを図ることができています。    		
新聞・TV等での報道			
事業予算	100,000	円	
事業執行額	50,000	円	

2014～15年度

水 口 ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 米 山 克 巳

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	JR貴生川駅フラワーボックス		
実施日	2014年7月～2015年6月末		
実施場所	JR貴生川駅改札前		
協力団体	華道家元 池坊甲賀支部		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他 池坊甲賀支部の皆様のご協力		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
我々水口ロータリークラブの活動エリアの玄関口であるJR貴生川駅構内にフラワーボックスを設置して地域の皆様が通勤・通学時に花を見ることで季節感や心の癒しに成る。また地方の方が我々の甲賀市へ訪れた時、心のおもてなしを持ってお迎えする事を目的として地元華道家元の池坊甲賀支部様へご依頼して一年間四季折々の生け花を展示いただきました。この事業は、昭和58年（1983年）からの継続事業として31年間行っております。			
事業結果			
31年間継続事業として行う事で、地域の皆様や地方から訪れる皆様に季節感や心の癒しを感じていただいていると思います。 甲賀市やJR貴生川駅・地域の皆様から高く評価されております。			
			
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000	円	
事業執行額	100,000	円	

2014～15年度

水 口 ロータークラブ

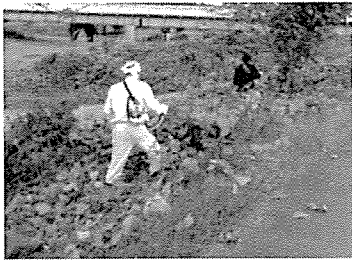
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 米 山 克 巳

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	友愛の森・野洲川堤防桜の木清掃活動		
実施日	2014年10月14日（火）		
実施場所	友愛の森・野洲川沿い桜並木		
協力団体			
参加人数	会員	17 名	→→ 会員参加率 46 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
水口ロータリークラブ創立10周年記念事業（1971年）に整備された「友愛の森」と国際ロータリ100周年記念を祝って野洲川沿いに植樹した桜の木の維持管理を目的にクラブメンバーで除草剤散布、草刈り等々清掃活動を行いました。			
事業結果			
「友愛の森」に於いては、四季折々の木々を楽しむ憩いの場になっております。 「野洲川沿い桜並木」においては、周りの草刈りや木に巻き付くツルを取り除く事で、春には綺麗な桜並木を地域の皆様に楽しんでいただけたと思います。			
  			
新聞、TV等での報道			
事業予算	20,000	円	
事業執行額	16,794	円	

2014～15年度

水 口 ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 米 山 克 巳

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	信楽高原鐵道運行再開支援プロジェクト		
実施日	2014年11月29日（土）から		
実施場所	甲賀市内各支所・甲賀市内JR各駅・信楽高原鐵道各駅・ロータリーメンバーの事業所		
協力団体	甲賀市・信楽高原鐵道		
参加人数	会員 37 名 →→ 会員参加率 100 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
2013年9月の台風18号による水害にて運休状態であった信楽高原鐵道が、2014年11月29日に運転再開をいたしました。それを契機に、今後益々地元地域の皆様また地方からの観光客の皆様にご利用いただく為、信楽高原鐵道運行再開支援プロジェクトとして、のぼり旗200本を作製し甲賀市一円（最寄りのJR駅）に立てて、ピーアール活動を行いました。			
事業結果			
2014年11月29日（土）運行再開当日は、500名を超える観光客や地元の皆様に乗車いただき、大変賑わいました。今後も継続的にのぼり旗を立てておく事で、ピーアール活動になると思います。			
  			
新聞、TV等での報道			
甲賀市市役所前にて甲賀市長に激励をいただき、滋賀産業新聞 12月1日号にのぼり旗設置の様子が掲載されました。			
事業予算	300,000	円	
事業執行額	220,320	円	

2014～15年度
社会奉仕部門 事業報告書
下半期(1～6月)

水 口 ロータリークラブ

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長
氏 名 : 米 山 克 巳
担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	信楽高原鐵道運行再開支援プロジェクト 水口ロータリークラブ移動例会		
実施日	2014年12月2日（火）		
実施場所	信楽中央公民館		
協力団体	信楽高原鐵道		
参加人数	会員 24 名 →→ 会員参加率 65 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
今年度水口ロータリークラブ社会奉仕委員会が考える、『信楽高原鐵道運行再開支援プロジェクト』を実現させる為に、水口ロータリークラブ会員ひとり一人が、信楽高原鐵道の運休から再開までの経緯や苦勞の数々を知ることが必要不可欠と考え、信楽での移動例会を行い信楽高原鐵道（株）常務取締役 前田潤様に『440日目の列車運行再開』と題して卓話を行っていただきました。			
事業結果			
会員の皆様に『信楽高原鐵道運行再開支援プロジェクト』の重要性と我々ロータリークラブが携わる必要性を十分にご理解いただき、今後継続的に行う事業の一助になったと考えます。当日は、信楽までの移動に信楽高原鐵道を利用致しました。『運行再開支援』はまず自分たちが鐵道を利用する事が一番と、会員の皆様にご協力とご理解をいただきました。			
  			
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000	円	
事業執行額	74,218	円	

2014～15年度

水 口

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 米 山 克 巳

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	信楽高原鐵道運行再開支援プロジェクト 青少年清掃活動事業		
実施日	2015年3月27日 (金)		
実施場所	信楽町一円 (信楽駅前清掃作業・信楽散策)		
協力団体	甲賀市・甲賀市教育委員会・信楽高原鐵道・甲南町学童保育		
参加人数	会員 18 名	→→ 会員参加率 47 %	
	市民 166 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
『信楽高原鐵道運行再開支援プロジェクト』第2弾として、地元地域の子供たちに地域の素晴らしさと信楽高原鐵道の重要性を十分にご理解いただく事と、地域を継続的に住民の手で守って行く事を子供たちに伝える事を目的として本事業を企画いたしました。子供たちは、信楽高原鐵道乗車体験をして信楽へ移動し信楽駅前の清掃活動を水口ロータリークラブメンバーと共に行いました。その後、日本でも有名な信楽焼きの絵付け体験を行いました。また帰りには、自分たちで切符の購入体験も行いました。			
  			
事業結果			
本事業を通じて、地域の子供たちに運行再開した信楽高原鐵道乗車体験をしていただき、駅前の清掃を行う事で地域環境保護に携わっていただきました。また地場産業の信楽焼き体験を行う事で地域の素晴らしさや、自分たちが住む地域は自分たちの手で守って行こうという思いが子供たちに伝えられたのではないかと思います。			
  			
新聞、TV等での報道			
・甲賀市広報課から取材をいただき、地元広報誌に記載していただきました。 ・「あいコムこうか」地元放送局から取材をいただき、4月7日(火)～10日(金)までの4日間にわたり当日の様子を1日3回放映いただきました。			
事業予算	500,000	円	
事業執行額	406,422	円	

2014～15年度

守山

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 西村 弘樹

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	守山環境フェア				
実施日	2014年9月21日（日）				
実施場所	守山市環境センター				
協力団体	守山環境フェア実行委員会、守山市				
参加人数	会員	11	名	→ →	会員参加率 31 %
	市民	5600	名		
	その他		名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	テーマは楽しく、学ぼう・・・みんなで集う環境フェア！！ 守山ロータリークラブとしては ペットボトルキャップを集めて「ポリオワクチンを世界の子どもたちへ」という取り組みを実施。キャップ860個で、ワクチン1人分になります。				
事業結果	秋晴れの晴天に恵まれ、守山市の企業・団体など、数多く出店。守山市環境センター横グラウンドでは滋賀県トラック協会によるトラック引きレース、滋賀県資源リサイクル業同組合による未就学対象のエアクッション「ふわふわ」の無料体験等が催され、またステージでは、中学校吹奏楽部による演奏や環境パフォーマンスショー、大声大会などで盛り上がりました。学校や企業での取り組みについて、パネル展示があり、施設見学にも、多くの市民が参加し、守山市民の環境意識の高さに驚かされました。守山ロータリークラブでは、ペットボトルキャップの回収を行い、協力して下さった方には、ロータリークラブで作成したエコボールペンを配布いたしました。集まったキャップは、44.8kg（19264個回収）で、ポリオワクチン：22人分になります。削減されたCO2は、発生換算で383.4kgとなります。				
新聞・TV等での報道	NHK、守山市の広報など				
					
事業予算	50000	円			
事業執行額	50000	円			

2014～15年度

長浜

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 片山 喜一

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	「湖北1,000人献血運動」事業協力		
実施日	平成26年8月31日（日）		
実施場所	西友長浜楽市駐車場		
協力団体	1000人献血の会		
参加人数	会員	名 → →	会員参加率 %
	市民	166 名	
	その他	名	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	平成元年の発足以来、献血の啓発運動を行っている「1000人献血の会」に対し、長浜ロータリークラブより協力金にて支援協力をおこなう。 長浜市内の大手スーパーの駐車場にて、献血協力の事業が開催された。		
事業結果	今年26回となる「湖北1,000人献血運動」の開催協力により、延べ約2,000人の方々がイベントに参加され、採血部門の400ml全血献血に134名の採血協力が受けられる結果報告をいただいた。   		
新聞・TV等での報道			
事業予算	50000	円	
事業執行額	50000	円	

2014～15年度

長浜

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 委員長
氏 名 : 片山 喜一
担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	第66回長浜美術展覧会後援				
実施日	2014年9月10日				
実施場所	長浜文化芸術会館 大ホール				
協力団体					
参加人数	会員	名	→	→	会員参加率 %
	市民	名			
	その他	名			
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	長浜市より地域社会に於ける文化事業発展の後援を受け、美術展に長浜ロータリークラブとして、受賞者に盾を贈呈し、文化事業の発展の一助とします。				
事業結果	特選入賞者に長浜ロータリークラブ賞として、賞状と盾を贈呈した。 表彰式平成26年9月10日（水）午後3時半 選考対象作者 廣部 貞夫様 住所 長浜市平方町 部門 「写真」 作品名 「老樹の晴れ姿」				
新聞・TV等での報道					
事業予算	5000	円			
事業執行額	2010	円			

2014～15年度

長浜

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 委員長
氏 名 : 片山 喜一
担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	長浜警察署歳末特別警戒慰問		
実施日	平成26年12月1日（月）		
実施場所	長浜警察署		
協力団体			
参加人数	会員	4 名 → →	会員参加率 %
	市民	名	
	その他	名	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	歳末特別警戒中の警察官への慰問		
事業結果	歳末特別警戒初日に会長・幹事・社会奉仕委員会・広報委員会と共に慰問を実施。長浜署署長の堀井一樹警視に面会し歳末特別警戒に対し慰労と感謝を述べ、長浜署管内の諸事情について意見交換を交わし署員の皆さんに対し栄養ドリンクと簡易携帯カイロを贈呈しました。		
			
新聞・TV等での報道			
事業予算	20000	円	
事業執行額	20000	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 委員長
氏 名 : 片山 喜一
担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	『みんなで豊公園を楽しもう事業』（みんなで豊公園に桜を残そう）				
実施日	2014年12月6日				
実施場所	長浜市豊公荘～長浜豊公園				
協力団体	長浜市、NPO法人 愛光園、長浜市立北中学校、国際ソロプチミスト長浜 ローターアクトクラブ長浜				
参加人数	会員	55	名	→ →	会員参加率 92 %
	市民	51	名		
	その他		名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容 事業目的 豊公園の現状を認識し、障害者の方々、地域諸団体と桜等樹木を通して連携をはかり皆の憩いの場所としてより一層多くの人々に利用して頂くと同時に市民自ら環境整備をして頂くよう働き掛け、この事業を通じてロータリーの活動をアピールする。 事業内容 ＊講演を通じて豊公園の樹木の現状を参加者に知って頂く。 ＊豊公園にしだれ桜、桜、梅等を植樹するとともにプランターに花を植え込み飾る。 ＊しだれ桜の周囲には囲いと土の流失止めをする。 ＊この事業を地域の諸団体に呼び掛け参加をしてもらう。					
事業結果 当日は風雪の中、障害者の方達、子供達、市民の方達が多数参加されクラブ会員と一緒に作業する事により交流をより一層深める事が出来、大塚副市長も植樹等に参加頂きました。豊公荘で集合して頂き、樹木医の二宮正信氏に「豊公園の樹木の現状」で講演して頂き、本城会長から大塚副市長に目録贈呈をし、続いて雪降る寒い中、豊公園に移動してしだれ桜の植樹式を執り行い、桜、梅、プランターの各班に分かれ参加者全員で協力し合って共同作業をして豊公園の美観整備の一助になり、参加者皆様の相互理解と交流を深めること出来ました。					
    					
新聞・TV等での報道 地域新聞取材、    					
事業予算	1100000 円				
事業執行額	1100000 円				

2014～15年度

長浜

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 片山 喜一

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	金屋公園整備花壇整備作業				
実施日	2015年3月28日				
実施場所	金屋公園				
協力団体	なし				
参加人数	会員	25	名	→→	会員参加率 42 %
	市民	0	名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	長浜ロータリークラブ創立50周年記念事業として整備された市街地中心部に位置する金屋公園の、維持整備作業。 当クラブ奉仕プロジェクト委員会の事業であるが、社会奉仕委員会としても協力した。				
事業結果	芝桜200本を植えるとともに、公園内の清掃作業を実施した。奉仕プロジェクト委員会事業の協力であるため、社会奉仕委員会からの支出はなし。				
新聞、TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	円				

2014～15年度

長浜北

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 中川章作

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	ワークキャンプ余呉・集落応援活動 支援事業		
実施日	平成27年2月10日（火）		
実施場所	長浜市余呉町「中河内地区」		
協力団体	長浜市社会福祉協議会、学生ボランティア、地域自治会		
参加人数	会員 17 名	→→ 会員参加率	%
	市民 5 名		
	その他 13名（地域ボランティア+学生ボランティア）		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
豪雪地区の除雪支援・ボランティア支援・限界集落地域住民とのコミュニケーション。 事業概要：長浜市北部に位置する「余呉町」は毎年高齢化が進み、中でも今回事業の「中河内地区」は人口37名、高齢化率76%、自治会長でも60歳を超えており、60代は若手の部類とのこと。 この地域に毎年2月の中旬に降る雪は2mを超え、高齢化により除雪もできず家から出れない日もあるとの事。 まさに2月のピークの時期に滋賀県内の立命館大学の学生約20名前後が余呉の限界集落3地区へ出向き、重機の入れない生活道路や自宅前などの除雪作業を行っており、地域の生活・暮らしを少しでも支え、活性化につながる活動をし、結果的に学生の皆さんのワークキャンプの魅力や、地域の魅力を伝え、それぞれの自己成長を促したいという社会福祉協議会の想いもあります。まさにこの事業が柴田会長の指針に沿った事業であると考え実施に至りました。			
事業結果			
奉仕プロジェクト委員長のアドバイスをいただき、として、社会福祉協議会へ出向き、北RC会長の「想い」をお伝えし、協働できる事業の検討をお願いいたしましたところ、2つ提案をいただいた内の1つが下記事業でした。 まず一歩目の老人会へのアプローチとして、社会福祉協議会へ出向き、北RC会長の「想い」をお伝えし、協働できる事業の検討をお願いいたしましたところ、2つ提案をいただいた内の1つが下記事業でした。 実際に2月10日に現地へ出向き、ボランティア・社協の方と共に雪かきをを行い、汗をかき、昼食時を食べ話をすると、同じ長浜市でありながら、気づかなかった余呉の人々の暮らしの苦悩と高齢化の課題をどうするべきか？を考えさせられる1日でありました。加えて、学生ボランティアの人たちから言葉では表せない何かを学ばせていただいたことによりロータリアンとして、他に何ができるか？何をしなければいけないのか？を改めて考えさせられる貴重な一日となりました。			
新聞、TV等での報道			
ありませんでした。			
事業予算	84,584	円	
事業執行額	83,225	円	

2014～15年度

近江八幡

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 長谷川 卓

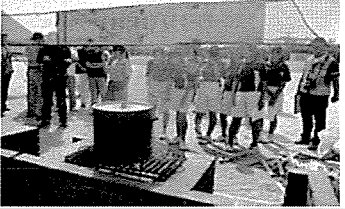
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	ロータリーデー 講演会・パネルディスカッション		
実施日	2015年2月7日(土)		
実施場所	近江八幡市 文化会館大ホール		
協力団体	近江八幡教育委員会・びわ湖八幡RC・東近江RC・守山RC・五箇荘能登川RC・野洲RC・八日市		
参加人数	会員 38 名 → 会員参加率 86 %		
	市民 約500 名		
	その他 近江兄弟社学園吹奏楽部・びわ湖八幡RCコーラス部・滋賀県下RC会員他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	【目的】 近隣クラブと合同で開催し、地域の人々にロータリークラブを知ってもらう機会になるように、講演会とパネルディスカッションを開催。幅広い世代の方々にロータリークラブについて理解を深めて頂く機会になると考えました。 【内容】 親が子を育て、子が親の世話をするという事は、地域や時代を問わず人間社会において普遍の役割です。現代では様々な技術革新がもたらした利便性の高い社会で、今後どのように心のこもった子育てや介護を実践していくかが大きな課題ではないかと考えて、教育委員会や市PTA連合会等から現在の課題をリサーチしてテーマ「つながり、助け合い、今を生きる」を決めて子育て世代から介護世代を対象に講演会を行い、また現役世代によるパ		
事業結果	ロータリーデーの一環として初めて近隣7クラブ合同での事業を開催致しました。近隣地域の人々に楽しみながら情報を学んで頂くこと、高等学校の生徒と各世代の人たちとの意見交換、さらにロータリークラブをほんの少しでも知って頂くことを開催趣旨と致しました。 親が子を育て、子が親の世話をするという事は、地域や時代を問わず人間社会において普遍の役割です。現代文明において様々な技術革新がもたらした利便性の高い社会において、今後どのように心のこもった子育てや介護を実践していくかが大きな課題と考え、教育委員会や市PTA連合のご協力を頂き開催致しました。さらに宗教家としての視点で北河原ガバナーにもご講演を頂きました。講演終了後、近江兄弟社高等学校の生徒さんと各世代の代表者とのパネルディスカッションを行い、子供たちが抱える思い子育て世代(親世代)、介護世代(祖父母世代)との繋がりを大切にすること、年上の人を敬い、尊敬の念を忘れない、また正しい挨拶の出来る人間像を理想にと、多岐にわたる議論となり非常に盛り上がったディスカッションでした。		
新聞、TV等での報道	報知新聞、近江八幡市広報掲載		
事業予算	1,700,000	円	
事業執行額	2,270,802	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会 委員長
氏 名 : 服部 一則
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	防災設備としての役割と機能をもつ「釜戸ベンチ」を大津市に寄贈する事業				
実施日	平成26年9月21日（日）				
実施場所	滋賀県大津市尾花川12-1 大津市立皇子山中学校				
協力団体	滋賀県防災危機管理局・大津市危機防災対策課・大津市消防局（中消防署）・長等学区自治連合会・自衛隊協力会（隊友会）				
参加人数	会員	19	名	→ →	会員参加率 19 %
	市民	200	名		
	その他	5	名	自衛隊協力会 隊友会の皆様	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	昨今の災害の発生状況や今後さらに発生リスクが高まる中、防災設備としての役割をもつ「釜戸ベンチ」を大津市（皇子山中学校）に寄贈させていただき事業です。当日は滋賀県防災訓練が大津市（主管）で開催され、その運営訓練の一環として「釜戸ベンチ」の寄贈式と実際にそれを使って防災体験会「釜戸ベンチでチャレンジ」と称して市民の皆様に実践体験をしていただきます。当日はメディア取材が多数あると予想され、ロータリアンとしての社会奉仕への取り組みのイメージアップとさらに地域住民の連携・絆がより一層深まるものと確信致します。  				
事業結果	当日の滋賀県防災訓練では行政・市民・メディア合わせて約4,100人という多数参加のもとその訓練過程の一部として当事業を開催致しました。寄贈セレモニーの後、小、中学生50人を対象に実際釜戸ベンチを使用して炊き出し訓練を体験してもらい、地元PTA、学校、保護者会や婦人会、自衛隊OBの皆様にお手伝いいただきその後調理したものを試食していただきました。マニュアルを見入りながら真剣なまなざしで取り組んでいる子供たちの姿を見ていると改めて地域の連携や絆が確固たるものとして醸成されるものと思います。  				
新聞・TV等での報道	当日は琵琶湖西岸断層帯地震を想定した防災訓練中での本事業ということで県内報道機関（BBC、NHK大津、KBS京都、FM滋賀）のメディア連携も確立されておりました。本事業においても多数取材もいただき、大津ロータリークラブの社会奉仕への取り組みとそのイメージアップに繋がったものと思われ（添付 京都新聞9月22日 朝刊）				
事業予算	600,000				円
事業執行額	582,620				円

2014～15年度

大津中央

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員
 氏 名 : 今井 悟
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	「びわ湖の日」環境美化活動				
実施日	H26. 7. 1				
実施場所	ピアザ淡海～おまつり広場(大津びわこ湖岸)				
協力団体	滋賀県他				
参加人数	会員	5	名	→ →	会員参加率 18.5 %
	市民	450	名		
	その他		名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	滋賀県が実施する琵琶湖条例施行記念日である「びわ湖の日」環境美化活動参加				
事業結果	市民参加公表450名と共に清掃エリア約1kmの琵琶湖湖岸清掃活動にボランティア参加する。				
新聞・TV等での報道					
事業予算	0	円			
事業執行額	0	円			

2014～15年度

大津中央

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 幹事

氏 名 : 浜本博志

担当委員会名 : クラブ奉仕

事業名	打出・栗津中学校 出前講座		
実施日	2015年3月19日及び6月11日		
実施場所	大津市立 打出中学校・栗津中学校		
協力団体	特になし		
参加人数	会員	16 名	→→ 会員参加率 55 %
	市民	0 名	
	その他 栗津中学2年生 5クラス		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
滋賀県内では、文科省の事業推進に従い平成19年度から、県内すべての公立中学校（100校）で5日間の職場体験が実施されています（中学生チャレンジウィーク）。これにより、将来の自分の生き方について考える機会を作り、自分の進路を選択できる力や、将来社会人として自立できる力を育てることを目的としています。 我々のクラブでは、5日間の職場体験の実施に先駆けて、仕事や職場体験の意義や、それにあたっての考え方などを、近隣2つの中学校の2年生各クラスに赴き、話すことで、この5日間をより有意義なものしてもらおうと考えております。			
事業結果			
3月19日には、大津市立打出中学校の2学年9クラスに、9人の講師（大津中央RC会員）と担当委員、6月11日には、大津市立栗津中学校の2年生5クラスに、5人の講師（会員）と担当委員長の計6名が赴き、各クラスで1時間の講座を持ちました。毎年実施していることから、事業自体はスムーズに、問題なく実施できました。 クラスごとに話の内容は異なります。それぞれの会員の仕事への想いや向き合い方、実体験に基づく考え方などの仕事に対する精神的な話から、職場において注意する点や、お客様への対応方法などの具体的な話まで、さまざまな話をさせていただきました。聞く側の中学生たちも熱心に聴き、質問なども多く出ました。 また、これを受けて考えたことや、感想なども、後日取りまとめて提出してくれることとなっています。			
新聞、TV等での報道			
今年は報道されませんでしたが、年によっては、京都新聞などで取り上げられていることもあります。			
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

2014～15年度

大津東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 鈴木 光雄

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	視覚障害者による音楽会「カッコーコンサート」				
実施日	2014年11月9日				
実施場所	滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール				
協力団体	滋賀県視覚障害者福祉協会 大津市視覚障害者協会 滋賀県立盲学校 光泉高等学校インターアクトクラブ びわこハーネスの会				
参加人数	会員	26	名	→ →	会員参加率 100 %
	市民	約470	名		
	その他	30	名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	当クラブの「ロータリーデー」と位置付け、地域社会の視覚障害者の方々に日頃の練習の成果をびわ湖ホールという立派な会場で演奏して頂ける場を提供し、これからの励みにして頂ければ・・・という目的で実施。視覚障害者の皆様が結成されているグループ8グループに出場頂き、3～4曲の演奏を披露して頂く事業。				
事業結果	素晴らしい演奏に約470名の観客の皆様方との一体感が生まれ、ホール全体が活気に溢れた盛り上がり感動致しました。当日、観客の皆様より募金を募り、111,016円を滋賀県視覚障害者福祉協会に全額寄付。また12月の家族親睦クリスマス例会時のチャリティオークションでの売上額で滋賀県立盲学校にI-PAD×3台を寄贈。  				
新聞・TV等での報道	中日新聞大津支局				
事業予算	800,000	円			
事業執行額	844,667	円			

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 委員長
氏 名 : 梶谷 博和
担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	琵琶湖等の水環境の保全と創造 ― ワタカの飼育と放流活動を通して				
実施日	9月				
実施場所	栗東市内各小学校				
協力団体	栗東市教育委員会				
参加人数	会員	10	名	→ →	会員参加率 20.5 %
	市民	20	名		
	その他		名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	日本最大の湖である琵琶湖は、水草の大量繁茂、外来動植物の侵入等でその水質に関しては非常に懸念されているところである。このような中、地域社会と学校との融合による体験活動を伴う「琵琶湖等の水環境の保全と創造プログラム」を行う。 具体的には、ワタカの飼育と放流活動を行った。草食性魚類であるワタカの捕食により、過去に水草の繁茂は一定抑制されてきたことから、学校での水槽によるワタカ飼育と琵琶湖への放流活動を通して、水草の過剰な繁茂を抑制し、琵琶湖の水環境の保全と創造に寄与する。また未来を担う子供達を育てる環境教育実践の機会とするとともに学校内外における自然体験活動を促進させる活動とする。				
事業結果	ロータリー会員をはじめ、各学校の生徒および学校長等にも積極的に参加いただき、非常に良い事業となった。ワタカという魚を通じて生き物を育てる楽しさを感じていただけたものとする。				
新聞・TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	円				

2014～15年度

栗東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 糀谷 博和

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	ワタカの放流事業		
実施日	6月6日(土)		
実施場所	琵琶湖博物館		
協力団体			
参加人数	会員	28 名	→→ 会員参加率 78 %
	市民	64 名	
	その他	92	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
事業結果	ワタカを琵琶湖へ放流する活動を行った。ワカタを約9ヶ月にわたり飼育してくれた小学生そして、その保護者参加の下、生き物の大切さ、そして琵琶湖を知る非常に良い事業となった。		
新聞、TV等での報道	当日の様子は、びわこテレビで放映された		
事業予算	261,000	円	
事業執行額	261,000	円	

2014～15年度

高島

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山田 忠彦

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	あどがわ花いっぱい運動				
実施日	平成26年11月23日（日）8：00～				
実施場所	滋賀県高島市安曇川町青柳口地先				
協力団体	高島市・(株)桑原組・(株)大山建設・ニッケイ工業(株)				
参加人数	会員	18	名	→ →	会員参加率 45 %
	市民	0	名		
	その他	0	名		
事業分野	☐ 1.人間尊重	☐ 2.地域発展	☒ 3.環境保全	☐ 4.共同奉仕	☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	現在161号バイパス敷地内には工事未着工区間があり、この未着工区間を放置すると雑草繁茂となり、通行車輻、歩行者、来訪者に多大な悪いイメージを与えることになる。このことから高島市民はじめ当クラブが、161号バイパスが完成するまで、毎年春、秋に環境美化につとめるため、種蒔き植花をし、花いっぱい運動として行うものである。				
事業結果	当クラブは毎年11月に耕地及び種蒔きを行っており、春先にはきれいな花が立派に開花し、環境美化としての事業活動が十分成り立っているものである。   				
新聞・TV等での報道					
事業予算	10000	円			
事業執行額	10000	円			

2014～15年度

高島

ロータリークラブ

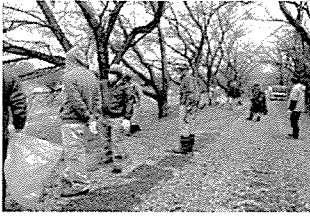
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山田 忠彦

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	安曇川堤防桜並木清掃活動		
実施日	2015年4月14日(火)・4月15日(水)		
実施場所	高島市安曇川十八川地先		
協力団体	十八川地区住民・岸田建設(株)		
参加人数	会員 25 名	→→ 会員参加率 61 %	
	市民 10 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	高島市にある安曇川常安橋南詰めの堤防に30周年前に高島ロータリークラブが植えたソメイヨシノの桜27本が大きくなり毎年春には市民を喜ばせてくれます。その堤防の掃除を地元の十八川地区の方に声をかけロータリークラブ会員と一緒に清掃活動し、環境美化に努めるものです。		
事業結果	十八川地区の住民の有志の方とロータリー会員(ゴミ拾い・草刈り等) 又、業者の方にゴミの集配、雑木の伐採、廃棄処分等の活動を行い環境美化また保全となりました。   		
新聞、TV等での報道	特になし 		
事業予算	100,000	円	
事業執行額	100,000	円	

2014～15年度

野洲

ロータリークラブ

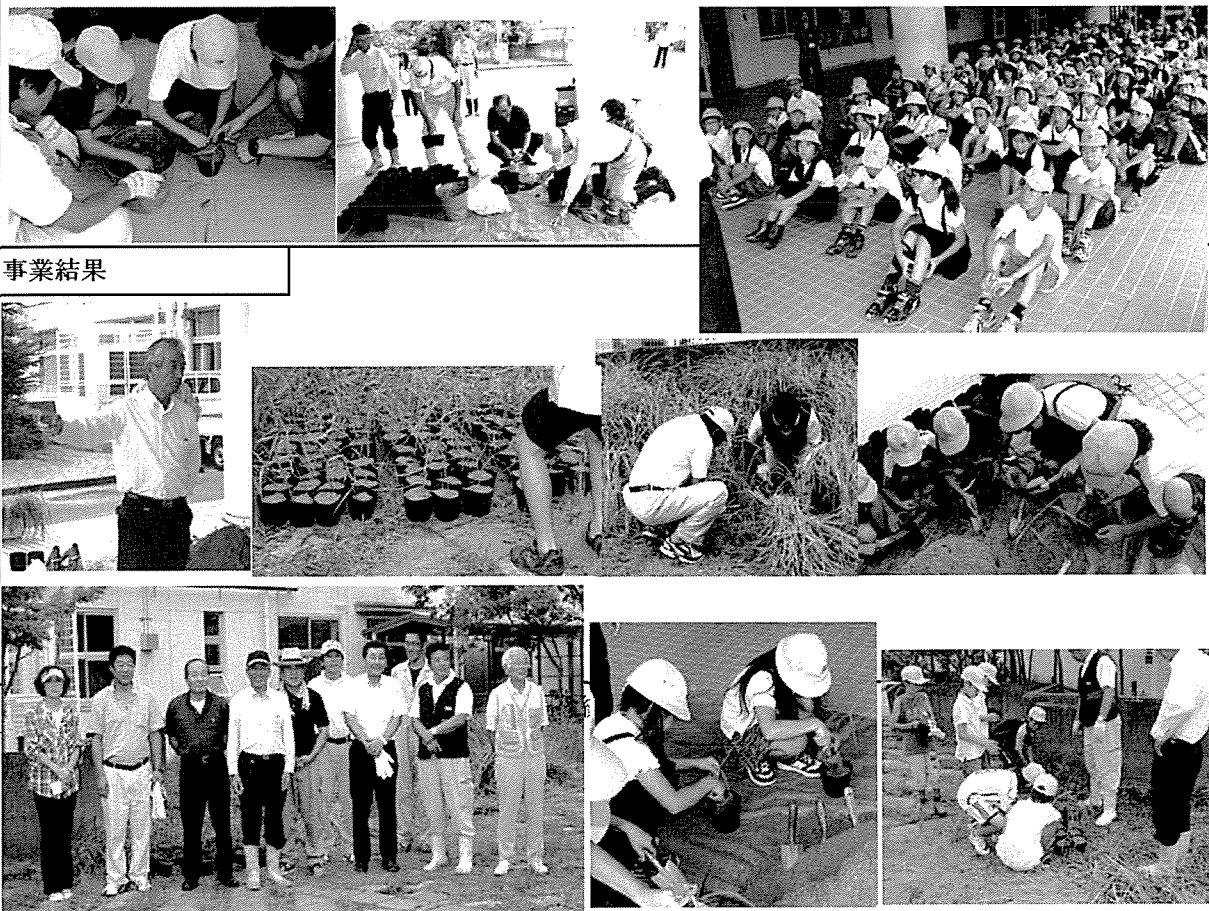
社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職：社会奉仕委員長

氏 名：松沢 松治

担当委員会名：奉仕プロジェクト・社会奉仕

事業名	中主小学校の環境学習会				
実施日	2014/7/14				
実施場所	中主小学校				
協力団体	野洲市				
参加人数	会員	12	名	→ →	会員参加率 35 %
	市民		名		
	その他	129	名	小学5年生全員	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	野洲市のびわ湖に近い小学校で、びわ湖で一番大切なヨシ帯を作る為に小学生一人一人がポット苗を作っていた。11月まで小学校校庭の池で育てていただく。その11月にあやめ浜周辺湖岸に植えていただきます。（なおこれに先立ち6月19日にも中主小学校5年生全員に環境学習を行い、湖の湖フローティングの前学習としています。）				
事業結果					
事業予算	円				
事業執行額	円				

2014～15年度

野洲

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 松沢 松治

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト・社会奉仕委員会

事業名	びわ湖護岸のヨシ群落再生事業				
実施日	2014/11/8				
実施場所	滋賀県野洲市あやめ浜周辺のヨシ保全地区				
協力団体	台湾高雄東北R C（姉妹クラブ）・中主漁業協同組合・野洲市びわ湖を守る会				
参加人数	会員	21	名	→ →	会員参加率 57 %
	市民	214	名		
	その他	35	名	関係者	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	びわ湖護岸で過去の開発の為、多くのヨシ帯が減少し、生物の住む場所が減っています。この為、野洲R Cはびわ湖の再生に向けてヨシ群落の再生を図りながら、生物多様性の環境を作り上げていく取り組みを毎年行っています。今年も多くの市民や団体と協力してヨシの植栽を行いました。 				
事業予算	756,000				円
事業執行額	807,136				円

2014～15年度

野洲

ロータリークラブ

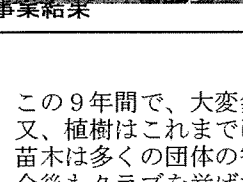
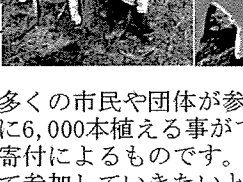
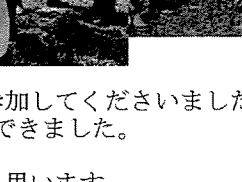
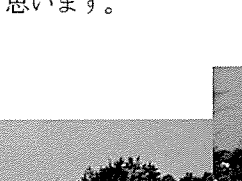
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 松沢 松治

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト・社会奉仕委員会

事業名	漁民の森づくり		
実施日	2015/3/15 (日)		
実施場所	野洲市大篠原の山		
協力団体	大篠原精算森林組合、中主漁業協同組合		
参加人数	会員 13 名	→→ 会員参加率 32 %	
	市民 123 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 びわ湖の環境を守る為には山の保全も不可欠です。そこでびわ湖を守る為に山へ植樹を行いにきました。 参加の皆さんに山の中を整地していただき、そこに今年はコナラを約300本植樹しました。 多くの市民に賛同していただく為に、「漁民の森づくり」としてスタートし、今年度で9年目になります。 野洲ロータリークラブは積極的にこの事業に参加しています。			
                   			
この9年間で、大変多くの市民や団体が参加してくださいました。 又、植樹はこれまでに6,000本植える事ができました。 苗木は多くの団体の寄付によるものです。 今後もクラブを挙げて参加していきたいと思います。			
新聞、TV等での報道			
(This section is currently empty in the original document)			
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 松沢 松治

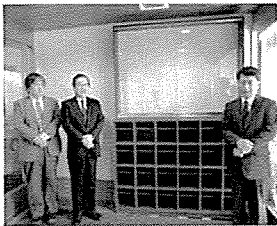
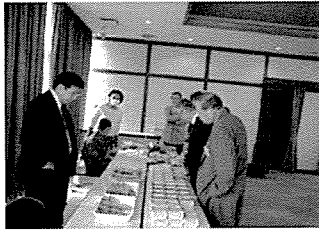
担当委員会名 : 奉仕プロジェクト・社会奉仕委員会

事業名	野洲市ごみゼロ大作戦		
実施日	2015年5月31日(日)		
実施場所	野洲市 マイアミ浜あやめ浜周辺(びわ湖岸)		
協力団体	野洲市、地元企業等		
参加人数	会員	20名	→→ 会員参加率 49%
	市民	800名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	5月30日の「環境美化の日」に併せてその前後の二週間、県内各地で湖岸地域を中心に清掃活動が展開されています。野洲市もこの運動に参加し、市内全体に参加を呼びかけており、市内の多くの企業団体が参加されています。 野洲ロータリークラブも毎年この運動に毎年参加しています。実施場所はクラブとして取り組んでいるヨシ群落保全地区も含まれており、多くの会員が参加しました。		
事業結果	 午前9時から11時の約2時間、地元の企業・団体の皆さんと力を合わせて清掃活動を行いました。草を刈ったりゴミを集めたりの作業の結果、湖岸が美しさを取り戻しました。  		
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 山本憲宏
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	障害者施設への下駄箱の贈呈		
実施日	10月8日及び15日		
実施場所	社会福祉法人蒲生野会障害者施設あかね&例会場		
協力団体	社会福祉法人蒲生野会障害者施設あかね		
参加人数	会員	37 名	→ → 会員参加率 74 %
	市民	0 名	
	その他	3 名	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地域にある障害者施設に対して備品の贈呈を行うことにより障害者の自立に対する支援を実施する。 また、クラブの例会にて卓話をしてもらい、施設の現状を説明していただくとともに、施設にて製作された商品の購入を行い施設の運営支援を行う。		
事業結果	下駄箱の設置作業を当日確認。 また、下駄箱の贈呈式を贈呈したあかね寮で実施するスペースがないということで例会場にて贈呈式を実施。 その時にあかね寮の母体である社会福祉法人蒲生野会で作っている商品を持ってきてもらい、蒲生野会での事業をしていると会員にもアピールしていただいた。   		
新聞・TV等での報道	地元ケーブルテレビであるスマイルネットにて放送 また、地元紙である滋賀報知新聞にて掲載		
事業予算	500,000	円	
事業執行額	494,640	円	

2014～15年度

八日市南

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山本憲宏

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第4回グリーンふくろう基金授与式		
実施日	5月20日(水)		
実施場所	八日市商工会議所4階大会議室(募集は東近江市全域)		
協力団体	東近江市社会福祉協議会		
参加人数	会員	名 →→ 会員参加率	%
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	太陽光発電による収益金を東近江市内で活動されているさまざまな奉仕団体や個人に補助金として授与する。		
事業結果	募集は平成27年2月1日から3月末にかけて行い、12団体の募集がありましたが選考の結果3団体に計14万円補助しました。 授与式は平成27年5月20日に例会時に行いました。 		
新聞、TV等での報道	グリーンふくろう基金の募集が行われている旨及び授与式の様子が地元紙である滋賀報知新聞にて報道されました。		
事業予算	200,000	円	
事業執行額	145,400	円	

2014～15年度

あすか

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 米田 昌弘
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	防災用品「困った時に座る君」贈呈		
実施日	2014年8月4日		
実施場所	奈良気県吉野郡川上村役場		
協力団体	無し		
参加人数	会員 4 名 → → 会員参加率 7.5 %		
	市民 名		
	その他 名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	本年度当クラブは、防災意識向上に向けて事業を行っております。その一環として、防災備蓄用品として段ボールの折りたたみイス「困った時に座る君」を作成しました。このイスをもしもの時に役立てて頂ければとの思いで贈呈しました。		
事業結果	栗山村長はじめ、村役場の関係職員の方々に、大変喜ばれました。		
新聞・TV等での報道	無し		
事業予算	97,200	円	
事業執行額	97,200	円	

2014～15年度

あすか

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 米田 昌弘
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	花火と秋の味覚を楽しもう				
実施日	2014年10月18日～19日				
実施場所	奈良県吉野郡川上村				
協力団体	川上村				
参加人数	会員	33	名	→ →	会員参加率 62.2 %
	市民		名		
	その他	25	名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他				
事業目的及び事業内容	当クラブは、2011年9月11日の台風12号により国道が寸断された川上村の復興支援として、復興ののろしと銘打ち2012年8月と2013年8月に花火大会を行ってきました。この事業も、今年も川上村主催の下で行われるまでに成長し、定着しつつあります。今年度は社会奉仕委員会の事業として、この事業を見守り、応援する為、昨年に引き続きホテル杉の湯（川上村村営）を貸切宴会を設け、移動例会とすることにより購買支援することを目的としました。				
事業結果	当クラブ関係で、58名が参加し、約73万円の購買支援となりました。 				
新聞・TV等での報道	無し				
事業予算	734,676	円			
事業執行額	728,717	円			

2014～15年度

五條

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 高岡 聡
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	五條市市立福祉養護老人ホームへの物故者法要及び慰問				
実施日	2014年 7月23日（水）				
実施場所	五條市市立福祉養護老人ホーム				
協力団体	なし				
参加人数	会員	25	名	→ →	会員参加率 78 %
	市民	60	名		
	その他		名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	老人ホームに於ける、物故者法要及び慰問 ①当クラブ4名が導師となり、お供えと物故者法要を行った。 ②当会員によるアトラクション（マジックショー）で楽しんでいただき、入所者の方々の慰問をおこなった。				
事業結果	入所者及び寮長さんより感謝の言葉をいただいた。 当クラブの古くからの継続事業であり、入所者の方々より毎年楽しみにしていただいている。				
新聞・TV等での報道	なし				
事業予算	106,000	円			
事業執行額	106,000	円			

2014～15年度

平城京

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 喜 多 信 子

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	サロン風アトリエ飛鳥創り				
実施日	2014年7月20日				
実施場所	岩手県陸前高田市横田町字狩集				
協力団体	飛鳥と共に歩む会 大船渡市と陸前高田市のモラロジー				
参加人数	会員	31	名	→ →	会員参加率 100 %
	市民	約30	名		
	その他		名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他				
事業目的及び事業内容	東日本大震災で被災して仮設住宅で暮らす200世帯の方達のくつろぎ交流出来る場として、また家を流された知的障害のある画家の田崎飛鳥君の創作の場としてサロン風アトリエを創り寄贈するものである。この事業を実施するにあたっては、ロータリー東日本震災復興基金の補助金申請を行ない、またクラブ会員全員から寄付金を頂き、更に飛鳥と共に歩む会の協力を得て資金を集めた。また北河原ガバナーから“辛苦同心 復興同志”と書かれた色紙が送られ、室内に掲げられることとなった。 7月20日、会員10名が参加して現地において建築資金の贈呈式を実施し、飛鳥と共に歩む会、地元選出の国会議員、市会議員等約60名が参加した。 12月初旬、ようやくほぼ完成し、クラブ創立30周年記念式典において報告された。				
事業結果	サロン風アトリエ飛鳥において、近くにある仮設住宅で暮らす200世帯の人達が憩いの場として利用することで被災した辛苦を癒し、復興への意欲の一助となり、また田崎飛鳥君創作活動を支援するものとなる。 サロン風アトリエ創りにあたっては、協力団体である飛鳥と共に歩む会に監督、管理を依頼し、寄贈後は田崎飛鳥君の家族にその維持管理を委ねることとした。他の復興工事の必要性もあって完成まで日数を要したが、ようやく完成させることが出来た。				
新聞・TV等での報道	地元紙である東海新報で建設資金の贈呈式の記事が掲載された。				
事業予算	3,320,000	円			
事業執行額	3,320,000	円			

2014～15年度

平城京

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 喜 多 信 子
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	「左京の森」支援事業				
実施日	2014年9月6日				
実施場所	奈良市左京5丁目左京の森				
協力団体	左京グリーンサポートクラブ				
参加人数	会員	21	名	→ →	会員参加率 67.7 %
	市民	30	名		
	その他		名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	平成22年に閉園した「野鳥の森」の跡地を地元の左京グリーンサポートクラブが中心となって公園造り（「左京の森」）を行なって来たが、それを平城京ロータリークラブが5年間支援を続けて来たもので、その一環としての事業である。 今年度は寄付金10万円、耕運機1台、草刈り機1台、管理小屋のユニットハウス、消火器5台を寄贈した。 9月6日、平城京ロータリークラブ会員、左京グリーンサポートクラブメンバー、地域の住民の方、新聞社の方が参加して贈呈式が行われた。				
事業結果	左京グリーンサポートクラブは地域で組織するボランティア団体で環境保全を目的とするものであるが、予算が非常に少なく、活動に支障をきたしている。 この「左京の森」が完成することにより、地域の皆さんの散歩、ジョギング等健康増進に役立ち、また憩いの場となり、さらに地域の人達の会合、コンサートとして利用出来、近隣の学校の野外活動としても活用出来、地域の皆さんの生活の拠り所となるものである。 贈呈式のあと、参加者で歓談し、交流を深めることが出来た。				
新聞・TV等での報道	翌日、奈良新聞に掲載された。				
事業予算	743,336	円			
事業執行額	743,336	円			

2014～15年度

平城京

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 喜 多 信 子

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	障害のある高齢者のための奉仕プロジェクト「暮らして良かった この街で」				
実施日	2014年10月4日				
実施場所	奈良市総合福祉センター（奈良市左京5丁目3-1）				
協力団体	奈良市音楽療法士 奈良市福祉協議会				
参加人数	会員	24	名	→ →	会員参加率 77.4 %
	市民	33	名		
	その他	3	名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	・テリトリー内の障害のある高齢者を対象として、その健康づくり、生きがいづくりを支援することを目的とする。 ・奈良市総合福祉センターへ通ってリハビリをしている障害のある人達のため屋外でもリハビリが出来るように大型テント2張り、車椅子10台、健康器具30個を寄贈 ・贈呈式の後、奈良市の音楽療法士の方達の協力を得て、障害者の人達とロータリアンが一緒になって童謡やナツメロを歌い、交流を深めた。				
事業結果	・事業を計画する前に地元のニーズをよく調べたうえで、計画、実施したために十分成果をあげることが出来、利用者の皆さんにも感謝された。 ・上記施設にリハビリで通う人は年間延9,400名にのぼり此度の事業で寄贈した大型テントや車椅子は十分役立ててもらえるものと考えます。 ・音楽療法士の方の協力による癒しのイベントでは障害者や家族の方との交流が深まり、ロータリーへの理解も広まったものと考えます。				
新聞・TV等での報道	翌日、毎日新聞と奈良新聞に掲載された。 また、12月6日、クラブ創立30周年の記念式典で記念事業の報告の際、本事業の報告が、同日、奈良テレビで放映された。				
事業予算	1,260,000	円			
事業執行額	1,150,000	円			

2014～15年度

平城京

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 喜 多 信 子

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	奈良の鹿愛護会への寄付				
実施日	2014年12月6日				
実施場所	ホテル日航奈良				
協力団体					
参加人数	会員	30	名	→ →	会員参加率 96.7 %
	市民	140	名		
	その他		名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	奈良の鹿の保護を目的とする一般社団法人奈良の鹿愛護会の趣旨に賛同し、同法人に寄付をする。 12月6日クラブ創立30周年の記念式典において、同法人の会長（当日代理）に出席して頂き、贈呈式を行ない、謝辞を頂いた。				
事業結果	本件事業の寄付により、天然記念物である奈良の鹿が保護され、それによって奈良における鹿による被害を防ぐことが出来、奈良の観光にも寄与するものとする。				
新聞・TV等での報道	翌日、奈良新聞で30周年記念式典の記事とともに本事業も掲載された。				
事業予算	300,000		円		
事業執行額	300,000		円		

2014～15年度

平城京

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 喜 多 信 子

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	ロータリーデー「さくら祭り」		
実施日	2015年4月5日		
実施場所	奈良市左京5丁目 左京の森		
協力団体	左京グリーンサポートクラブ		
参加人数	会員 20 名	→→ 会員参加率 65 %	
	市民 300 名		
	その他 報道機関 3 社		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・ゲーリーC. K. ホアンRI会長推奨のもと、地域の方にロータリーを理解して頂き、地域のニーズを理解し、地域の方と交流し、ひいてはロータリー活動に参画して頂く目的をもって、次のようにロータリーデーを実施した。 ・当クラブが5年に渡り、左京グリーンサポートの公園造りを支援している“左京の森”において「さくら祭り」として ①餅つき大会 ②バザー(売り上げを公園づくりに寄付) ③模擬店(焼きそば、いか焼き、フランクフルト、綿菓子、ソフトドリンク等) ④お茶席 ⑤ロータリー活動パネル展示 ⑥桜植樹 ⑦グリーンサポートクラブへの寄付金の贈呈式等を行なった。		
事業結果	平城京ロータリークラブと地域の方達と交流がはかられ、参加者全員が「さくら祭り」を大いに楽しんだ。 また、公園造りのためのグリーンサポートクラブへの寄付金(10万円)贈呈式やロータリー活動パネル展示等によって、地域の皆さんにロータリーを理解して頂けたものと考え、更に地域のニーズを知ることが出来、次の奉仕活動につながるものと考え。 		
新聞、TV等での報道	翌日、毎日新聞、産経新聞、奈良新聞の3紙に掲載され大いに広報の実があがった。		
事業予算	370,000	円	
事業執行額	355,700	円	

2014～15年度

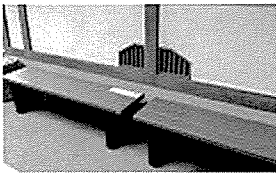
生駒

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 和泉 慶男
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	置き傘、ベンチ設置事業				
実施日	2年前からの継続事業				
実施場所	生駒市内の公共場所、生駒駅、東生駒駅、宝山寺及びその参道				
協力団体	生駒市、各自治会、宝山寺				
参加人数	会員	24	名	→ →	会員参加率 30 %
	市民	10	名		
	その他	10	名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	生駒市の山下市長（当クラブ名誉会員）は就任直後より、「生駒市を関西一住みよい街にする」を合言葉にさまざまな事業を展開されており、当クラブもそれをバックアップする事業に取り組んでいる。その中でも置き傘事業とベンチ設置事業は、補充やメンテナンスが必要であります。まずベンチの新たな設置場所として、宝山寺境内に2基、宝山寺参道に1基を贈呈した。また、置き傘事業では、傘置き場になくなっていたあるいは少なくなっていた傘置き場に150本を補充した。定期的に観察して補充していく。				
事業結果	参道にベンチ設置事業は周辺自治会の要望に応じて設置したもので、たいへん感謝された。置き傘事業は傘の返却率が低いので、喜捨箱の設置を考えている。集まった分を新たな奉仕事業につかうため。  				
新聞・TV等での報道					
事業予算	200000	円			
事業執行額	200000	円			

2014～15年度

生駒

ロータリークラブ

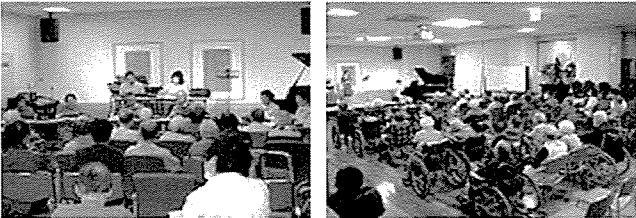
社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 和泉 慶男

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	老人施設へ音楽慰問				
実施日	2014年11月22日(土)				
実施場所	宝山寺福祉事業団 特別養護老人ホーム 梅寿荘				
協力団体	生駒市さつき台琴笑会の皆さん、音楽芸能企画社アニマート				
参加人数	会員	8	名	→ →	会員参加率 30 %
	市民	15	名		
	その他	70	名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容 特別養護老人ホームへ音楽慰問で入所者に楽しんでもらおうと、地元の大正琴を習っている琴笑会の皆様に協力を依頼し演奏してもらうことと、生駒ロータリークラブの音楽の先生とそのお仲間に協力していただき、歌やゲーム、全員の合唱などで楽しんでいただいた。					
					
事業結果 1時間の演奏やお遊びであったが、アンコールが飛び出すなど楽しんでいただき、ぜひ来年も来てほしいとの多くの要望があった。					
新聞・TV等での報道 特にしていません					
事業予算	100000 円				
事業執行額	100000 円				

2014～15年度

生駒

ロータリークラブ

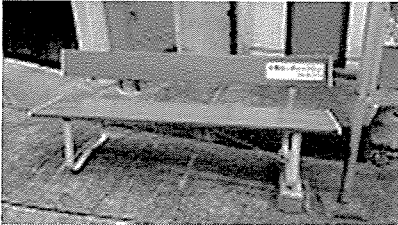
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 和泉 慶男

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	上半期で奉仕活動事業は終了しており、下半期はそのフォローアップ活動を行った。				
実施日	随時				
実施場所	生駒市役所、宝山寺、生駒駅構内				
協力団体					
参加人数	会員	5	名	→→	会員参加率 22 %
	市民	0	名		
	その他	なし			
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容					
フォローアップの内容は設置した各所の置き傘の補充（合計500本）設置した長椅子・ベンチの安全点検。 					
事業結果					
置き傘事業は回収率が悪く1か月半で100本が無くなる。喜ばれているのだろうと思うが、公共心の無さに困惑しており、予算的にも今後継続していくか再検討を必要としている。 設置したベンチは、自治会や待合場所を利用する方々に喜ばれており、ロータリークラブの銘板も宣伝効果があったと思われる。					
新聞、TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	円				

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職：委員長

氏 名：平田 博也

担当委員会名：社会奉仕委員会

事業名	クリーンアップなら2014キャンペーン		
実施日	平成26年9月7日(日)		
実施場所	藤原宮跡内 大極殿跡		
協力団体	親切・美化奈良県民運動推進協議会 「小さな親切」運動奈良県本部 奈良県 飛鳥・樫原 ユネスコ協会		
参加人数	会員 11 名	→ →	会員参加率 21 %
	市民 110 名		
	その他 30 名		樫原市職員等
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	奈良県が主体となる親切・美化奈良県民運動推進協議会のもと「心豊かで住みよく美しい奈良県」を築くため、奈良県内各所で美化清掃活動を開催。その一環として、当クラブでは、テリトリー内にある「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」のクリーンアップ活動に参加。この地は、世界遺産登録申請中であり、市民全体の願いを込めて、地域自治体、各種団体、企業、市民と一体となって住み良い街づくりと世界遺産登録を願い清掃活動を行う。		
事業結果	市職員、各種団体、企業、市民の皆さん約150名が参加し、地元樫原市長の挨拶のもと、藤原京と周辺の清掃活動を8時30分から約1時間行いました。日本最古である藤原京は、現在は観光名所、市民の憩いの場として親しまれている場所ですが、雑草や草木が多い場所であり、場所も広いですが散開し熱心にゴミを探し歩く姿が見られ、住む人に優しく、訪れる人にも優しいまちづくりを心掛け、また世界遺産登録を願いながら十分な活動が出来たと思います。		
新聞・TV等での報道	クリーンアップキャンペーンとして9月8日に奈良新聞に掲載		
事業予算	10,000	円	
事業執行額	約1、500	円	



2014～15年度

梶原

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 平田博也

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	屋外時計設置事業		
実施日	平成27年6月		
実施場所	梶原運動公園		
協力団体	梶原市文化・スポーツ課 総合政策部 教育委員会 梶原スポーツ協会 自治会長他		
参加人数	会員 51 名	→→ 会員参加率	%
	市民 名		
	その他 10名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
地元梶原市に所在する梶原市運動公園内に環境配慮屋外時計(文字盤に寄贈 梶原ロータリークラブ他 印字)を設置します。 主催梶原スポーツ協会並びに共催として梶原市、梶原市教育委員会による梶原市畝傍山一円クロスカントリー大会(今年度第42回)が毎年1月に梶原運動公園に於いて開催されています。園内にあるスタート地点にはスタート時間を示す時計が無いという事で、市長より、時計を設置出来ないかという相談があり、委員会の方で予算等検討し理事会の承認を得て設置の事業を行います。 クロスカントリー大会は、毎年1,000名以上の小学生以上の方の参加があり、家族や応援も多数来られる地元の行事となっています。 普段は、園内に野球場、テニスコート、マラソンコース等健康管理や憩いの場として市民の方々が利用出来る施設があり、多くの方が利用しています。多くの方に利用して頂け、ロータリークラブとして奉仕活動の一環として広く多くの方へアピール出来る事業であると考えています。			
事業結果			
6月中に設置にむけて調整しています。 今年度の6月の例会時に梶原市の市長に目録の贈呈式を予定しています。 設置が完了すれば、公園に訪れる市民の皆さんに利用して頂けると考えています。 また、上記事業目的、内容のところで記載しましたが、クロスカントリー大会については、スタート地点に設置しますので、1,000名以上の方が利用しますので地域貢献と認知度アップにつながると思います。			
 ソーラー式電波時計設置箇所(建物壁面) クロスカントリースタート地点(梶原運動公園内)			
 祭・イベント情報 第42回畝傍山一円クロスカントリー大会			
新聞、TV等での報道			
未定ですが、市と相談いたします。			
事業予算	290,000	円	
事業執行額	290,000	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会 委員長
氏 名 : 松浦 啓之
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	東大寺福祉療育病院療育事業 平成26年度「天坊まつり」		
実施日	平成26年9月20日（土）		
実施場所	東大寺福祉療育病院		
協力団体	東大寺福祉療育病院		
参加人数	会員	18 名	→ → 会員参加率 12.77 %
	市民	約500 名	
	その他	20 名	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	東大寺では、聖武天皇1200年御遠忌記念行事として東大寺福祉事業団が設立され、昭和30年7月に肢体不自由児施設「東大寺整肢園」を開設、平成20年5月には入所児の重症化に対応するため重症心身障害児施設「東大寺光明園」を開設されています。あわせて「東大寺福祉療育病院」を運営されています。 奈良ロータリークラブでは、この「東大寺整肢園」、「東大寺光明園」の小学1年生から高校3年生を対象にキャンプを実施してまいりました。 児童の重症化などの理由により遠征事業に参加できる子供が少なくなっており、本年は「東大寺整肢園」、「東大寺光明園」の入院児童及び「東大寺福祉療育病院」の通院児童とその家族を対象として、従来8月に開催していたイベントと合体させて病院内にて「平成26年度 天坊まつり」として開催されました。内容は、広場での模擬店の開催と、園内でののど自慢大会など全般の運営をお手伝いさせていただき、ゆるキャラならきちも呼んで、奈良ロータリークラブが記念撮影コーナーを担当、一条高校や奈良大学付属高校の生徒たちは、模擬店の運営のお手伝いをしました。子どもたちとも触れ合えて、大変有意義な事業となりました。		
事業結果	本年はロータリーメンバー18名、ロータアクトメンバー3名、一条高校13名、奈良大附属高校6名が参加し、模擬店ブースの運営、記念撮影ブースの運営などを行いました。 9：00 ロータリーメンバー 集合 9：45 一般参加者受付開始 10：00 地蔵盆法要 10：20 オープニング 11：15 模擬店飲食提供開始 13：30 イベント 14：30 模擬店終了 15：30 盆踊り 16：00 終了		
新聞・TV等での報道	なし		
事業予算	185,000	円	
事業執行額	208,192	円	



2014～15年度

奈良

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 松浦 啓之

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	地域の宝「春日の杜」再生プロジェクト 世界遺産春日の杜にご神木さかき植えよう		
実施日	2015年 3月28日 ～ 2015年 3月29日		
実施場所	春日大社境内		
協力団体	春日大社		
参加人数	会員 103 名 →→ 会員参加率 76 % 市民 103 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	〈開催趣旨〉 世界遺産・春日大社の式年造替(ぞうたい)を祝うとともに、荒廃が進む春日山原始林の現状を理解し、この杜を守り、再生していこうという意識を市民の中に醸成していくために、榊の植樹を行なう。 春日大社の神山である春日山原始林は、古来より信仰の場であり841年に禁伐令が出されるなど積極的な保護がなされ原始性を保っています。市街地に接し原始林が存在する特異性や学術的価値の高いことから1924年に天然記念物に指定、1955年には特別天然記念物に指定され、1998年に古都奈良の文化財の一部として世界遺産に登録されています。しかしながら鹿などによる食害や台風による被害などにより、樹木の荒廃が進んでおります。そこで20年に一度の「式年造替」を期に、地域の宝である「春日の杜」を守り地域の文化遺産を守る心を育むことを目的として真榊の苗木の植樹を行いました。単に環境保全のみを目的とした植樹ではなく、地域の宝である文化遺産を守る心を育むため、「式年造替記念」とし、苗木の奉納をお願いし(一口3000円)、活動に参加するという意識を持っていただきました。		
事業結果	●一般植樹(3月28日開催) 一般 65人、RC68人、RAC5人 千鳥禰宜より春日山原始林及び式年造替について法話 ご本殿正式参拝、北野奈良RC会長、花山院春日大社宮司挨拶 榊を植える(計50本植える) 最後に榊の葉入り叶守をいただいて終了 ●婚活の集い(3月29日開催) 一般男女定員30人参加、RC35人、RAC3人 (応募は男女とも4倍で121人、遠くは愛知、明石など) 自己紹介⇒ご本殿・夫婦大國社参拝⇒植樹(30人で10本を植える) 感謝と共生の館でフリーストークの後カップルに。 15組中5組誕生した ＜今後について＞ ●ネームプレート看板の設置(参加者の名前を明記) ●年に2度の雑草処理を行なう予定 ●奈良県が進める『春日山原始林保全計画』ともリンクして今後も再生・保全活動を継続する		
新聞、TV等での報道	2月4日県庁記者クラブにてプレスリリース 読売新聞 掲載 奈良新聞 掲載		
事業予算	1,432,091	円	
事業執行額	1,432,091	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 谷口 宗彦
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	献血活動				
実施日	平成26年9月7日（日）				
実施場所	ならファミリー中央駐車場				
協力団体	奈良県赤十字血液センター				
参加人数	会員	21	名	→ →	会員参加率 48.8 %
	市民	51	名		
	その他	6	名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	ロータリークラブの「奉仕の精神」に基づき、地域社会に貢献し、意義ある社会奉仕活動を行うべく、また、2650地区の今年度のスローガンである「心くばり」を実践するべく、当クラブが例年行ってきた献血活動を社会奉仕事業として行う。 具体的には、例年通り、奈良県赤十字献血センターの協力の下、昨年に引き続きイオンモール株式会社との共催により、ならファミリー中央駐車場にて献血活動を行い、駐車場利用者に対して広く献血へのご協力をお願いする。				
事業結果	午前10時～12時、午後1時～4時まで献血活動を実施。参加した会員による懸命な協力呼びかけの結果、63名の市民の方に献血へご協力いただいた（採決総数51名、比重不足等で採決できず12名）。 例年よりも約10名ほど多くの方にご参加いただけ、奈良県赤十字血液センターの職員さんも喜んでおられ、意義ある社会奉仕活動が行えた。   				
新聞・TV等での報道	マスメディアによる報道は特になし。 ポスターを各会員の職場・自宅等に掲示し、チラシを各会員が取引先・社員等に配布することで献血活動の実施を告知した。また、献血活動へ積極的に協力している人が集うインターネット上のコミュニティサイトへも告知した。				
事業予算	110,000円	円			
事業執行額	44,090円	円			

2014～15年度

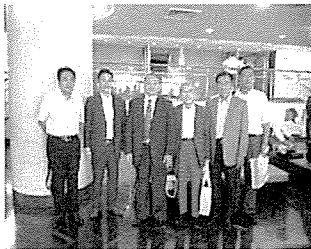
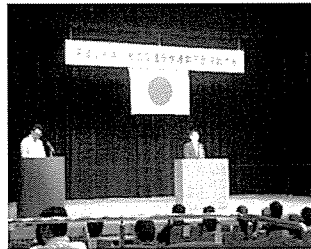
奈良 東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 谷口 宗彦
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	秋の交通安全運動市民決起大会		
実施日	平成26年9月21日（日）		
実施場所	学園前ホール		
協力団体	奈良市交通対策協議会, 奈良警察署, 奈良西警察署		
参加人数	会員	8 名 → →	会員参加率 18.6 %
	市民	多数 名	
	その他	多数 名	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	ロータリークラブの「奉仕の精神」に基づき、地域社会に貢献し、交通安全の啓発という意義ある社会奉仕活動を行うべく、また、2650地区の今年度のスローガンである「心くばり」を実践するべく、社会奉仕事業として当クラブが例年参加してきた奈良市の秋の交通安全運動市民決起大会へ参加。		
事業結果	多数の市民、警察関係者とともに、午後1時半から開始された大会に参加し、参加した会員が交通安全の重要性を再認識する等交通安全への啓発意識を感化することができた。  		
新聞・TV等での報道	当クラブによるマスメディア等への広報活動は特になし。		
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 谷口宗彦

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第3回奈良市小学生マラソン大会		
実施日	平成27年3月1日(日)		
実施場所	鴻ノ池陸上球技場		
協力団体	奈良市陸上競技協会, 奈良市, 奈良市教育委員会		
参加人数	会員	33名	→ 会員参加率 80.48%
	市民	558名	
	その他	30名(奈良市陸上競技協会)	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	参加する子ども達は、本大会を通じて他校の生徒達とも交流し、親善、友好の促進を図り、さらに保護者、生徒及び教師間の交流も広がり、健全な心身を持つ子どもの育成に繋がる。継続開催することにより、子ども達は、今回は前回よりも上のタイム、順位を目指そうと努力し、「努力が実を結ぶ」ことを体験することで、達成感や充実感という教室での勉強では決して学ぶことのできない大切な経験をすることができる。さらには、多くの体験の中で知識見識を学ぶ子ども達に、日々過ごす環境において心身に障害を持つ同年代の友が居ること、そしてそれは特別なことではなく、皆が同じようにゴールを目指すことを知る機会となる。障害のない児童が障害のある児童とともに過ごすことにより、障害者に対する「心配り」の行き届いた社会を構築する役目を担うことを期待する。 奈良市内の小学生に在籍する小学生(特別支援学級在籍児童含む)によるマラソン大会を実施。2学年毎3組に分かれ、各学年男女毎に個人のタイムを競った(1・2年生:1.1km, 3・4年生:1.5km, 5・6年生:1.9km)		
事業結果	雨天にもかかわらず、898名の申込者のうち、558名が出走(特別支援学級在籍児童約15名)。特別支援学級在籍児童も、保護者等の伴走者とともに頑張って完走した。後日、保護者から「完走でき、本人の自信になった」旨ご連絡いただいた。  		
新聞、TV等での報道	奈良テレビの当日のニュース、近鉄ケーブルネットワークのインターネット配信のニュースにて、本大会の様子が取り上げられた。		
事業予算	1,826,196	円	
事業執行額	1,826,196	円	

2014～15年度 社会奉仕部門 事業報告書
 下半期(1～6月)

奈良東 ロータリークラブ

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 谷口宗彦
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	春の交通安全運動市民決起大会		
実施日	平成27年5月11日(月)		
実施場所	なら100年会館中ホール		
協力団体	奈良市交通安全対策協議会, 奈良警察署, 奈良西警察署		
参加人数	会員 9 名	→→ 会員参加率	21.95 %
	市民 多数 名		
	その他 多数		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 ロータリークラブの「奉仕の精神」に基づき、地域社会に貢献し、交通安全の啓発という異議ある社会奉仕活動を行うべく、また、2650地区の本年度スローガンである「心くばり」を実践するべく、社会奉仕事業として当クラブが例年参加してきた奈良市の春の交通安全市民決起大会に参加。			
事業結果 多数の市民、警察関係者とともに、午後1時半から開始された大会に参加し、参加した会員が交通安全の重要性を再認識する等交通安全への啓発意識を感化することができた。  			
新聞、TV等での報道 当クラブによるマスメディア等への広報活動は特になし。			
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 三木 武彦
担当委員会名 : 社会奉委員会

事業名	奈良市交通安全対策協議会「秋の交通安全運動」				
実施日	2014年9月21日（日）「2014年9月21日（日）～2014年9月30日（火）」				
実施場所	奈良市西部会館市民ホール				
協力団体	奈良市・奈良警察本部・奈良西警察署 他33団体				
参加人数	会員	6	名	→ →	会員参加率 14 %
	市民	500	名		
	その他		名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	交通安全思想の普及、浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けると共に交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図る。「交通事故のないやすらぎの大和路」をスローガンに子供と高齢者の事故防止に取組む。（夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用・飲酒運転の根絶等）				
事業結果	運動の基本である「子供と高齢者の交通事故防止」から次代を担う子供のかげがえのない命を交通事故から守ること、高齢者の交通事故死者数が交通事故死者数全体の半数以上を占め、その減少が強く求められていること等交通安全の大切さ、重要性を再認識していただいた。				
新聞・TV等での報道	秋の交通安全運動は、各マスコミ・メディアに取り上げられ報道されました。				
事業予算	5,000				円
事業執行額					円

2014～15年度

奈良西

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 三木 武彦

担当委員会名 : 社会奉委員会

事業名	近鉄富雄駅周辺ゴミ拾い				
実施日	2014年12月13日（土）				
実施場所	近鉄富雄駅周辺				
協力団体	奈良県立高円高等学校				
参加人数	会員	23	名	→ →	会員参加率 52 %
	市民	10	名		
	その他		名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	奈良西ロータリークラブ創立45周年記念事業の一環として、「時計台贈呈」の除幕式後、ゴミ拾いを行う。				
事業結果	会員他30名程でゴミ拾いを行い、地域の環境保全に協力できた。				
新聞・TV等での報道	奈良新聞等各メディアに取材依頼を行う				
事業予算	30,000		円		
事業執行額			円		

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 幹事

氏 名 : 猪上 正孝

担当委員会名:

事業名	プロバスケットボールチーム「バンビシャス奈良」を応援しよう。		
実施日	平成27年4月19日 日曜日		
実施場所	奈良中央体育館		
協力団体	奈良市教育委員会・NPO法人ならチャレンジド		
参加人数	会員	23 名	→→ 会員参加率 51 %
	市民	71 名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 障害のある子供達にプロスポーツ選手との交流、プロスポーツの試合観戦をしていただき、バスケットというスポーツを通じて子供達が元気になればとの思いから奈良のプロバスケットボールチーム「バンビシャス奈良」の今期最終戦に奈良市内の特別支援学級に通う生徒の皆さんと保護者の方々をご招待しました。 試合前に選手との交流として、直接プロ選手からマフラータオルとサイン色紙の贈呈をしていただきました。 試合後に参加者とプロ選手全員でコート上で記念撮影を行いました。			
事業結果 生徒の皆さん、保護者の方々共に選手からマフラータオル、サイン色紙をプレゼントされ、記念撮影も一緒に行い、スピード感ある迫力の試合を観戦でき、大喜びしていただきました。後日、感謝の手紙もいただきました。			
 			
新聞、TV等での報道 4/20奈良新聞、朝日新聞に記事が掲載されました。			
事業予算	450,000	円	試合に感動、交流も 市内特別支援学級 奈良西RCが招待 プロバスケットボールチーム「バンビシャス奈良」の今期最終戦に、市内特別支援学級に通う生徒の皆さんと保護者の方々を招待しました。試合前に選手からマフラータオルとサイン色紙の贈呈が行われ、試合後はコート上で記念撮影を行いました。 「バンビシャスがんばれ」 養護学校・特別支援学級生ら観戦 プロバスケットボールチーム「バンビシャス奈良」の今期最終戦に、市内特別支援学級に通う生徒の皆さんと保護者の方々を招待しました。試合前に選手からマフラータオルとサイン色紙の贈呈が行われ、試合後はコート上で記念撮影を行いました。
事業執行額	397,454	円	

2014～15年度

奈良西

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 幹事

氏 名 : 猪上 正孝

担当委員会名:

事業名	交通安全啓発活動 交通安全標語入りティッシュ配布		
実施日	平成27年5月17日 日曜日		
実施場所	イオンタウン富雄南		
協力団体	奈良西警察		
参加人数	会員 13 名	→→ 会員参加率 28 %	
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
奈良西警察署に交通安全標語入りのティッシュ・ウェットティッシュを5,900個を寄贈し、春の交通安全週間中に開催される「交通安全フェアinならファミリー」に参加し、交通安全啓発を祈念して寄贈したティッシュ並びにウェットティッシュをお買い物に来られた地域の皆様に配布致しました。			
事業結果			
今回の基本テーマである「子供と高齢者の交通事故防止」を地域の多くの皆様に認識していただいた。			
 			
新聞、TV等での報道			
4/24奈良新聞、5/18奈良新聞に記事が掲載されました。			
こまどり ○…奈良西ロータリークラブは23日、社会奉仕活動の一環として、交通安全啓発に使用するポケットティッシュなどを奈良西警察署に寄贈した。 ○…寄贈したのはポケットティッシュ1000個とウェットティッシュ600個、交通安全の標語が記載され、同署の交通安全運動で配布される。贈呈式では、同クラブから理事長猪上・奈良西署長に目録が手渡された一孝典。 ○…同クラブは来月17日、イ  オン富雄南店での同署の交通安全フェアにも参加し、今回寄贈したティッシュの配布などに協力する。 楽しくマナー学ぶ 奈良西署など交通安全フェア 			
事業予算	100,000	円	
事業執行額	99,954	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト常任委員長
氏 名 : 中 嶋 大
担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	吉野間伐材ベンチプロジェクト		
実施日	平成26年7月26日～平成26年12月 日		
実施場所	奈良県吉野郡吉野町、吉野郡川上村、奈良県立文化会館、奈良公園（春日野園地、浮雲園地）		
協力団体	「奈良県立高円高校」「帝塚山学園高等学校」「吉野中央森林組合」「公益財団 吉野川紀ノ川源流物語」「奈良県立文化会館」「奈良県まちづくり推進局奈良公園室」		
参加人数	会員 27 名	→ →	会員参加率 34.6 %
	市民 80 名		
	その他 名	会員出席延人数 32名	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・平成23年9月3日、台風12号により、吉野、十津川、天川地区が土石流により大惨事となりました。これは、高級建材である吉野の杉、檜が安い外材に押されてその需要が低迷し、山の手入れが行き届かなくなり、保水力のない暗い山林になっていることに原因があります。このような現状を多くの方に知って頂きたい特に若い世代の方に目を向けていただき、吉野材の有効活用を促進し、環境保全に関する関心を高めたいと考えました。そのため、高校生の皆様に吉野にお連れし、地元吉野の自然の素晴らしさ、山林事業の厳しい現状を知って頂いた上で、吉野材の有効利用の一つとして間伐材を利用したベンチを豊かな発想で製作して頂く。奈良公園には日本中世界中から沢山の観光客が来られるが、ゆっくり休んで寛いで頂けるベンチが不足している。高校生のデザインしてくれた無垢の檜材のアートベンチを奈良公園に沢山設置し、憩いの場所を提供し環境保全を訴えたい。		
事業結果	①奈良市内の高等学校15校に案内をした結果、「奈良県立高円高校」と「帝塚山学園高等学校」の2校の協力を得ることが出来、生徒を吉野町の山林にお連れし、森林組合の役員から吉野林業の歴史と現状の話の伺った。その後、ヒノキの伐採を見学し、ロータリークラブのメンバーが汗をかきながら林道まで木材を搬出した。この時の状況は、産経新聞にて掲載された。②同日、川上村の「源流館」にて、吉野の自然の話を伺い源流館の見学をして、吉野の自然の豊かさを体感し「環境保全」の大切さを学んだ。③高校生からアートベンチの作品を受け取り、11月3日に奈良県文化会館にてその作品のコンクールをし、県の芸術祭の期間に亘り作品を展示した。この様子は、奈良テレビにて報道され、産経新聞・奈良新聞にも掲載された。また、グランプリ、準グランプリの作品は、ヒノキ材にて具現化され、展示した後も奈良県文化会館にて吉野間伐材を利用したベンチとして利用して頂くことになり、吉野材のPRに役立つことになった。④奈良公園の「春日野園地」「浮雲園地」のベンチが老朽化し一部危険な状態になっていた為、ヒノキ間伐材にて新調した。今後、観光客に吉野材をPRするとともに、寛ぎの場を提供することが出来る。		
新聞・TV等での報道	・26.7.29 産経新聞掲載 ・26.11.3 奈良テレビ放映 ・26.11.4 産経新聞掲載 ・26.11.8 奈良新聞掲載		
事業予算	900,000	円	
事業執行額	1,686,424	円	

2014～15年度

奈良大宮

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト常任委員長
氏 名 : 中 舘 大
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	「交通安全サンタ」				
実施日	平成26年12月12日予定				
実施場所	奈良県奈良警察署				
協力団体	宝山寺極楽某保育園、奈良警察署、奈良大宮ロータリークラブ				
参加人数	会員	予定25名	名	→ →	会員参加率 %
	市民	予定65名	名		
	その他		名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他				
事業目的及び事業内容	・ 宝山寺極楽坊保育園園児が奈良県奈良警察署に表敬訪問に訪れ、一日署長として「飲酒運転防止」「交通安全」を宣誓する。その際に、奈良大宮ロータリーの会員がサンタに扮し、園児にプレゼントを贈呈し、その後交通安全のビラ等を配布する。 ・ 年末の12月26日まで、奈良警察署の正面壁面に奈良大宮ロータリークラブの「交通安全サンタ」のイルミネーションを点灯し、交通安全を啓発する。				
事業結果					
新聞・TV等での報道					
事業予算	50,000	円			
事業執行額		円			

2014～15年度

奈良大宮

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中 舘 大

担 当 委 員 会 名 :

事業名	職場見学会(キリンビール株式会社 神戸工場)		
実施日	2015年2月7日		
実施場所	キリンビール株式会社 神戸工場 (神戸市北区赤松台2-1-1)		
協力団体			
参加人数	会員	23 名	→→ 会員参加率 29.11 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・キリンビール株式会社が実施している環境への取り組みや、工場に設置しているビオトープそして省資源・再資源の取り組みなどを見学して、会員の事業に取り入れて頂く。		
事業結果	・神戸工場にてキリンビールが実施している環境保全の取り組みを映像により説明を受け、またビオトープを実際に見ることにより、環境保全に対する会社の理念および目標が実際どのように具現されているかが、よく分かり勉強になった。		
新聞、TV等での報道	・特になし		
事業予算	100,000	円	
事業執行額	82,062	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 中谷 恵美子
担当委員会名 : 社会奉仕委員

事業名	ミニトマトのコンポート・トマトのゼリーとお友達		
実施日	2014年12月1日(月)		
実施場所	奈良学園奈良文化女子高等学校(調理室)		
協力団体	学校法人奈良学園 奈良文化幼稚園		
参加人数	会員	17 名	→ → 会員参加率 77 %
	市民	22 名	
	その他	24 名	引率 3名
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	青少年育成活動の一環として青少年奉仕委員会と共同して“食”に対する正しい意識を高め、“食”の持つ力を伝えることを目的としたトマトを使った親子料理教室の開催を計画した。対象者を幼稚園児と保護者および一般市民に呼びかけた。今後、5月にはトマトの苗を配布し、家庭や地域でその成長を見守る中で食べ物大切さを知っていただきたいと思います。    		
事業結果	参加者全てが、笑顔で料理に取り組むことができました。家族や仲間と一緒に料理をつくることは、食べる事を楽しむことにつながりました。社会奉仕活動における“食育活動”のねらいは、幼稚園児と保護者そして、その地域の人々の食に関する意識を高めることです。家庭料理は食文化そのものであり、“伝承文化”です。今回の活動では、その意味において、幼稚園児と母親や地域の人達に効果的な“食育”を展開できたと思います。  		
新聞・TV等での報道	広報活動として、マスコミに事業内容説明を行った結果「奈良新聞」「奈良日日新聞」に取材していただいた。		
事業予算	150,000円	円	
事業執行額	50,000円	円	

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中谷恵美子

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	「食育」凛々子収穫祭～トマトジャム		
実施日	平成27年4月22日(木)		
実施場所	聖心幼稚園		
協力団体	奈良芸術短期大学付属聖心幼稚園 カゴメ株式会社 株式会社中谷食品		
参加人数	会員 15 名	→ 会員参加率 60 %	
	市民 25 名		
	その他 幼稚園児25名 先生3名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	私達のクラブでは、青少年活動を中心にして各委員会がバックアップする形で活動を行っています。前回同様、食育「食育は生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基盤となるべきであり、様々な経験を通じて食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること」という考え方を踏襲して親子料理教室をおこないました。子供達への「食」への興味・関心を育み、食の楽しさを体験するきっかけづくりになりたいという活動です。当委員会では地域の中でまず、お母さんを巻き込んでいきたいと考えています。お母さんと楽しくクッキングする事は子供達にとっても大切な事です。このことは、家庭から地域社会への広がりとなっていきます。当日はカゴメ(株)から栄養士の方の応援を得てトマトジャムをおかあさん達と作り、スコーンにつけて、いただきました。さらに、トマトの苗も頂き植え方、育て方を教えていただきました。		
事業結果	トマトの皮むきをする子供、それをジャムにするお母さんの協同作業でジャムをつくりました。お母さんと子供達とのとっても楽しい時間をもつ事ができました。こども達からお礼のお手紙も頂きました。お母さんにも、トマトの苗の植え方、育て方を正しく聞いて貰う事ができました。家に苗を持って帰って頂き親子で世話をしその成長を見守りたくさんのトマトを実らせること、収穫することで、「命への関心」と「感謝する心」を家庭で育んでいただけたことになったと思います。   		
新聞、TV等での報道	NHKで前日、ニュースとして案内していただきました。		
事業予算	10,000	円	
事業執行額	5,000	円	

2014～15年度

大和郡山

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 藤本健次

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第20回全国金魚すくい選手権大会第3回石巻予選				
実施日	2014/7/12				
実施場所	こーぷのお家いしのまき				
協力団体	大和郡山市、一般社団法人なら協同福祉会				
参加人数	会員	9	名	→ →	会員参加率 16.6 %
	市民	165	名		
	その他	20	名	なら協同福祉会職員、現地協力施設職員、石巻ロータリー4クラブ	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容					
【事業目的】被災住民に笑顔になってもらう。 【事業内容】なら協同福祉会と協力しながら石巻の高齢者施設に於いて同施設職員協力のもと大和郡山より金魚を送り、一般の部（上位3名は全国金魚すくい選手権本大会に出場）、子供の部、高齢者の部（施設入居者）に別れすくった金魚の数を競う。尚、一般の部上位入賞者3名を大和郡山市で開催される全国金魚すくい選手権本大会に出場することができる。					
					
事業結果					
2011年に震災で被災した高齢施設の人たちに笑顔になってもらいたいという思いでスタートしたこの事業も、近隣の仮設住宅に移り住んでいる地元住民同士のつながりを深めるきっかけにもなり、2012年からは全国金魚すくい選手権大会（大和郡山市主催）の予選会も兼ねるようになり、地元住民のつながりを深めるきっかけにもなり、今年は子供の参加者が昨年の3倍になるなど、大人よりも子供たちが楽しみにしている夏の恒例行事になっているようでした。					
					
新聞・TV等での報道					
石巻日日新聞、石巻かほく新聞					
事業予算	150000	円			
事業執行額	132211	円			

2014～15年度

大和郡山

ロータリークラブ

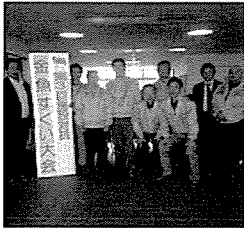
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 藤本健次

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員

事業名	熟年者金魚すくい大会				
実施日	2015年3月28日				
実施場所	特別擁護老人ホーム「大和園平和」(奈良県大和郡山市美濃庄町)				
協力団体	社会福祉法人有功会				
参加人数	会員	9	名	→→	会員参加率 17 %
	市民	50	名		
	その他				
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	高齢者に笑顔になっていただく。				
事業結果	たくさんの笑顔を見ることができました。  				
新聞、TV等での報道	なし				
事業予算	20,000		円		
事業執行額	17,800		円		

2014～15年度

やまとまほろば ロータリークラブ

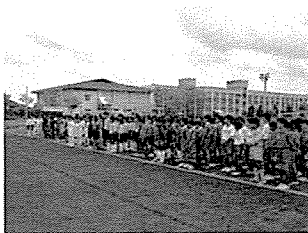
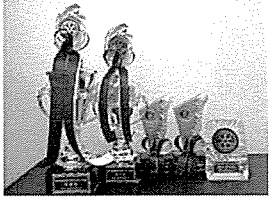
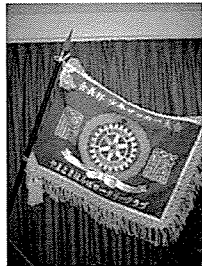
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 浅田 宗彦

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	やまとまほろばR.C会長杯 少年サッカー大会		
実施日	平成27年4月29日(水・祝)		
実施場所	奈良県フットボールセンター		
協力団体	桜井サッカー協会、奈良県サッカー協会、奈良新聞社		
参加人数	会員	21 名	→→ 会員参加率 67.7 %
	市民	392 名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
サッカーを通して参加12チーム間の親睦及び今後の交流を深め、相互のチーム強化を図ると共に、礼儀、礼節を学ぶ心豊かな少年少女の健康育成を目的とする。 参加チームを奈良県下のロータリークラブの所在地域より、あまねく選ぶことにより、奈良県下全てのロータリークラブを、またロータリーの精神と活動を広報する。			
 			
事業結果			
当日は天候にも恵まれ、約400名という大勢の方々にご参加をいただき、参加者及び父兄の方々にロータリー活動の目的とする「地域に根ざした活動」がご理解いただけたと思います。 また、父兄及び県のサッカー協会との協働による事業となり、今後もこの大会を続けてほしい、との言葉もいただきました。			
   			
新聞、TV等での報道			
奈良新聞社 朝日新聞社   			
事業予算	600,000	円	
事業執行額	1,152,838	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 前田英明
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	フィリピンマラブット・ナショナル高等学校校舎修繕の為にチャリティーコンサート		
実施日	8月2日		
実施場所	奈良県生駒郡三郷町コミュニティセンター文化ホール		
協力団体	奈良県生駒郡三郷町教育委員会共催、日本国際飢餓対策機構、フィリピン飢餓対策機構		
参加人数	会員	28 名	→ → 会員参加率 100 %
	市民	475 名	
	その他	7 名	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	2013年11月8日、フィリピン中東部を襲った台風30号（ヨランダ台風）は大きな被害をもたらしました。サマル島のマラブット市にある唯一のマラブット・ナショナル高等学校も屋根が甚大な被害を受けました。2014年1月6日より授業を再開されていますが、教室は、一時しのぎの屋根として防水シートを覆って授業を受けており、大雨が降ったときには、必然的に子供達は授業を受けられなくなり、とても不安な時を過ごしています。一日も早く安心して勉強できる教室を待っている彼らのために私共クラブはロータリー財団の地区補助金を頂戴しましたが、一部分しか修復できない事がわかり、チャリティーコンサートを開催する運びとなりました。そして、このチャリティーコンサートの支援金によって子供達が修復された校舎で安心して学業に励めるよう支援することになりました。、会長初め4名の会員が10月22日から24日まで現地視察におもむき高等学校の校舎の屋根修復等を視察する。		
事業結果	このチャリティーコンサートの支援金によって、マラブットナショナル高等学校だけでなくマラブット市の中にあるバランガイ パナン村（Barangay Panan）の保育園並びに健康センターまでも修復できることが出来ました。10月22日から24日まで現地視察におもむきました。高等学校の校舎の屋根は数か所修復がされていて、学生達は快適に授業を受けていました。    奈良新聞掲載		
事業予算	500,000	円	
事業執行額	500,000	円	

2014～15年度

やまと西和 ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 千葉登美子

担当委員会名 : 社会奉仕委員長

事業名	悠々の郷訪問		
実施日	6月20日(土)		
実施場所	悠々の郷訪問		
協力団体	なし		
参加人数	会員	20 名	→→ 会員参加率 71.43 %
	市民	名	
	その他	2名	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	継続事業としてオペラ歌手内海緑さんをお迎えして老人介護施設悠々の郷を訪問します。 毎年10数曲の内海さんの素敵な歌声に施設の皆様も会員も時間を忘れ楽しく過ごします。 会員は上を向いて歩こうの合唱をします。 今年は例会場にて炭坑節の練習をして当日会員が会場を盛り上げる予定です。		
事業結果	締切6月15日現在、未開催につき機会があればお知らせいたします。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	30,000	円	
事業執行額	30,000	円	

2014～15 年度

大和高田 ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12 月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会

氏 名 : 山田 幸雄

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	障害者車支援用軽自動車の寄贈				
実施日	26年11月18日				
実施場所	大和高田ロータリー例会場				
協力団体					
参加人数	80名				
	会員80名 →→ 会員参加率 88% 市民 名 その他 []				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容					
○障害者の貴重な足となる通所支援用軽自動車の寄贈を実施しました。 ○育成会（保護者）の負担軽減					
事業結果					
○障害者をもつ恵まれない子供達の親にとって切実な願い、なんと言っても自立です。 養護教育を受けるに当たりバスで通っておられました。連日の事ゆえ親に取って 大変な苦痛でしたが、今回通所支援用軽自動車を寄贈して頂いたお蔭で障害者本人はも ちろんこと、障害を持つ親やその家族の送迎に当たり楽になったと感謝されました。 育成委員（障害者）を持つお母さんが、例会場にて卓話を頂いた中で我が子と一緒に数 回死のうと思った事がありましたが、皆さんの心の支えで死なずにここまで こられました。障害者福祉の歴史を刻んで下さった数多くの先輩がいて下さる、まだま だ課題は残りますが歩み止めず前向きに進んでいきます。 クラブとして少しでも心の支えとなる事をこれからも行っていきます。					
新聞、TV等での報道					
内容については大手新聞社、地方紙に取り上げられました。					
 					
事業予算	1,843,736円				
事業執行額	1,118,078円				

2014～15年度

大和高田 ロータリークラブ

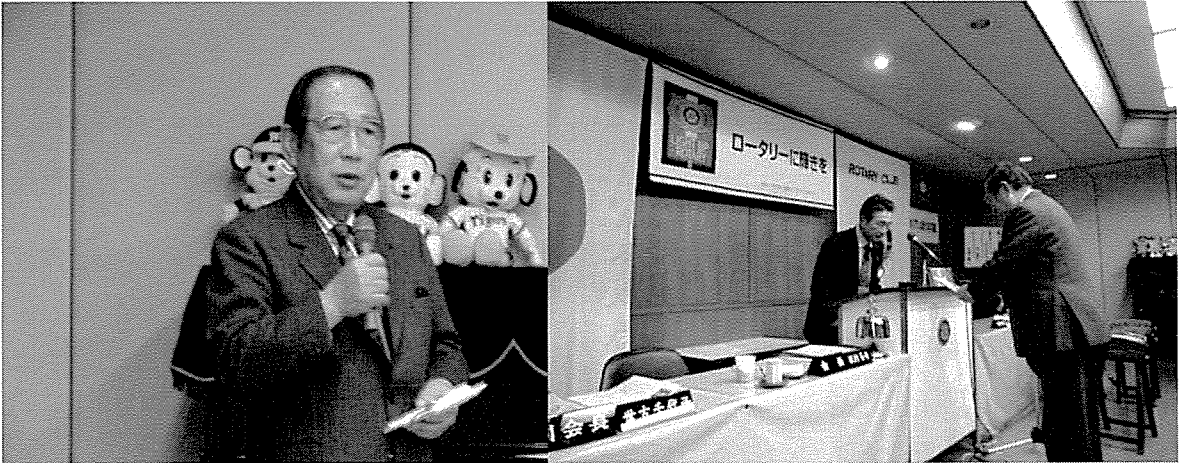
社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7月～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山田 幸雄

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	なら犯罪被害者支援
実施日	26年12月9日
実施場所	大和高田ロータリー例会場
協力団体	大和高田ロータリー会員
参加人数	80名
会長役員7名 社会奉仕委員 9名	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	犯罪（被害者）事件や事故に巻き込まれた被害者やその家族、ご遺族の方々の多くは、人生のうちに一度あるかいなかの出来事に遭遇され、不安や悩みを抱えて、悲観に暮れ、あるいは恐怖に怯えて、すがる思いで警察や犯罪被害者等に寄り添い、苦しんでおられます。その思いに共感して支援を行いました。
事業結果	人の痛みに共感し、心身ともに支えてとなって下さっている支援センター、ボランティア、ロータリーの皆様には、ただただ頭の下がる思い、気持ちで一杯になったと感謝して頂きました。
新聞、TV等での報道	
	
事業予算	100,000円
事業執行額	100,000円

2014～15年度

大和高田 ロータリークラブ

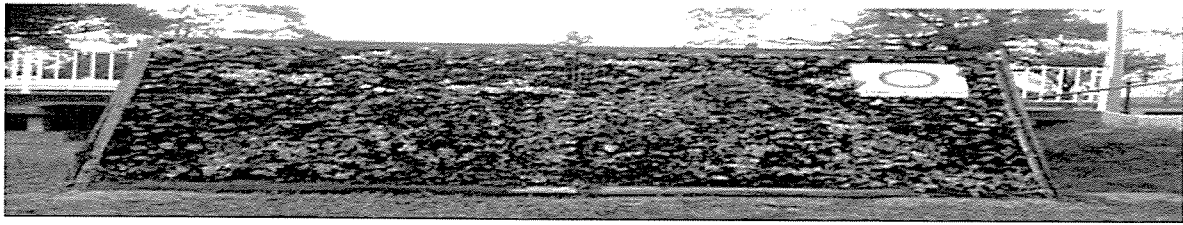
社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7月～12月）

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山田 幸雄

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	大和高田市立病院（ガーデニング）				
実施日	平成26年12月10日				
実施場所	大和高田市立病院玄関前の広場				
協力団体	大和高田ロータリークラブ				
参加人数	社会奉仕委員会9名				
業者3名にて制作					
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容					
通院患者さん・長期入院患者さんに対し（ガーデニング）を通じて少しでも心が和み一日でも早く快復して頂く事を願ってさせて頂きました。又地域の人々の健康維持と地域の活性化につなげていく。又本事業によりロータリーの存在と知名度及びイメージ向上を図る。					
事業結果					
通院（入院）患者さんたちから、ガーデニング（花壇）を見る事により心が和み、元気と勇気を与えて頂き心より感謝しています。 市民病院から、花を見る事により心が和み、気分が晴ればれすると通院患者様からお礼を言われました。					
新聞、TV等での報道					
					
事業予算	60,000円				
事業執行額	60,000円				

2014～15年度

日本ロータリーEクラブ2650 ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期（7～12月）

報告者 役 職 : 職業奉仕委員長

氏 名 : 中村信彦

担当委員会名 : 職業奉仕委員会

事業名	車いすテニスふくいオープン大会				
実施日	2014年 9月 6 ・ 7 日				
実施場所	福井県坂井市丸岡町 丸岡古城ドーム				
協力団体	協力：福井県障がい者スポーツ指導者協会 後援：福井県テニス協会日本女子テニス部福井支部				
参加人数	会員	7	名	→ →	会員参加率 11 %
	市民	20	名		
	その他	6	名		
事業分野	☒ 1.人間尊重	☐ 2.地域発展	☐ 3.環境保全	☒ 4.共同奉仕	☐ 5.その他
事業目的及び事業内容 ①車いすテニスを通じて、障がい者、ボランティア、健常者、地域の人たちとの交流を深め、障がい者の更なる社会参加と自立促進への意識高揚を目的とする。 ②後援団体として日本ロータリーEクラブ2650の名称を使用し ポスター、プログラムに使用する。 ③Eクラブ会員のボランティア7名が参加しお手伝いする。					
事業結果 今年は 富山、石川、福井、滋賀、大阪、和歌山、愛知から計20名が参加されました。当クラブからも 7名のボランティアを派遣。屋内屋外のコート移動の車いす介助、コートのボール拾い等を行いました。普通のテニスとのルールの違いは ツッパウンドまでで返球のみとなっており会員のみなさんも すぐ 理解して 競技を進行させていました。障がい者スポーツはなかなか 見学する機会もなく、また競技車両も通常の車いすとは違った仕様の車を拝見したり 俊敏に動けるように 選手の足首とふとももを きつく固定するなどを知り、会員のみなさんはこのスポーツが理解できましたとの感想でした。					
					
新聞・TV等での報道 福井新聞、福井放送 おじゃまっテレ、 福井テレビ おかえりなさいにて紹介されました。					
事業予算	50,000	円			
事業執行額	50,000	円			

まちづくり基金奨励賞

2014-2015年度まちづくり基金奨励賞

賞	クラブ名	内容
最優秀賞(50万円)	五條RC	ロータリーデー2015「君たちは五條の宝物」
優秀賞(25万円)	奈良RC	地域の宝「春日の杜」再生プロジェクト 世界遺産春日の杜にご神木さかき植えよう
	長浜北RC	余呉ワークキャンプ支援事業
	鯖江RC	やんしき音頭普及実行委員会
	京都乙訓RC	西代公園に桜の木植樹事業
	丸岡RC	お天守前広場緑化事業
	京都洛西RC	小倉山特別保存地区の竹穂垣の補修改善
	福井RC	プレーパーク事業
	京丹後RC	「相手の幸せを思う」その心づくり おはなしフェスティバル
	生駒RC	置き傘およびベンチプロジェクト
	京都RC	高瀬川開削400周年記念事業 ～高瀬船プロジェクション・マッピング～
奨励賞(3～5万円)	京都洛中RC	千年の都を守るころーおもてなしの防災ー
	福知山RC	福知山RCから母の日プレゼント
	橿原RC	太陽電池時計設置事業

応募クラブ	京都桂川RC・京都北RC・京都南RC・京都紫野RC・京都西南RC
	京都朱雀RC・舞鶴東RC・びわこ八幡RC・高島RC・奈良大宮RC
	やまと西和RC・受賞14クラブ 計25クラブ 27件

国際ロータリー第2650地区 2014～15年度
まちづくり基金奨励金申請書

1. クラブ名： _____ 五 條 _____ ロータリークラブ _____
2. プロジェクト名： _____ ロータリーデー2015 「君たちは五條の宝物」 _____
3. 実施場所： _____ 五條市立五條市民会館・その他(JR五条駅 等) _____
4. 実施期間： 開始日 _____ 2015年1月上旬 ～2015年3月29日 _____

5. 主な事業内容

<はじめに>

本年度ゲイリー C.K. ホアンRI会長は「ロータリーに輝きを」としたテーマのもとロータリーデーの開催を呼びかけられました。内容としては、地元の人びとにクラブとロータリー全体を紹介するための楽しい行事を開催しましょう。そうすることで、ロータリーのイメージを向上させようとの意向がありました。当クラブでは、RI会長の意向を踏まえ年当初よりロータリーデーを見据えたプロジェクト委員会を立ち上げ対外事業を熟慮して参りました。基本的にはかねてよりの行動指針でもある「まちづくりは人づくりから」という思いのもと本事業を企画開催しました。

<経緯>

当クラブでは例年、社会奉仕、青少年奉仕を中心とした対外的な活動を積極的に行って参りました。特に昨年行った「地域と共にある学校づくり」(※別に申請)というプロジェクトでは、文部大臣表彰や奈良県教育委員会教育委員長賞を受賞するなど各所で評価をいただきました。そのような中で感じたことは、地域のコミュニティの重要さと、規範意識の大切さでありました。そこで、私たちは今回のロータリーデーにおいて、近年の主な取り組みの集大成とした対外事業を開催しようという一つの方針を決定しました。

<概要>

- 1) 市民参加型のイベントの開催
- 2) 上記イベントに向けた関連事業の開催

まずは事業内容を二つに大別しました。ひとつめは市民参加型のイベントの開催で、主な内容は地域で頑張っている青少年の紹介、規範意識の高揚を目的とした講演、当クラブで行っている活動紹介等が主な事業の柱でありました。ふたつめは上記のイベントを踏まえた青少年を対象とした事業を数ヶ月かけて行いました。主な内容は地域の特色を活かした大型の絵画イラストの作成とボランティア活動を実施しました。これらは主に具体的な規範意識の高揚を目的とした事業として行いました。

<主な事業内容>

- 1) ロータリーデー2015 「君たちは五條の宝物」 というイベントの開催
- 2) JR五条駅に大きな絵画イラストの展示、ボランティア活動(地域清掃)

・1の事業について

本年3月29日(日)五條市民会館において、ロータリーデー2015「君たちは五條の宝物」と題した五

五條ロータリークラブ主催の事業を開催し多くの方々に楽しんでいただきました。主な内容は2部構成で、1部は地元で頑張っておられる市内の中学、高校の吹奏楽部、軽音楽部のコンサートを開催し「NHK朝ドラオリジナルメドレー」など、学校や世代の枠を超えた合同演奏に注目が集まりました。各音楽クラブは様々な所で優秀な賞を獲得していますが、普段地元の方々に披露できる機会が少なかったのが当日の会場は立見で溢れんばかりの人が駆けつけました。当クラブのメンバー一同市民のニーズの大きさに驚かされました。

2部は特別講演として北河原公敬ガバナーに「皆でできる事をしましょう」と題したご講演を賜り「にこやかに相手に接する(和顔)」など、誰もが心がけ次第でできる「七つの布施行」を説明され、「他者のためにできることをすれば、温もりのある温かい社会になる」と話されました。まさに地域におけるコミュニティと規範意識の重要性を語って下さいました。また、会場内においては日頃の当クラブが取り組んでおります様々な活動や、国際的なポリオ撲滅運動などを紹介するブースを設け募金活動も行いました。

・2の事業について

地元で頑張っている若者は決して音楽関係のみならず他の分野でも多数おられます。特に美術関係やボランティア活動においても同じ事が言えます。美術関係においてはJR五条駅に協力を賜り、駅改札内に大きな絵画イラストを飾らせていただく機会を得ることができました。そこで「まぼろしの五新鉄道に夢をのせて」と題した大きな絵を約2ヶ月かけて作成していただき、ロータリーデーの会場内で発表をしたところ大きな注目を得ました。また、作成の合間を通じて学生の皆さんが積極的な清掃ボランティアを行いました。

<最後に>

・今回の事業は開催以前より新聞でも取り上げていただき、また開催後も紙面で大きく報道していただきました。結果としてクラブの取り組みを知っていただく機会となり、またクラブのイメージの向上につながりました。(市の広報誌でも6月に掲載されます。)

・当日行ったポリオ撲滅の募金活動で約5万円程度のお金を集める事ができました。

・クラブのメンバーが老若男女を問わず、またメンバーの家族もお手伝いをしていただくなど、まさにクラブ全体が一丸となり高出席率をもって事業を盛り上げました。

総じて、地域や学校、協力団体、会場の皆様、そして五條ロータリークラブのメンバーが一体となり、文字通りロータリーデーにふさわしいコミュニティと笑顔が溢れる一日でありました。また、本事業がゲイリー C.K. ホアンRI会長の述べられたロータリーのイメージを向上するための一助になったものと確信いたします。重ねて当クラブにおきましては、今後も奉仕の理想を目指した活動を行っていく所存です。

<協力団体>

・後援

五條市、五條市教育委員会、五條市自治連合会、五條市観光協会、
五條市地区婦人会連絡協議会、金陽会(五條高等学校同窓会)

・協力団体

JR五条駅

風のつばさの会(青年を中心としたボランティア団体)・・・楽器の運搬や進行のお手伝いをいただきました。

6. ロータリアン参加人数 32 名 出席率 94.11%

他参加人数

・イベント参加者

約500名(生徒・学校関係者約100名、来場者約400名)

ロータリアンとの関係

特に無いですが、他団体とは日頃より交流があります。

7. 費用と内訳

收入

クラブ 調 達 資 金	750,000 円
そ の 他 の 資 金	0 円
合 計	750,000 円

支出

費 用	内 訳	金 額	備 考
会場設営費	楽器運搬、レンタル、看板、等	164,000	
印刷物関係	ポスター、チラシ、プログラム、折込、	270,000	
生徒記念品	図書カード	66,000	
雑費	昼食、事務用品、装花、土産、等	150,000	
事前事業関係	絵の具、額縁、ボランティア費用	100,000	
合 計		750,000 円	

8. 参考事例

今回、当クラブより同時申請を行っております「地域と共にある学校づくり」

五 條

ロータリークラブ

会長氏名

尾来 孝志

日付

2015/4/29



国際ロータリー第2650地区 五條ロータリークラブ

『君たちは五條の宝物』

ロータリーデー2015 in GOJO

平成27年 3/29 14:00~16:30 (開場13:00) 入場 無料

五條市民会館

今日のロータリーデーを通して、地元五條市内の中学、高校の吹奏楽部の活躍ぶりや市民の方々に紹介するとともに、地元を愛し、いろいろな方面で頑張る若者をみなで育て、応援したい、との思いから、北河原カバリーに、君たちは五條の宝物、にちなんだご講演をいただきます。また当日はロータリー活動のボリオプラス事業についてもご紹介したいと考えております。

問い合わせ 五條ロータリークラブ事務局 ☎0747-25-0560 (火・木・金の10時から16時)

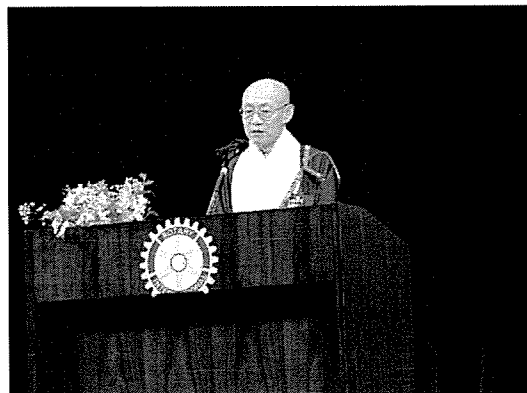
主催 五條ロータリークラブ
後援 五條市・五條市教育委員会・五條市自治連合会・五條市観光協会・五條市地区老人会連合協議会・金曜会
協力団体 風のつばさの会

プログラム
五條西中学校吹奏楽部 演奏
五條高校軽音楽部 演奏
五條高校吹奏楽部 演奏

特別講演
「皆で出来る事をしましょう」

講演者
北河原 公敏氏
五條市地区老人会連合協議会 会長
五條市地区ロータリー会 会長

ボリオプラス事業紹介
高齢者は元気ですか？
ボリオプラスは、高齢者を、そしてその家族までが共に生き生きと暮らすことを、五條ロータリークラブではボリオプラスを重点目標として活動しています。ボリオプラスは五條ロータリークラブの活動です。
ボリオプラスとは、上から若返り、元気、健康、そして、ボリオプラスを達成するためのチャリティーを行います。



中・高吹奏楽部など演奏



合同でパフォーマンスを行う五條西中と五條高の吹奏楽部。五條市本町3の市民会館

五條ロータリーデー

「君たちは宝物」テーマに

五條ロータリークラブ（尾来孝志会長、36人）の「ロータリーデー2015 in GJO」がこのほど、五條市本町3丁目の市民会館であり、中学、高校生のコンサートや講演会を多くの市民が楽しんだ。

「君たちは五條の宝物」がテーマ。市立五條西中学校と県立五條高校の吹奏楽部、軽音楽部が出演した。2校の吹奏楽部は、合同で「朝ドラオリジナルメドレー」なども演奏。生徒らは「大きな会場で楽しく演奏できた」と喜んだ。

また同クラブは、日ごろの社会奉仕活動や、国際的なボランティア運動などを紹介した。

さらに、東大寺の北河原公敬長老が特別講演で、「にこやかに相手に接する（和顔）」など、誰もが心がけたいこと、誰かがかけたいこと、誰かが必要とすることを説明。同

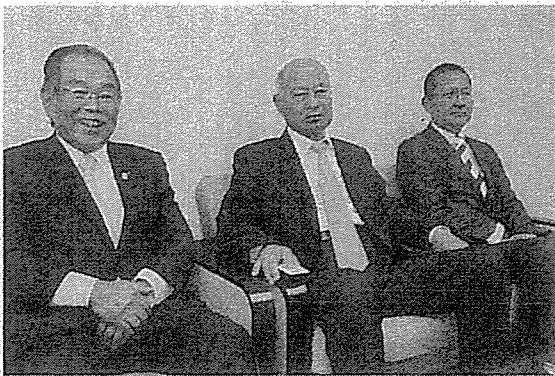
第でできる「七つの布」した。

「君たちは五條の宝物」がテーマ。市立五條西中学校と県立五條高校の吹奏楽部、同高校軽音楽部が舞台演奏。東大寺長老の北河原公敬氏が「皆で出来る事をしよう」と講演する。

国際ロータリークラブ

来月、地区大会開催

国際ロータリークラブの福井・滋賀・京都・奈良の4府県（97クラブ）を統括する第2650地区の有井邦夫幹事長、奈良大宮ロータリークラブの小西敏文直前会長、中谷裕二文直前会長、中谷裕二



地区大会開催を報告する（左から）有井邦夫幹事長、奈良大宮ロータリークラブの小西敏文直前会長、中谷裕二文直前会長。26日、奈良市法華寺町の奈良新聞社

良広報・雑誌委員長が26日、奈良新聞社を訪れ、甘利治夫代表取締役らと歓談した。

有井幹事長は4月11日にホテル日航奈良で晩さん会を、翌12日に地区大会をなら100

五條ロータリークラブの市民公開行事「ロータリーデー2015 in GJO」が、29日午後2時から、五條市本町3丁目の市民会館で開かれる。入場無料。

「君たちは五條の宝物」がテーマ。市立五條西中学校と県立五條高校の吹奏楽部、同高校軽音楽部が舞台演奏。東大寺長老の北河原公敬氏が「皆で出来る事をしよう」と講演する。

国際ロータリー2650地区

2014-15 年度

社会奉仕委員会

諮問委員

パストガバナー	河本英典	(大津ロータリークラブ)
委員長	岩井美晴	(京都南ロータリークラブ)
副委員長	北野加代子	(栗東ロータリークラブ)
副委員長	影近義之	(京都東ロータリークラブ)
委員	河合 衛	(奈良ロータリークラブ)
委員	坂内利隆	(平城京ロータリークラブ)
委員	宮倉靖幸	(五條ロータリークラブ)
委員	木下隆嗣	(京都洛中ロータリークラブ)
委員	小川 忠	(京都八幡ロータリークラブ)
委員	上田 昇	(京都朱雀ロータリークラブ)
委員	峰 覚雄	(長浜東ロータリークラブ)
委員	岩崎 新	(福井ロータリークラブ)
委員	林田千之	(丸岡ロータリークラブ)